

事業名	環境基本計画の推進	実施計画掲載区	掲載分	掲載継続
施設コード				
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	世界や日本における環境を取り巻く状況や取組みの変化に対応しながら、本市の環境政策を総合的に進行管理するとともに環境基本計画の施策を推進します。			
	対象	その他 市民・事業者・行政			
	内容	第3次豊中市環境基本計画に基づく施策・事業の進行管理を図り、環境報告書（年度評価版）を公表するとともに市民等の意見を募集します。募集した意見等に対する施策への予算反映も含めた市の考え方を示す、環境報告書（本編）を公表します。			
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり	
	事業期間	恒常的	平成07年度（1995年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	環境基本条例、第3次豊中市環境基本計画
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		7,318 (21,088)	8,066 (23,051)	6,570 (21,740)	3,202 (18,372)	4,301 (16,451)	5,590 (19,360)
細事業費内訳	需用費	135	1,403	444	49	57	16
	委託料	6,364	6,620	4,459	2,969	4,213	5,460
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	1,499	0	0	0
	その他	819	42	169	184	31	115
	人件費	13,770	14,985	15,170	15,170	12,150	13,770
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	7,318 (21,088)	8,066 (23,051)	6,570 (21,740)	3,202 (18,372)	4,301 (16,451)	5,590 (19,360)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境基本計画の推進					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	環境基本計画の目標達成状況等を環境報告書として公表することで、市民や事業者などの取組みが推進され、地球環境の保全につながります。
-------	--

令和3年度の実施内容	環境目標の達成に向け、PDCAサイクルに基づき環境分野における個別計画等の進捗状況を把握し、目標の達成状況や要因分析をまとめた「とよなかの環境～2020年度 速報版～」を8月に公表し、市民等の意見や環境審議会の評価などをもとに、本市の考え方を記載した「とよなかの環境～2020年度 評価と今後に向けて～」を作成し、年度末に公表しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●第1回環境委員会幹事会 ●進行管理に関するデータ集約 ●「協働の取組に関する意見交換会」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●第2回環境委員会幹事会 ●環境報告書（速報版）の作成及び公表並びに市民等意見募集 ●「協働の取組に関する意見交換会」の実施及びまとめ資料作成 	<ul style="list-style-type: none"> ●第3回環境委員会幹事会 ●環境報告書（本編）の作成 ●第1回環境委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ●第2回環境委員会 ●環境報告書（本編）の公表 ●「協働の取組に関する意見交換会」準備

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市の環境行政において根幹となる業務です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>PDCAサイクルにより効率的な実施を進めています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>進行管理等、一部専門性を要する業務をコンサルに委託しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>進行管理等、一部専門性を要する業務を民間事業者に委託しています。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>環境報告書の発行については、学識経験者等の専門家からは一定の評価を得ていますが、市民・事業者の関心の低さは否めません。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>第3次環境基本計画を推進するため進行管理のサイクルを円滑に進めます。</p>
備考	

事業名	環境学習の推進	実施計画掲載区分	非掲載 拡充
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	あらゆる世代の市民一人ひとりや事業者が、人間の生活と自然環境との関わりについて理解と認識を深め、日常生活や事業活動における環境負荷の軽減に向け、市民・事業者が自らのライフスタイル・ビジネススタイルを再考することで持続可能な社会の構築をめざします。		
	対象	その他 市民、事業者、学校、地域団体など		
	内容	環境に配慮したライフスタイルやビジネススタイルを実践できるよう、家庭や事業所、学校、地域団体などにおける環境学習を推進します。また、脱炭素社会の推進に向けて燃料電池自動車を導入し水素エネルギーの普及啓発など事業者と協働した事業を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成07年度（1995年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	■市 □府 □国 ■その他（市民活動団体等）		
	関連団体	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	環境基本条例、第3次豊中市環境基本計画、第3次豊中アジェンダ21
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		2,061 (4,491)	539 (2,969)	403 (2,863)	363 (2,823)	346 (2,776)	918 (3,348)
細事業費内訳	需用費	139	66	59	0	0	79
	委託料	292	454	324	289	292	292
	補助金等	417	2	2	39	40	173
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,213	17	18	35	15	375
	人件費	2,430	2,430	2,460	2,460	2,430	2,430
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	2,061 (4,491)	539 (2,969)	403 (2,863)	363 (2,823)	346 (2,776)	918 (3,348)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境学習の推進						
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課						

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	環境交流センター来館者数 上向き	単位	12,000	17,306	18,458	18,354	9,822	11,900
	出典: とよなかの環境	人						
	とよなか市民環境展参加者数 上向き	単位	2,000	3,247	3,812	3,600	691	1,679
	出典: とよなかの環境	人						
	交通環境学習（教育）実施回数 上向き	単位	1	1	1	2	0	0
	出典: 担当者調査	回						

事業の効果	子どもから大人まで、あらゆる世代の市民や事業者等が人間の生活と自然環境とのかかわりを理解し認識を深めることで、環境に配慮した生活行動や事業活動に浸透し、持続可能な社会が構築しました。
-------	---

令和3年度の実施内容	水素自動車を導入し電動自動車の普及啓発をしました。また、事業者や地域団体などへの出前講座の実施及び小学校への環境学習教材の提供を行いました。ESDリソースセンターWEBでは、持続可能な開発のための教育（ESD）に取り組む団体等の活動内容を市民等へ発信しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●学校事務連絡会議等における事業案内 ●ESDリソースセンターWEB管理等委託契約締結・運営 ●環境学習教材の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●ESDリソースセンターWEBの運営 ●ESDとよなか連絡会議 ●環境学習教材の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●ESDリソースセンターWEBの運営 ●ESDとよなか連絡会議 ●出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●ESDリソースセンターWEBの運営 ●ESDとよなか連絡会議 ●燃料電池自動車の導入 ●自動車販売事業者との協定締結 ●水素エネルギーの普及啓発

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境問題の解決には、一人ひとりが環境に関する知識を持ち責任ある行動をとる必要があります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>外部講師等も活用し効率的に行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>施設見学や出前講座などを実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>出前講座では、3つのテーマ「地球温暖化対策」「豊中市環境基本計画」「とよなかの環境」を設け、子どもから大人を対象に希望に応じて実施しています。また、水素自動車を導入し市役所内で展示することで普及啓発を行いました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>関係機関等と連携しながら、より効果的な施設見学や出前講座などを実施していきます。また、環境交流センターにおいて、より充実した環境学習を提供できるよう検討します。</p>
備考	

事業名	とよなか市民環境展	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民・事業者・行政が協働で策定した行動計画「第3次豊中アジェンダ21」の周知を図るために実施します。		
	対象	事業者その他団体 市民・事業者・行政		
	内容	市民・事業者・行政の環境問題解決に向けての取組みの発表と交流の場を設け、行動計画「第3次豊中アジェンダ21」の普及啓発を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（市民活動団体等）		
	関連団体	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21、とよなか市民環境会議		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	環境基本条例、第3次豊中市環境基本計画、第3次豊中アジェンダ21
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,594 (5,644)	713 (1,118)	724 (1,134)	1,032 (1,442)	1,000 (5,050)	1,000 (5,050)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	1,000	0	0	0	1,000	1,000
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	594	0	0	0	0	0
	人件費	4,050	405	410	410	4,050	4,050
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,594 (5,644)	713 (1,118)	724 (1,134)	1,032 (1,442)	1,000 (5,050)	1,000 (5,050)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	とよなか市民環境展
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	とよなか市民環境展参加者数 上向き	単位	2,000	3,247	3,812	3,600	691	1,679
	出典: とよなかの環境	人						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	市民・事業者・行政の環境問題解決に向けて取組みの発表と交流の場を設けることで、行動計画「第3次豊中アジェンダ21」の普及啓発を図り、環境に配慮した生活行動や事業活動の浸透することができました。
-------	--

令和3年度の実施内容	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前申込制の導入やガイドラインを作成するなど感染対策を行い、「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」、「とよなか市民環境会議」等と共催で「とよなか市民環境展」を開催しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		●とよなか市民環境展プロジェクト会議	●とよなか市民環境展開催 ●とよなか市民環境展プロジェクト会議 ●とよなか市民環境展出展者説明会	

A. 必要性	●高 ○中 ○低 第2次豊中アジェンダ21の推進のために実施しました。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 NPOと協働して運営を行いました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ●負担金 ○指定管理者代行 NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
	実施方法 ●妥当 ○要改善 財源の確保が課題
D. 成果	○高 ●中 ○低 市民・事業者・学校・行政の環境に関する取組みの発表の場だけでなく、新型コロナウイルス感染対策の視点での環境に関する新たな気づきの場にもなりました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 新たな参加者の確保が課題です。
備考	

事業名	豊中アジェンダ21の普及促進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	協働とパートナーシップに基づく市民・事業者・行政の環境ネットワーク組織「とよなか市民環境会議」が策定した「第3次豊中アジェンダ21」を、さまざまなメディアやイベントなどを活用して普及促進し、地域及び地球環境の保全に向けた取組みを推進します。		
	対象	その他 市民・事業者		
	内容	「第3次豊中アジェンダ21」（地球環境を守る市民・事業者・行政の行動計画）に基づく市民、事業者などの環境配慮活動の普及促進を図ります。 また、主な活動推進団体である「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」と連携し、計画の進行管理や啓発、実践活動を支援します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成08年度（1996年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	□市 □府 □国 ■その他（とよなか市民環境会議）		
	関連団体	とよなか市民環境会議、NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21		

根拠法令・計画等	■ 国の法律・政令・省令、計画等	
	■ 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	■ 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例、第3次豊中市環境基本計画、第3次豊中アジェンダ21
協働のパートナー	■ 行政 ■ NPO法人 □ 法人外NPO □ 地縁系 ■ 企業・大学 ■ 社団財団系 □ 複合体 □ 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,061 (10,541)	3,448 (8,308)	3,561 (8,481)	2,968 (11,168)	4,133 (10,613)	3,820 (10,300)
細事業費内訳	需用費	45	36	454	27	0	10
	委託料	759	0	0	0	1,169	748
	補助金等	762	1,262	962	762	762	762
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2,495	2,150	2,144	2,179	2,202	2,300
	人件費	6,480	4,860	4,920	8,200	6,480	6,480
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	14	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,047 (10,527)	3,448 (8,308)	3,561 (8,481)	2,968 (11,168)	4,133 (10,613)	3,820 (10,300)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	豊中アジェンダ21の普及促進					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	総会参加者数	単位 横ばい 人	180	143	108	164	-	-
	出典: 担当課調査							
	「とよなか市民環境会議」構成団体数	単位 横ばい 団体	139	139	138	139	136	134
	出典: 担当課調査							
		単位						
	出典:							

事業の効果	豊中市環境基本計画と車の両輪のように位置付けられている「第3次豊中アジェンダ21」を、市民・事業者・NPO・行政が一丸となって推進することで、環境問題に対する市民等の環境活動の促進や豊中のよりよい環境、持続可能な社会づくりなどの取組みが前進します。
-------	--

令和3年度の実施内容	とよなか市民環境会議の役員会や総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためWEBや書面などの開催で実施しました。とよなかエコ市民賞の応募が3件あり、全て受賞となりました。また、とよなか市民環境会議の独自ホームページを運用しました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●第1回とよなか市民環境会議役員会（Web開催） ●とよなか市民環境会議総会（書面開催） 	<ul style="list-style-type: none"> ●とよなかエコ市民賞応募団体募集 	<ul style="list-style-type: none"> ●第2回とよなか市民環境会議役員会（書面） ●とよなか市民環境展へ参加 	<ul style="list-style-type: none"> ●とよなかエコ市民賞受賞式 ●構成団体の一斉取組みの調整

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者の環境問題に対する活動の取組みを推進するとともに、豊中市のよりよい環境や、持続可能な社会づくりの形成を図ります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>NPOとの連携により一定の効果を上げています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ●負担金 ○指定管理者代行</p> <p>とよなか市民環境会議（負担金なし）及びNPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>市民や関係団体への情報提供やイベント開催などを通じて、「第3次豊中アジェンダ21」（地球環境を守る市民・事業者・行政の行動計画）に基づく市民、事業者などの環境配慮活動の普及促進を行っている。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>とよなか市民環境会議や、その主な活動推進団体であるNPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21を中心として、環境問題に対する市民・事業者の活動の取組みが進み、一定の成果が得られました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民・事業者の環境問題に対する活動の取組みを推進するとともに、豊中市のよりよい環境や持続可能な社会づくりのために、事業を継続します。また、第3次豊中アジェンダ21の進行管理及び、令和4年度は「第3次豊中アジェンダ21」の見直しをNPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21と協働し進めていきます。</p>
備考	

事業名	環境審議会	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	環境の保全に関して、基本的事項を調査・審議します。			
	対象	その他 環境審議会委員			
	内容	豊中市環境基本計画の進行管理に関することや環境の保全及び創造に関する基本的事項などを審議します。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	その他
	事業期間	恒常的	平成08年度（1996年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例、豊中市環境審議会規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,051 (9,151)	798 (10,113)	448 (9,878)	360 (9,790)	271 (8,371)	544 (8,644)
細事業費内訳	需用費	304	11	7	5	0	74
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	747	787	441	355	271	470
	人件費	8,100	9,315	9,430	9,430	8,100	8,100
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,051 (9,151)	798 (10,113)	448 (9,878)	360 (9,790)	271 (8,371)	544 (8,644)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境審議会
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	環境基本計画のP D C Aを進行管理するなかで、学識経験者の専門的な見地や市民・事業者からの見地により外部評価をいただき、多面的な視点で施策・事業を振り返ることで、翌年度の事業を改善する点を発見し対応できます。
-------	--

令和3年度の実施内容	「第3次豊中市環境基本計画」の進行管理、「第2次豊中市地球温暖化防止地域計画」の中間見直しを環境審議会に諮問し、調査・審議を経て答申を受けました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		<ul style="list-style-type: none"> ●第3回環境審議会 ●諮問 ●第1回温暖化対策検討部会 	<ul style="list-style-type: none"> ●第4回環境審議会 ●第2回温暖化対策検討部会 	<ul style="list-style-type: none"> ●第5回環境審議会 ●答申

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境基本法及び豊中市環境基本条例に則り、環境の保全に関して、基本的事項を調査審議させる等のため設置されています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>審議内容等を精査し、開催回数を可能な限り減らしています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>円滑な運営のため、豊中市環境基本計画の推進と一体的に、一部委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>運営・実施方法については妥当です。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>環境基本計画のP D C Aを進行管理するなかで、学識経験者の専門的な見地や市民・事業者からの見地により外部評価をいただき、多面的な視点で施策・事業を振り返ることで、翌年度の具体的な事業が検討できました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>審議会委員のそれぞれの立場から、環境基本計画の進ちょく状況について評価をいただきました。令和4年度は、「第2次環境基本計画」の中間見直しと環境基本計画の進行管理を諮問し、答申をいただく予定です。</p>
備考	

事業名	環境交流センター運営管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	171001001 環境交流センター		
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民・事業者へ環境に配慮した生活又は行動を促進し、低炭素社会の実現及び循環型社会の形成を図ることを目的としています。		
	対象	市民		
	内容	地球環境の保全、環境への配慮及び資源・エネルギーの有効利用と廃棄物の減量のための活動・交流の場を提供します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設の運営
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（指定管理者）		
	関連団体	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市立環境交流センター条例、豊中市立環境交流センター施行規則
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		16,674 (25,584)	16,105 (20,560)	15,768 (20,278)	16,116 (20,626)	16,301 (23,591)	16,545 (25,455)
細事業費内訳	需用費	226	1	0	15	20	342
	委託料	15,895	15,962	15,606	15,751	15,895	15,895
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	553	141	162	352	386	309
	人件費	8,910	4,455	4,510	4,510	7,290	8,910
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	152	177	165	100	52	670
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	16,522 (25,432)	15,928 (20,383)	15,603 (20,113)	16,016 (20,526)	16,249 (23,539)	15,875 (24,785)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境交流センター運営管理					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	環境交流センター(環境学習施設)の来館者数 上向き 出典: 年度報告書	単位 人	12,000	17,306	18,458	18,354	9,822	11,900
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	地球環境の保全、環境への配慮及び資源・エネルギーの有効利用と廃棄物の減量のための活動・交流の場や情報提供等を行い、環境に配慮した生活又は行動を促進し、地球温暖化の防止に資するとともに、循環型社会の形成することができました。
-------	---

令和3年度の実施内容	地球環境の保全等に関する活動のための交流の場の提供、情報の収集及び提供、講座等の開催及び啓発などを実施しました。令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響で臨時休館したこと、また、事業の中止や延期をしたことや外出自粛要請の影響もあり来館者数が大幅に減少しました。第3期指定管理者の選定に向け、豊中市環境交流センター指定管理者選定評価委員会を開催しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による事業の実施 令和3年4月1日から5月31日まで臨時休館 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による事業の実施 指定管理者選定評価委員会に係る委員選出 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理による事業の実施 第1回豊中市環境交流センター指定管理者選定評価委員会（諮問） 第2回豊中市環境交流センター指定管理者選定評価委員会（審査基準等）

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境に配慮した生活や行動を促進し、低炭素社会の実現および循環型社会の形成を図るために必要です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>指定管理者制度導入により一定の効果を上げています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ●指定管理者代行</p> <p>NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響で臨時休館したこと、事業の中止や延期等したことや外出自粛要請の影響もあり来館者数が大幅に減少しましたが、新たな生活様式を踏まえWEBを活用するなど、現状できる範囲の事業を実施したことで、目的は一定果たせたと考えています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響で臨時休館したこと、また、事業の中止や延期をしたことや外出自粛要請の影響もあり来館者数が大幅に減少しましたが、新たな生活様式を踏まえWEBを活用するなど創意工夫しながら事業を実施しました。引き続き創意工夫して、事業を実施していきます。</p>
備考	

事業名	環境交流センター施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	171001001 環境交流センター		
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民、事業者へ環境に配慮した生活又は行動を促進し、低炭素社会の実現及び循環型社会の形成を図ることを目的としています。		
	対象	市民		
	内容	環境交流センターの維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（指定管理者）		
	関連団体	NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市立環境交流センター条例、豊中市立環境交流センター施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		9,444 (10,254)	1,636 (9,118)	1,472 (8,964)	2,099 (9,591)	1,669 (2,479)	8,094 (8,904)
細事業費内訳	需用費	171	164	0	570	153	170
	委託料	4	0	0	11	1	2
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	7,795	0	0	0	0	6,449
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,474	1,472	1,472	1,518	1,514	1,473
	人件費	810	810	820	820	810	810
財源内訳	公債費	0	6,672	6,672	6,672	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	8,301	500	500	497	506	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,143 (1,953)	1,136 (8,618)	972 (8,464)	1,602 (9,094)	1,163 (1,973)	8,094 (8,904)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境交流センター施設管理						
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課						

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	環境交流センター来館者数 上向き	単位	12,000	17,306	18,458	18,354	9,822	11,900
	出典: 年度報告書	人						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	地球環境の保全、環境への配慮及び資源・エネルギーの有効利用と廃棄物の減量のための活動・交流の場や情報提供等を行い、環境に配慮した生活又は行動を促進し、地球温暖化の防止に資するとともに、循環型社会の形成することができました。
-------	---

令和3年度の実施内容	環境交流センターの維持管理を行いました。また、施設の外壁工事を行いました。
------------	---------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・施設の維持管理	・施設の維持管理	・施設の維持管理	・施設の維持管理 ・外壁工事

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境交流センターの事業を運営するにあたり、適切な施設の維持管理が必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>指定管理者制度を導入し事業運営と施設管理を一括で行うことで、効率的・効果的な施設管理ができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ●指定管理者代行</p> <p>NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>土地の一部を賃貸借契約</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響で臨時休館したこと、事業の中止や延期等したことや外出自粛要請の影響もあり来館者数が大幅に減少しましたが、新たな生活様式を踏まえWEBを活用するなど、環境交流センターの事業運営を効率的・効果的に運営することができました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>環境交流センターの効率的・効果的な事業運営のため、引き続き指定管理者制度を活用し適切な管理を行います。</p>
備考	

事業名	美しいまちづくりの推進に関する条例事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	ポイ捨てなどを「しない人づくり」「しにくい地域づくり」をテーマに、市・市民・事業者・団体が一体となって美しいまちづくりを推進し、良好な生活環境の向上を図ります。			
	対象	市民 市民、事業者、団体			
	内容	美化推進重点地区において、清掃活動及び啓発活動を行い、ポイ捨てのない美しいまちづくりの推進を図ります。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市美しいまちづくりの推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		391 (9,700)	103 (18,463)	242 (19,442)	168 (17,028)	65 (11,480)	184 (9,493)
細事業費内訳	需用費	157	48	167	99	0	68
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	100	0	0	0	0	54
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	134	56	75	70	65	62
	人件費	9,309	18,360	19,200	16,860	11,415	9,309
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	391 (9,700)	103 (18,463)	242 (19,442)	168 (17,028)	65 (11,480)	184 (9,493)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美しいまちづくりの推進に関する条例事業
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	美化推進重点地区美化清掃回数	単位 横ばい	100	106	130	117	125	127
	出典: 担当課集計							
	まち美化活動協定認定団体数	単位 上向き	10	6	6	7	7	7
	出典: 担当課集計							
	市内11駅周辺の散乱ごみ数	単位 下向き	2.5	1.4	2.3	1.5	1.4	1.5
	出典: 担当課集計							

事業の効果	市民、事業者、団体が一体となって美しいまちづくりを推進することで、良好な生活環境の向上が図れました。
-------	--

令和3年度の実施内容	まち美化活動協定の新たな締結に向けた取組みや美化推進重点地区の清掃、定点調査を実施しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	美化推進重点地区の清掃、定点調査の実施 まち美化活動協定の締結に向けた取組みの実施	美化推進重点地区の清掃、定点調査の実施 まち美化活動協定の締結に向けた取組みの実施	美化推進重点地区の清掃、定点調査の実施 市内11駅の散乱ごみ調査の実施 まち美化活動協定の締結に向けた取組みの実施	美化推進重点地区の清掃、定点調査の実施 まち美化活動協定の締結に向けた取組みの実施

A. 必要性	○高 ●中 ○低 良好な生活環境の向上は、市、市民、事業者、団体が一体となった美しいまちづくりの推進が必要です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 市による美化清掃、巡回指導と美化推進重点地区協力員（愛称：まち美化名人）、まち美化活動協定など市民・事業者の活動と協働して実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 美しいまちづくりの推進について行政が主導して啓発、支援等を行っています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低 市内主要駅周辺の散乱ごみ数調査において、ごみ数は横ばいとなりました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 美化推進重点地区での啓発・美化清掃や地域が主体となったまち美化活動協定団体を中心として「しない人づくり」「しにくい地域づくり」を推進していきます。
備考	

事業名	路上喫煙対策推進事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	「豊中市健康及び安全のための総合的なたばこ施策の推進に関する条例」に基づき、路上喫煙禁止区域に指定した駅周辺での周知啓発活動を行うことで、市民等の安全で快適な生活環境の確保に寄与します。			
	対象	市民			
	内容	路上喫煙禁止区域における屋外公衆喫煙所の整備及び維持管理並びに周知啓発活動を行います。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市健康及び安全のための総合的なたばこ施策の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		37,113 (52,746)	5,190 (21,930)	5,228 (21,918)	4,575 (19,745)	4,540 (17,095)	24,202 (39,835)
細事業費内訳	需用費	5,200	838	723	661	475	3,630
	委託料	15,600	4,273	4,470	3,863	4,020	4,080
	補助金等	16,091	0	0	0	0	16,446
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	222	78	36	51	46	46
	人件費	15,633	16,740	16,690	15,170	12,555	15,633
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	37,113 (52,746)	5,190 (21,930)	5,228 (21,918)	4,575 (19,745)	4,540 (17,095)	24,202 (39,835)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	路上喫煙対策推進事業
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	啓発回数	単位 横ばい	80	107	82	79	76	85
	出典: 担当課集計							
	指導人数	単位 下向き	300	190	98	114	167	305
	出典: 担当課集計							
		単位						
	出典:							

事業の効果	周りの人に迷惑となる路上喫煙の防止を推進することで、安全・快適な生活環境の確保ができました。
-------	--

令和3年度の実施内容	路上喫煙禁止区域において、効果的、効率的な啓発活動を行いました。
------------	----------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	巡回指導及び啓発活動の実施	巡回指導及び啓発活動の実施	巡回指導及び啓発活動の実施	巡回指導及び啓発活動の実施

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	安全で快適な生活環境の確保には路上喫煙を防止し、喫煙マナーの向上やモラルの向上を図る必要があります。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	駅頭での啓発活動等を実施することにより、路上における喫煙マナーの向上を推進しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	喫煙所の清掃業務については、シルバー人材センターに委託。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
	事業者委託により費用の縮減に取り組みました。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	効率的な啓発活動を行なうことで、路上での喫煙マナーの向上を図り、路上における喫煙率の減少にも繋がりました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	条例に基づき市民、事業者の意識の啓発を推進します。また、特に人通りの多い箇所については、路上喫煙禁止区域の指定も考慮に入れながら事業を推進します。
備考	

事業名	美化啓発行事	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民団体・関係機関等と協働して取組みを進めることにより、環境美化に対する意識の向上の推進を図ります。		
	対象	市民 市民団体・関係機関等		
	内容	豊中市まちを美しくする運動の一環として6月の環境月間、9月の環境美化月間に啓発行事を実施し、市民・事業者・行政が一体となった美しいまちづくりの推進を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	昭和56年度（1981年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		187 (6,826)	198 (12,888)	144 (13,964)	227 (13,987)	81 (11,661)	73 (6,712)
細事業費内訳	需用費	0	35	23	89	0	0
	委託料	80	52	26	58	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	107	111	95	78	81	73
	人件費	6,639	12,690	13,820	13,760	11,580	6,639
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	187 (6,826)	198 (12,888)	144 (13,964)	227 (13,987)	81 (11,661)	73 (6,712)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	美化啓発行事						
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課						

			当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	行事参加人数	単位	11,100	13,763	10,205	12,067	0	0
	出典: 担当課集計	横ばい						
	ごみ処理量	単位	74	78	72	59	0	0
	出典: 担当課集計	下向き						
		単位						
	出典:							

事業の効果	美しいまちづくりの推進の一環として、継続的に美化啓発行事を開催することで、美化に対する意識の向上が図られました。
-------	--

令和3年度の実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、美化啓発行事を中止としました。また、豊中市まちを美しくする運動連絡会議は必要に応じての開催としましたが、本年度は開催しませんでした。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	美化啓発行事の実施に向けた検討	美化啓発行事の実施に向けた検討		

A. 必要性	○高 ●中 ○低
	市民団体、豊中市まちを美しくする運動連絡会議の構成団体と協働で、美化意識の高揚と良好な環境を創る必要があります。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	市民団体、豊中市まちを美しくする運動連絡会議による構成団体と協働で、市内私鉄9駅周辺での啓発、清掃活動、市民団体による市内全域での清掃活動を実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 まちの美化という観点から、市が主導で啓発、支援を行っていく必要があります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低
	継続的に美化啓発行事を開催することで、美化に対する意識の向上が図れています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 啓発活動、活動者の支援に引き続き取り組みます。
備考	

事業名	子ども環境美化学習事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	幼少期からの美化意識の向上と市民への環境・美化意識を推進します。			
	対象	市民 こども園、私立幼稚園、民間保育所に通園する幼児と小学生、中学生。			
	内容	市内のこども園、私立幼稚園、民間保育所の幼児を対象に幼児図画の募集と幼少期から始める美化清掃活動を、小学生、中学生を対象に美化ポスターの募集を行います。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	昭和57年度（1982年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		731 (6,806)	778 (8,653)	757 (10,477)	767 (8,147)	220 (5,485)	485 (6,560)
細事業費内訳	需用費	678	653	680	682	206	437
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	53	125	78	85	14	48
	人件費	6,075	7,875	9,720	7,380	5,265	6,075
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	731 (6,806)	778 (8,653)	757 (10,477)	767 (8,147)	220 (5,485)	485 (6,560)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	子ども環境美化学習事業					
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	応募校、園・所数	単位 横ばい	50	34	35	41	16	27
	出典: 担当課集計							
	応募数	単位 横ばい	1,700	1,635	1,503	1,775	482	1,346
	出典: 担当課集計							
		単位						
	出典:							

事業の効果	幼少期からの美化意識の向上に期待が持てるとともに、入選作品を展示することにより、市全体の美化に対する意識の高揚が図れました。
-------	--

令和3年度の実施内容	美化ポスター、幼少期から始める美化清掃活動及び幼児図画の募集を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、美化ポスター及び幼児図画における入選作品の展示は中止しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	美化ポスター募集	美化ポスター募集	美化ポスター審査会 幼児図画募集 幼児図画審査会	幼少期から始める清掃活動の募集及び実施

A. 必要性	○高 ●中 ○低 幼児期からの美化意識の向上や、作品を展示することで市民の美化意識の高揚も図れます。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 各小・中学校、認定こども園、幼稚園、保育所と連携を図り、ポスターや図画の募集を実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 美化意識の高揚を図るため、行政が主導して実施する必要があります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 募集期間を延長して、応募数の増加を図りました。
D. 成果	○高 ●中 ○低 美化ポスター、幼児図画については、増加傾向にありますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度と3年度の応募数は減少しました。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 応募作品の増加を目標に、継続して取り組みます。
備考	

事業名	地域美化活動事業	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域住民が主体となった環境美化を推進することにより、美しいまちづくりを推進します。		
	対象	市民 地域美化活動団体、個人、事業者		
	内容	公共の場所を個人、団体が自主的に清掃する地域美化活動に対して、市がごみ袋の提供や清掃用具等の貸出し、ごみの回収等の支援を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成13年度（2001年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,695 (30,363)	4,541 (27,410)	4,384 (28,394)	4,564 (26,984)	4,829 (31,469)	4,512 (30,180)
細事業費内訳	需用費	679	764	558	562	849	414
	委託料	3,979	3,756	3,826	3,861	3,980	3,978
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	37	21	0	141	0	120
	人件費	25,668	22,869	24,010	22,420	26,640	25,668
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,695 (30,363)	4,541 (27,410)	4,384 (28,394)	4,564 (26,984)	4,829 (31,469)	4,512 (30,180)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地域美化活動事業					
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	地域清掃活動団体	単位 横ばい	470	463	463	402	402	402
	出典: 担当課集計							
	アダプトシステム事業活動参加団体	単位 上向き	26	24	24	24	24	24
	出典: 担当課集計							
		単位						
	出典:							

事業の効果	地域が主体となった取組みを進めることにより、美しいまちづくりを推進することができました。
-------	--

令和3年度の実施内容	清掃用具の貸与やごみ回収など、地域美化活動に関する支援を行いました。
------------	------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	清掃用具の貸与、ごみ回収等の実施	清掃用具の貸与、ごみ回収等の実施	清掃用具の貸与、ごみ回収等の実施	清掃用具の貸与、ごみ回収等の実施

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>快適な生活環境の推進には市民・事業者・市の協働による取組みが必要になります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>活動団体等による美化活動等を支援することにより美しいまちづくりを推進しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>美しいまちづくりを推進するため、市が市民等・事業者の意識啓発、美化活動に対する必要な支援を行う必要があります。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>毎年継続的に活動を行い、実績をあげています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>地域と連携した活動は今後も引き続き取り組んでいく必要があります。</p>
備考	

事業名	空き地管理指導対策事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	市民等からの要望に対し、空き地所有者等へ適正管理の指導を行うことで良好な生活環境を推進します。			
	対象	市民 空き地の所有者、管理者			
	内容	繁茂した雑草の除草や不法投棄物の除去など、空き地(空き家の存する土地を含む)の適正管理指導を行います。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市美しいまちづくりの推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		20 (3,989)	12 (7,257)	15 (4,525)	18 (4,118)	20 (3,260)	16 (3,985)
細事業費内訳	需用費	13	6	12	12	12	7
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	7	6	3	6	8	9
	人件費	3,969	7,245	4,510	4,100	3,240	3,969
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	20 (3,989)	12 (7,257)	15 (4,525)	18 (4,118)	20 (3,260)	16 (3,985)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	空き地管理指導対策事業
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	要望件数	単位	110	94	65	79	84	111
	出典: 担当課集計	横ばい 件						
	解決件数	単位	100	82	57	72	73	106
	出典: 担当課集計	上向き 件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	市民等からの空き地（空き家の存する土地を含む）への要望に対して、除草等の委託先を斡旋するなど、空き地所有者へ適正管理を促すことで良好な生活環境の向上が図れました。
-------	---

令和3年度の実施内容	空き地（空き家の存する土地を含む）の適正管理指導を行いました。
------------	---------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	適正管理指導 管理不全空き家対策会議	適正管理指導 管理不全空き家対策会議	適正管理指導 管理不全空き家対策会議	適正管理指導 管理不全空き家対策会議

A. 必要性	○高 ●中 ○低 快適な生活環境の推進に寄与しています。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 毎年、一定数の苦情件数があり、一定の経費は必要です。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 業務の性質上外部委託等には馴染みません。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低 従前から苦情のある所有者に、文書での事前依頼を行いましたが、苦情件数は増加しました。また、一部所有者との連絡がとれない、経済的理由などにより改善できない場合もあります。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 苦情等に迅速に対応しており、継続して取り組んでいきます。
備考	

事業名	パトロール事業と散乱ごみ・不法投棄対策事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	定期的なパトロールを実施することで、公共の場所等における環境保全の推進や街頭犯罪の抑止を図ります。		
	対象	市民		
	内容	公共の場所等における不法投棄物の処理や違法簡易広告物の除却を行います。また、小学生の登下校時に合わせ青色防犯パトロールを実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和57年度（1982年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		3,593 (25,613)	6,518 (25,904)	4,162 (24,922)	4,846 (22,166)	3,096 (22,686)	2,598 (24,618)
細事業費内訳	需用費	628	588	547	826	536	478
	委託料	160	3,035	3,285	1,962	0	0
	補助金等	334	0	331	148	126	63
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	2,518	0	1,910	0	0
	その他	2,471	377	0	0	2,435	2,056
	人件費	22,020	19,386	20,760	17,320	19,590	22,020
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	119	60	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	3,593 (25,613)	6,518 (25,904)	4,162 (24,922)	4,727 (22,047)	3,036 (22,626)	2,598 (24,618)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	パトロール事業と散乱ごみ・不法投棄対策事業					
所管部局・課	232500 環境部・美化推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	散乱・不法投棄処理件数	単位 件	2,000	3,620	3,267	2,984	2,987	1,343
	出典: 年報							
	散乱・不法投棄処理量	単位 t	25	33	27	23	25	15
	出典: 年報							
	不法投棄廃家電処分台数	単位 台	100	118	100	70	63	38
	出典: 年報							

事業の効果	公共の場所における環境保全や子どもの安心・安全を守るため、定期的なパトロールを実施することで、美しいまちづくりの推進、街頭犯罪の抑止が図れました。
-------	---

令和3年度の実施内容	パトロールによる公共の場所等における不法投棄等の処理や違法簡易広告物の簡易除却を行いました。また、小学生の下校時に合わせ青色防犯パトロールを実施しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	パトロール、不法投棄の処理 違法簡易広告物の除却 青色防犯パトロールの実施	パトロール、不法投棄の処理 違法簡易広告物の除却 青色防犯パトロールの実施	パトロール、不法投棄の処理 違法簡易広告物の除却 青色防犯パトロールの実施	パトロール、不法投棄の処理 違法簡易広告物の除却 青色防犯パトロールの実施

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市内全域のパトロールを実施し、市民からの苦情などを迅速に対応することにより、市民が安全、快適に暮らせるまちづくりにつながります。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 市内全域のパトロールを実施し、処理等行い、また、関係部局・警察との連携を強化し不法投棄撲滅を目標に事業を実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 パトロール、不法投棄、散乱ごみの処理、苦情等の迅速な対応や警察等、関係機関との調整・連携が必要であるため、市が実施する必要があります。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低 パトロールの強化及び関係部局との連携により、処理量は減少、警察との連携により、投棄者検挙数も増加しています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 パトロールや関係部局・警察との連携を強化することなどを中心として、引き続き取り組みます。
備考	

事業名	公園安全安心対策事業	実施計画掲載区	分	非掲載	継続
施設コード					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課				
関連部局・課	430500 基盤整備課				

事業の概要	目的	既に整備された公園等の総合的な機能保全・向上を目的とした、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる既設公園等の再整備を推進します。				
	対象	市民 公園・緑地及び児童遊園の利用者				
	内容	都市公園条例に基づく既存の公園等における都市公園移動等円滑化基準への適合整備（バリアフリー化）と豊中市公園施設長寿命化計画に基づく公園施設（遊具等）の改築・更新を計画的に実施します。（令和2年度から令和3年度へ一部を明許繰越し実施します。） また、土砂災害特別警戒区域の指定解除のために、人家への被害が想定される公園や緑地の改修工事を実施します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	恒常的	平成22年度（2010年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	市内一円の公園・緑地				
整備概要	都市公園移動等円滑化基準への適合整備（バリアフリー化）ならびに老朽化した公園施設（遊具等）の改築・更新					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令・計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱・計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱・計画等	都市公園条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		290,000	79,863	82,685	56,789	88,937	209,804
○内は人件費、公債費を含む		(302,040)	(88,125)	(93,796)	(64,973)	(100,177)	(221,844)
細事業費内訳	工事費	290,000	79,863	82,685	56,789	68,952	206,819
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	19,985	2,673
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	312
	人件費	12,040	8,262	11,111	8,184	11,240	12,040
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	15,200	18,000	22,000	7,000	15,000	26,650
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	195,300	0	0	0	8,000	133,800
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	79,500	61,863	60,685	49,789	65,937	49,354
○内は人件費、公債費を含む		(91,540)	(70,125)	(71,796)	(57,973)	(77,177)	(61,394)
補助金	所轄官庁等	国土交通省					
	制度の名称等	社会資本整備総合交付金					
	補助率・補助額等	0.5					

事業名	公園安全安心対策事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	施設の改築・更新実施率	単位	45	74	100	23	14	32
	出典: 担当課調査	%						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	誰もが安全で安心して公園を利用できます。
-------	----------------------

令和3年度の実施内容	わかば、下原、庄本、上野西4丁目第2、萩の寺、寿町、長島公園において遊具の更新を行い、上野、蛭池西町2丁目、黄金の森、幸町、庄内東公園においては段差解消等のバリアフリー化を行いました。土砂災害特別警戒区域の指定解除のため、樫ノ木公園、千里緑地2ヶ所の法面改修工事を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	工事発注準備 設計委託発注準備	工事発注準備 国庫補助事業交付申請 詳細設計	整備工事 地元調整 詳細設計	整備工事 詳細設計

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>子どもや高齢者をはじめ誰もが安心して利用できるよう、公園施設の安全性を確保することが不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>限られた予算の中で、社会資本整備総合交付金を活用しながら効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>既設公園の再整備により、誰もが安全で安心して利用できる公園として、十分な成果ができています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、事業内容・規模とも現状を維持しながら、公園の安全安心対策を進めます。</p>
備考	

投資的

000703

令和4年度事業評価シート（令和3年度実施分）

総合計画	
基本政策	

[1 / 2]

事業名	公園整備・小改良事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	既設の公園の破損や劣化した施設を改修することで、公園を適正に維持管理します。			
	対象	市民 公園・緑地及び児童遊園の利用者			
	内容	既設の公園の破損や劣化した施設の改修工事を実施します。			
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（）			
	関連団体				
	整備場所	市内一円の公園・緑地			
整備概要	既設の公園等の破損や劣化した施設の改修				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		25,970	26,096	43,208	31,489	10,423	22,636
○内は人件費、公債費を含む		(30,720)	(32,171)	(51,982)	(38,913)	(16,043)	(27,386)
細事業費内訳	工事費	25,970	26,096	43,208	31,489	10,423	22,636
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	4,750	6,075	8,774	7,424	5,620	4,750
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他の	0	0	0	0	0	0
一般財源	25,970	26,096	43,208	31,489	10,423	22,636	
○内は人件費、公債費を含む	(30,720)	(32,171)	(51,982)	(38,913)	(16,043)	(27,386)	
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	公園整備・小改良事業					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	公園利用者にとって健全な公園施設となります。
-------	------------------------

令和3年度の実施内容	上野東2丁目第2公園、玉井町西公園、千成町2丁目公園、北条町2丁目公園、利倉東1丁目児童遊園における施設の改修を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	工事発注準備	工事発注準備	改修工事	改修工事

A. 必要性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 健全な公園を維持するため不可欠な事業です。
--------	---

B. 効率性	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 事業を効率的に実施していますが、工事の発注時期や改良手法などでより効率的に進めることは可能です。
--------	--

C. 運営方法	実施主体	<input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法	<input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善

D. 成果	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 健全な公園を維持するために、十分な成果がでています。
-------	--

総合評価今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 今後も本事業を維持していきます。
------------	--

備考	
----	--

事業名	公園管理事務所施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	221010050 公園作業事務所（大門公園）		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	公園の維持管理に係る要望や苦情対応、委託業務の作業確認、また、緊急時の作業や必要な資機材置き場など、これらを行う拠点として施設を維持管理します。		
	対象	その他 都市公園・都市緑地		
	内容	公園管理事務所の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,522 (4,762)	1,493 (2,078)	2,110 (3,340)	1,285 (4,975)	2,687 (5,147)	1,064 (4,304)
細事業費内訳	需用費	158	613	1,125	368	980	153
	委託料	1,351	835	974	905	947	899
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	13	46	12	12	761	12
	人件費	3,240	585	1,230	3,690	2,460	3,240
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,522 (4,762)	1,493 (2,078)	2,110 (3,340)	1,285 (4,975)	2,687 (5,147)	1,064 (4,304)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園管理事務所施設管理					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	公園管理等の緊急時において、迅速な対応が可能となりました。
-------	-------------------------------

令和3年度の実施内容	公園管理事務所の維持管理を行いました。
------------	---------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
		公園管理事務所の施設管理	公園管理事務所の施設管理	公園管理事務所の施設管理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>機構改革により人員を削減し、公園維持管理業務などの業務を委託化しましたが、自然災害などに対して迅速に対応する必要があるため、拠点となる公園作業事務所の運営が必要となります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>要望や苦情対応、委託発注した業者への技術指導、作業確認、緊急対応などを行っており、事業の効率化を図っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>緊急性を要する公園施設管理や自然災害などに対して迅速に対応する必要があるため、拠点となる公園作業事務所の運営が必要となることから、職員による実施が望ましいです。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>緊急時の対応や業者への技術指導などを行っており、事業を円滑に進めています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>公園事務所を拠点として、適正かつ効率的に事業を進めています。</p>
備考	

非投資的

000728

令和4年度事業評価シート（令和3年度実施分）

総合計画	
基本政策	

[1/2]

事業名	公園管理事務所車両管理	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	公園の維持管理のために必要な車両の維持管理を行います。			
	対象	その他 都市公園・都市緑地			
	内容	公園管理事務所で使用する車両の管理			
	分類	自治事務	非投資的	種別	その他
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		2,621 (5,456)	1,293 (1,635)	1,948 (3,178)	1,939 (4,809)	2,129 (4,179)	2,400 (5,235)
細事業費内訳	需用費	729	379	690	499	557	653
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,892	914	1,258	1,440	1,573	1,747
	人件費	2,835	342	1,230	2,870	2,050	2,835
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	61	29	22	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）		2,621 (5,456)	1,232 (1,574)	1,919 (3,149)	1,917 (4,787)	2,129 (4,179)	2,400 (5,235)
補助金制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園管理事務所車両管理					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	公園の維持管理を円滑に行うことができました。
-------	------------------------

令和3年度の実施内容	公園管理事務所で使用する車両の管理を行いました。
------------	--------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
		借上げ料や燃料費などの支払	借上げ料や燃料費などの支払	借上げ料や燃料費などの支払

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>緊急時の対応など、迅速に対応するために車両が必要となります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>必要最小限の車両台数で、効率的に事業を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>必要最小限の車両台数で、効率的に事業を行っています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>車両を有効に利用し、緊急時など迅速な対応を行っています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>緊急時の対応など迅速な対応が必要であり、今後も必要最小限の車両台数を保有し、事業を行います。</p>
備考	

事業名	公園等有効活用事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課			
関連部局・課	030000 危機管理課 211000 スポーツ振興課 211500 空港課			

事業の概要	目的	新設・既設を問わず、豊中市における公園等のあり方を適正なものとするため、その有効活用を図ります。			
	対象	市民 公園・緑地及び児童遊園の利用者			
	内容	新たに必要となる公園等の用地取得や整備工事、既設公園等の再編や再整備のための計画・工事等を実施します。 (令和4年3月補正の内容) 名神高速道路耐震補強工事に伴う高速道路下児童遊園の施設撤去工事について、耐震補強工事が1年遅延しており、本年度工事を実施する見込みが無いため減額補正します。 また、大阪国際空港周辺場外用地の買取事業について、すでに用地の買取が完了しており、執行残額			
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務
	事業期間	恒常的	平成25年度（2013年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				
	整備概要	市内一円の公園・緑地 新設公園等の用地取得や整備工事、既設公園等の再整備や再編のための計画・工事等			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園条例 都市公園条例施行規則 「大阪国際空港を活かしたまちづくりの推進」
	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		121,984 (146,686)	22,975 (30,063)	18,494 (30,958)	17,283 (38,073)	147,455 (173,269)	114,607 (139,309)
細事業費内訳	工事費	74,350	22,975	3,790	0	100,601	67,003
	用地費	46,578	0	14,242	6,406	34,454	46,578
	委託料	1,056	0	462	10,877	12,400	1,026
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	24,702	7,088	12,464	20,790	25,814	24,702
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	87,500	0
	その他	41,127	0	0	0	0	34,773
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	80,857 (105,559)	22,975 (30,063)	18,494 (30,958)	17,283 (38,073)	59,955 (85,769)	79,834 (104,536)
補助金	所轄官庁等 総務省 制度の名称等 緊急防災減災事業債 補助率・補助額等 100%充当						

事業名	公園等有効活用事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	豊中市における公園等のあり方が適正なものとなります。
-------	----------------------------

令和3年度の実施内容	千里中央公園の再整備として、トイレ改修及び休憩施設の増設を行いました。「大阪国際空港周辺場外用地の具体的な取扱いに関する年次計画」に基づき、利倉東1丁目第4児童遊園、野田町広場、走井1丁目第2児童遊園の土地買取を行いました。ニノ切温水プール跡地にバラ園の移設工事を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	設計業務	設計業務 整備・改築工事 土地売買協議	整備・改築工事 土地売買契約	整備・改築工事

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>既存の公園を有効に活用するためにも、再整備・再編成を実施する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>事業を効率的に実施していますが、工事の発注時期や工法などの面でより効率的に進めることは可能です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公園を有効活用にあたり、十分な成果がでています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>公園の有効活用を図るため、本事業を継続します。</p>
備考	

事業名	公共用地先行取得事業（公園みどり推進課）	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	130500（土地活用課） 260100 財政課		

事業の概要	目的	大阪府などで「絶滅危惧種」又は「準絶滅危惧種」に指定されている希少なヒメボタルの生息地を永続的に保全するため都市緑地法に基づき地区内の土地をを確保します。		
	対象	市民 特別緑地保全地区内の土地所有者		
	内容	平成28年2月に都市緑地法に基づき指定した「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」において、都市緑地法第十七条による土地所有者からの土地の買入れ申し出に対し、特別会計にて公共用地の先行取得を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	単年度	平成30年度（2018年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市特別会計条例、豊中市特別緑地保全地区における制限行為の許可等に関する要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施			
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		0 (0)	3,550 (3,550)	192,892 (192,892)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
細事業費内訳	需用費	0	0	90	0	0	0
	委託料	0	3,550	642	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	192,161	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	3,500	192,852	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	0 (0)	50 (50)	40 (40)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公共用地先行取得事業（公園みどり推進課）					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	希少なヒメボタルの生息地を確保することで、同地の計画的な保全と地域住民の健全な生活環境を確保することができます。
-------	--

令和3年度の実施内容	令和3年度の土地取得はありませんでした。
------------	----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>春日町ヒメボタル特別緑地保全地区内土地所有者からの都市緑地法に基づいた土地の買取り申し出に対し、希少なヒメボタルの生息地の確保が可能です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>測量等の一部業務を委託することにより、効率よく事業を進めています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ヒメボタルの生息地を市で取得することにより、無秩序な開発等を防止し、希少なヒメボタルとその生息地を保全するとともに、地域住民の健全な生活環境を確保することができます。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>春日町ヒメボタル特別緑地保全地区については、原則として、民有地のままでの保全が望ましいが、今後も土地所有者から買取り申し出があった場合は、希少なヒメボタルとその生息地を保全するため、同地の確保に努めます。</p>
備考	

事業名	ふれあい緑地主催事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	306500（市民協働部特任主幹（農務）） 402000（空港課） 602500（スポーツ振興課）		

事業の概要	目的	「ふれあい緑地」のより効果的な利活用を推進するため、空港周辺地域の活性化につながるイベントや市民の楽しめるイベントなどを開催します。		
	対象	市民		
	内容	「ふれあい緑地フェスティバル」を開催します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	平成21年度（2009年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	未実施	未実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,075 (10,393)	2,418 (11,976)	2,377 (8,855)	2,482 (6,582)	0 (6,232)	0 (6,318)
細事業費内訳	需用費	618	567	497	528	0	0
	委託料	1,675	1,210	1,195	1,257	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,782	640	685	697	0	0
	人件費	6,318	9,558	6,478	4,100	6,232	6,318
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	3,257	1,934	1,901	1,985	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	818 (7,136)	484 (10,042)	476 (6,954)	497 (4,597)	0 (6,232)	0 (6,318)	
補助金 制度等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	ふれあい緑地主催事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	ふれあい緑地フェスティバル来場者数	単位	4,700	4,600	4,000	4,300	-	-
	横ばい							
	出典: 担当課調査	人						
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	多くの市民に「ふれあい緑地」を知ってもらい利用促進を図るとともに、広大なオープンスペースを有効活用できます。
-------	--

令和3年度の実施内容	新型コロナウイルス感染拡大のもとで、ふれあい緑地フェスティバルを中止したため、執行はありませんでした。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	ふれあい緑地フェスティバル (中止)			

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>平成26年度にふれあい緑地が全面オープンし、ふれあい緑地の更なる利活用を推進するため、市民の楽しめるイベントなどを開催します。</p>
--------	--

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>新関西国際空港株式会社の助成金を受けながら、イベントを開催しています。</p>
--------	--

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善 市民団体及び他の市長部局の協力を得ながら、イベントを開催しています。

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>イベントの参加人数が増加傾向にあり、市民がふれあい緑地を知る機会となっています。</p>
-------	---

総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>ふれあい緑地フェスティバルの参加人数が増加しており、イベント内容の充実と安全対策を行う必要があります。</p>
------------	--

備考	
----	--

事業名	ふれあい緑地施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	211000 スポーツ振興課		

事業の概要	目的	ふれあい緑地の適正な管理運営を行い、快適な環境を維持します。		
	対象	その他 公園・緑地及び児童遊園の利用者		
	内容	ふれあい緑地の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（ 年度 ） ～ 年度（ 年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園法 豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		35,899 (44,848)	36,923 (44,393)	38,580 (48,054)	29,989 (38,162)	32,755 (40,578)	35,567 (44,516)
細事業費内訳	需用費	4,375	7,049	6,336	6,003	3,966	5,876
	委託料	31,433	29,784	32,150	23,878	28,705	29,393
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	91	90	95	108	86	297
	人件費	8,949	7,470	9,474	8,173	7,823	8,949
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	35,899 (44,848)	36,923 (44,393)	38,580 (48,054)	29,989 (38,162)	32,755 (40,578)	35,567 (44,516)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ふれあい緑地施設管理					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	公園施設や「みどり」を適正に管理することにより、利用者が快適でうるおいのある空間を市民に提供することができました。
-------	---

令和3年度の実施内容	ふれあい緑地の維持管理を行いました。
------------	--------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	維持管理業務 施設管理業務の発注など	維持管理業務	維持管理業務	維持管理業務

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民がふれあい緑地を安全で快適に利用するために不可欠な事業です。
--------	--

B. 効率性	○高 ●中 ○低 職員で対応してきた業務を委託化するなど、効率化を進めてきました。
--------	--

C. 運営方法	実施主体	○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善 ふれあい緑地を運営する上で主となる事業であり、限られた予算の中で適正かつ効率的に事業を実施しています。

D. 成果	●高 ○中 ○低 維持管理が適正に実施しされており、安全で快適な空間を市民に提供しています。
-------	---

総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 平成26年度にふれあい緑地が全面オープンし、適正かつ効率的な維持管理を行っていきます。
----------------	---

備考	
----	--

事業名	ふれあい緑地施設整備事業	実施計画掲載区	分	非掲載	継続
施設コード	511060002 大阪国際空港周辺緑地				
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課				
関連部局・課	402000（空港課） 602500（スポーツ振興課）				

事業の概要	目的	ふれあい緑地の整備により更なる有効活用を図ります。				
	対象	市民 ふれあい緑地の利用者				
	内容	ふれあい緑地の施設整備や施設改修を実施します。				
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務	
	事業期間	恒常的	平成27年度（2015年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					
	整備場所	ふれあい緑地				
	整備概要	ふれあい緑地内の施設整備工事や施設改修工事				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施		実施	未実施	実施
事業費総額		14,000	80,448	0	10,839	0	9,130
○内は人件費、公債費を含む		(16,320)	(87,576)	(0)	(14,573)	(820)	(11,450)
細事業費内訳	工事費	14,000	80,448	0	10,839	0	9,130
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	2,320	7,128	0	3,734	820	2,320
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	56,600	0	0	0	0
	その他	8,800	0	0	6,590	0	6,821
	一般財源	5,200	23,848	0	4,249	0	2,309
○内は人件費、公債費を含む		(7,520)	(30,976)	(0)	(7,983)	(820)	(4,629)
補助金	所轄官庁等	関西エアポート(株)					
	制度の名称等	大阪国際空港周辺環境整備事業助成金					
	補助率・補助額等	0.8					

事業名	ふれあい緑地施設整備事業					
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	ふれあい緑地のより効果的な利活用につながります。
-------	--------------------------

令和3年度の実施内容	ふれあい緑地（6街区）の園路舗装工事を実施しました。
------------	----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	工事発注準備	整備工事		

A. 必要性	○高 ●中 ○低
	ふれあい緑地の更なる有効利用のため必要です。

B. 効率性	○高 ●中 ○低
	事業を効率的に実施していますが、工事の発注時期や改良手法などで効率的に進めることは可能です。

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善

D. 成果	●高 ○中 ○低
	ふれあい緑地を利活用するにあたり、十分な成果がでています。

総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	今後も本事業を維持していきます。

備考	
----	--

事業名	生ごみ・剪定枝堆肥化事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	230100 環境政策課 232000 減量計画課 600500 学校給食課		

事業の概要	目的	食品リサイクル法など循環型社会形成に資する様々な法律等の主旨に則り、地球環境問題に対する行政の率先垂範として生ごみ・剪定枝を活用した堆肥を製造するにあたっての前段の作業を行うとともに、製造した堆肥を活用した資源循環啓発により、循環型社会づくりを推進します。なお、当事業は食育にも寄与しています。		
	対象	市民 一般市民、市内農業者、こども園、小・中学校、花いっぱい運動ネットワークなど		
	内容	堆肥化施設「緑と食品のリサイクルプラザ」において製造する堆肥「とよっぴー」の前処理を行います。また、「NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21」との協働により、製造した堆肥を有効に活用するとともに、「とよっぴーフェスタ」や「とよっぴー展」等のイベントの開催、堆肥を使用して栽培した野菜等の頒布及び学校給食への納入など、様々な資源循環啓発事業を実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（とよなか市民環境会議アジェンダ21）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	資源の有効な利用の促進に関する法律 循環型社会形成推進基本法 食品循環資源の再
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市立緑と食品のり
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		7,741 (13,087)	6,438 (10,704)	6,365 (11,777)	6,784 (11,950)	5,879 (11,701)	5,667 (11,013)
細事業費内訳	需用費	275	240	376	357	91	30
	委託料	6,034	5,496	5,276	5,325	4,992	4,799
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,432	701	713	1,102	796	838
	人件費	5,346	4,266	5,412	5,166	5,822	5,346
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	7,741 (13,087)	6,438 (10,704)	6,365 (11,777)	6,784 (11,950)	5,879 (11,701)	5,667 (11,013)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	生ごみ・剪定枝堆肥化事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	とよっぴーフェスタ参加者数	1,000	311	707	750	0	0
	出典: 担当課調査						
	とよっぴー展参加者数	300	242	232	0	56	142
	出典: 担当課調査						
	出典:						

事業の効果	食品リサイクル推進の核となる事業で、当事業で展開するイベントの参加者数の多さから、市民からも高い評価を得ていると思われます。また、農家と連携し、堆肥「とよっぴー」を使用して栽培した野菜等の学校給食への提供や頒布を通じて、「食の循環の輪」の構築と地産地消についても推進することができます。さらに、学校給食の残渣を利用していることから食育にも寄与しており、多様な成果を上げています。
-------	---

令和3年度の実施内容	堆肥製造前処理、堆肥化活動助成金交付、堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供、関係団体連絡調整会議、とよっぴー展等を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥化活動助成金の交付 堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供 堆肥の製造前処理 	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥化活動助成金の交付 堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供 堆肥の製造前処理 	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥化活動助成金の交付 堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供 関係団体連絡調整会議の開催 堆肥の製造前処理 	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥化活動助成金の交付 堆肥で育てた野菜等の頒布及び学校給食への提供 関係団体連絡調整会議の開催 とよっぴー展の開催 堆肥の製造前処理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>資源循環施策の核となる事業であり、市民からの需要・評価も高い事業であるとともに、先進的な事例として他市町村からも関心が高い事業です。また、当事業は食育にも寄与しています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>食品リサイクルや農業に精通した市民との協働により、コスト低減や内容の充実を図ることができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民との協働で事業を進めており、協働以外のところでは、可能な業務は事業者者に委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>市と市民との役割分担を定め、費用面等を考慮した事業者委託も実施しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働により、あらゆる主体や場所で様々な事業を展開することができており、イベント等への参加者数の多さから、市民からも高い評価を得ていることが伺えます。また、資源循環の啓発により、循環型社会の構築を図ることができており、農体験や食の循環の輪の形成等により、食育にも一定寄与しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民との協働も軌道に乗っており、最小限の資源投資に努めながら十分な成果も得られていることから、今後においても内容を精査し現状の施策を継続します。</p>
備考	

事業名	緑化推進事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	みどりによる潤いのある街並みの維持を図るとともに、市内の身近なみどりの保全や緑化活動を推進することにより、住環境の充実を図ります。		
	対象	市民		
	内容	市民や事業者等が取り組む緑化活動に対する支援として、緑化樹の配付や道路沿いに設置する生垣への助成など民有地緑化の推進のほか、市民緑地設置管理計画の認定や緑地協定の認可等を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和62年度（1987年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	みどりの大阪推進計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 緑化樹等配付要領
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		15,509 (30,128)	22,737 (36,417)	20,063 (30,171)	15,737 (32,195)	14,559 (32,386)	12,709 (27,328)
細事業費内訳	需用費	2,351	1,993	5,904	2,944	2,031	1,608
	委託料	10,131	13,802	13,986	9,777	10,450	8,938
	補助金等	1,030	117	172	474	395	230
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	1,938	6,826	0	1,796	1,683	1,934
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	59	0	0	744	0	0
	人件費	14,619	13,680	10,108	16,458	17,827	14,619
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	60	0	0	110	110	60
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	15,449 (30,068)	22,737 (36,417)	20,063 (30,171)	15,627 (32,085)	14,449 (32,276)	12,649 (27,268)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑化推進事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	緑化樹配付本数	単位	7,000	4,838	5,536	6,409	2,303	3,104
	出典: 担当課調査	本						
	生垣緑化助成件数	単位	5	4	2	5	5	2
	出典: 担当課調査	件						
	緑化事業植栽本数(街路樹補植)	単位	2,000	1,401	632	1,049	885	1,444
	出典: 担当課調査	本						

事業の効果	緑化樹配付及び生垣緑化助成等の継続した取組みにより、みどりによる潤いのある街並みの維持と緑化活動を推進することができます。
-------	---

令和3年度の実施内容	緑化樹配付や生垣緑化助成を行いました。 また、原田苗圃の維持管理、フェンスの改修工事を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 市民協同緑化（原田苗圃維持管理） 原田苗圃フェンス改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 市民協同緑化（原田苗圃維持管理） 原田苗圃フェンス改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 市民協同緑化（原田苗圃維持管理） 緑化樹配付 生垣緑化助成 原田苗圃フェンス改修工事 	<ul style="list-style-type: none"> 市民協同緑化（原田苗圃維持管理） 緑化樹配付 生垣緑化助成 原田苗圃フェンス改修工事

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ストック系のみどりを確保するため、公有地の緑化を推進するとともに、緑化樹配付や生垣緑化助成等により、民有地におけるみどりを増やすことが必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>業務委託等により、緑化樹配付用の苗床等とする原田苗圃の維持管理をするとともに、緑化樹配付用の苗の一部を大阪府から調達するなど、効率よく事業を推進しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>委託が可能な業務は事業者へ委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>事業者委託により費用の削減を図りました。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>生垣緑化助成及び緑化樹配付について一定の需要があり、この両制度と街路樹の植栽等により、ストック系のみどりによる潤いのあるまちなみの維持と緑化活動を推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>緑化活動を推進するにあたり当事業は不可欠なため、街路樹の植栽による公有地の緑化とともに、緑化樹配付や生垣緑化助成制度の更なる周知等を図り、引き続き、事業の効果や成果を検証しながら当事業を推進します。</p>
備考	

事業名	緑化事業基金事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	基金を活用してみどりの保全及び緑化の推進を図ります。		
	対象	内部		
	内容	緑化事業基金の積立及び取崩を適正に執行し、基金の管理を行います。 (令和4年3月補正の内容) 寄附金額が増加したため、積立金を補正します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	昭和62年度（1987年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	(公財)都市緑化機構		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	みどりの大阪推進計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		7,784 (9,971)	494 (1,304)	404 (978)	7,356 (8,012)	3,410 (4,804)	7,024 (9,211)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	7,784	494	404	7,356	3,410	7,024
	人件費	2,187	810	574	656	1,394	2,187
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7,784	494	404	7,356	3,411	7,024
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	0 (2,187)	0 (810)	0 (574)	0 (656)	-1 (1,393)	0 (2,187)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑化事業基金事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	寄附件数	単位	100	17	13	63	113	268
	出典: 担当課調査	横ばい 件						
	寄附金額	単位	3,500,000	337,813	291,953	7,328,138	3,383,617	7,000,000
	出典: 担当課調査	横ばい 円						
	単位							
出典:								

事業の効果	運用益金により、市民との協働によりみどりの活動を推進する場の「豊中みどりの交流会」及び市と協働で緑化活動を推進する「豊中緑化リーダー会」の活動を支援することができました。
-------	---

令和3年度の実施内容	千円未満は四捨五入しています。 ・積立金 7,024千円 【内訳】 利子積立 24千円、その他積立 7,000千円 ・取崩 60千円 【充当事業】 緑化推進事業 ・令和3年度末残高 72,847千円
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の寄附担当者会議 ・基金の管理及び活用事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の寄附担当者会議 ・基金の管理及び活用事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の寄附担当者会議 ・基金の管理及び活用事務 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の寄附担当者会議 ・基金の管理及び活用事務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>都市緑化の推進及びみどりの保全のための事業費に充てる基金です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>寄附金により事業の一部を推進しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>豊中市</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>寄附金を取り扱う事務のため、市で実施する必要があるため、各種寄附担当者で組織する市内連絡会議で方向性を決定しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>運用益金を「みどりの基本計画施策推進事業」及び「花とみどりの相談所主催事業」に充当し、市民の緑化活動を推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>原資に対する利子が低いため、運用益金は少ないものの、市民の緑化活動の推進に寄与しており、今後においては、原資の活用について検討します。</p>
備考	

事業名	花とみどりの相談所主催事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	花とみどりの相談所を市民に開放し、市民と行政、市民と市民等の交流の場とし、市民とともに活動する場とすることで、花とみどりの育成や管理活動を支援するとともに、その普及啓発に努めます。		
	対象	市民 花とみどりの育成管理活動をされている市民 花とみどりに関心のある市民		
	内容	花とみどりの相談業務や講習会などにより、都市緑化の啓発活動を行うとともに、地域における緑化活動の中心となる緑化リーダーの養成に取り組みます。また、緑化リーダー養成講座の修了者で構成される「豊中緑化リーダー会」の活動を支援します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成元年度（1989年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	豊中緑化リーダー会		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	緑の相談所－都市緑化植物園－設置運営要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	花とみどりの相談所設置規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		11,358 (19,838)	12,349 (24,400)	11,092 (23,790)	8,635 (23,932)	8,855 (19,850)	9,329 (17,809)
細事業費内訳	需用費	2,495	2,223	2,400	2,465	2,242	2,265
	委託料	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	4,970	4,761	536	0	0
	その他	7,663	3,956	2,731	4,434	5,412	5,864
	人件費	8,480	12,051	12,698	15,297	10,995	8,480
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	503	574	622	461	318	365
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	10,855 (19,335)	11,775 (23,826)	10,470 (23,168)	8,174 (23,471)	8,537 (19,532)	8,964 (17,444)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	花とみどりの相談所主催事業						
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課						

			当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	花とみどりの講習会	単位	60	88	74	36	15	30
	横ばい	回						
	出典: 担当課調査							
	豊中緑化リーダー会会員数	単位	124	114	121	119	124	130
	上向き	人						
	出典: 担当課調査							
	単位							
出典:								

事業の効果	豊島公園の利用者をはじめ、多くの人に潤いとやすらぎの場を提供し、花とみどりに関する情報発信や普及啓発に努めることで、花やみどりの保全や緑化活動の推進を図ることができます。
-------	---

令和3年度の実施内容	花とみどりの相談への対応、花とみどりの講習会や緑化リーダー養成講座を開催するとともに、豊中緑化リーダー会への支援などにより、市民の身近な緑化に関する啓発活動を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	相談の実施 緑化リーダー養成講座の実施 みどりの育成管理（草花植付け） 協働による啓発活動の実施	相談・講習会の実施 緑化リーダー養成講座の実施 みどりの育成管理（育成管理）	相談・講習会の実施 緑化リーダー養成講座の実施 みどりの育成管理（草花植付け） 協働による啓発活動の実施	相談・講習会の実施 緑化リーダー養成講座の実施 みどりの育成管理（育成管理）

A. 必要性	●高 ○中 ○低 花とみどりの啓発を進め、市民との協働によるみどりの拡充を図っていく必要があります。そのため、地域で活動する緑化リーダーの発掘と養成が必要です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 緑化リーダーの発掘と養成を行うとともに、協働によりみどりの育成管理や啓発を進めました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 緑化リーダーの発掘と養成を行うとともに、協働によるみどりの育成管理や啓発活動を進めました。
D. 成果	●高 ○中 ○低 相談業務や講習会の開催、緑化リーダーの発掘と養成を行い、緑化リーダーを始めとする市民との協働によるみどりの育成管理や啓発活動を進めるとともに、就労準備支援実習の活動への支援を行いました。
総合評価 今後の取り組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 相談業務や講習会の開催などとともに、今後も人材の発掘を進め、地域で緑化活動できる方を育て、花とみどりの育成管理や啓発活動を展開していきます。
備考	

事業名	自然環境保全事業	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市森林整備計画及び保護樹・樹林助成、森林病虫害等防除事業等により、民有地を含む市内に残された貴重な森林及び樹木・樹林の保全・再生を推進します。		
	対象	市民 一般市民、事業者その他団体、神社、国または大阪府		
	内容	森林整備計画策定及び運用、市民との協働による里山（島熊山緑地等）の保全や環境学習等を実施します。また、保護樹・樹林の指定及び所有者に対する助成や、森林病虫害等防除、青池の保全など、様々な自然環境の保全事業を展開します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和49年度（1974年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	■市 □府 □国 ■その他（島熊山緑地協議会）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市環境基本計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input checked="" type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		32,350 (37,696)	2,025 (7,128)	1,949 (8,427)	16,928 (23,160)	32,300 (37,712)	24,458 (29,804)
細事業費内訳	需用費	261	121	69	221	67	58
	委託料	0	0	0	14,837	30,292	0
	補助金等	2,089	1,904	1,880	1,870	1,895	1,777
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	30,000	0	0	0	0	22,623
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	46	1
	人件費	5,346	5,103	6,478	6,232	5,412	5,346
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	32,350 (37,696)	2,025 (7,128)	1,949 (8,427)	16,928 (23,160)	32,300 (37,712)	24,458 (29,804)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	自然環境保全事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	保護樹指定本数	単位 上向き	135	140	138	139	137	135
	出典: 担当課調査							
	保護樹林指定箇所	単位 横ばい	10	10	10	10	10	9
	出典: 担当課調査							
	島熊山緑地維持管理活動参加者数	単位 上向き	300	476	440	383	120	241
	出典: 担当課調査							

事業の効果	森林整備計画対象森林の保全はもとより、市民との協働による里山（島熊山緑地）の保全・再生活動や近年の保護樹・樹林の指定拡大により、徐々にではあるが貴重な樹木・樹林の保全が進んでいます。
-------	---

令和3年度の実施内容	島熊山緑地の管理作業、島熊山緑地を活用した自然環境学習、保護樹の指定、保護樹・樹林助成金交付事務、松くい虫防除助成、ナラ枯れ被害防除対策、風致保安林復旧工事、森林整備計画変更などを行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 島熊山緑地の管理作業 ナラ枯れ被害防除対策 森林整備計画事務 	<ul style="list-style-type: none"> 島熊山緑地の管理作業 護樹等の指定及び解除 保護樹等助成金の交付 風致保安林復旧工事 	<ul style="list-style-type: none"> 島熊山緑地の管理作業 島熊山緑地自然観察会開催 保護樹等の指定及び解除 保護樹等助成金の交付 風致保安林復旧工事 	<ul style="list-style-type: none"> 島熊山緑地の管理作業 保護樹等の指定及び解除 護樹等助成金の交付 森林病害虫等防除事業助成金の交付 ナラ枯れ被害防除対策 風致保安林復旧工事 森林整備計画変更

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>生物多様性が重要視される中、里山（島熊山）や森林指定されている風致保安林の保全や再生する重要な事業であるとともに、民有地の樹木を保全する事業の核となるものです。</p>
--------	---

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働や森林環境譲与税の活用により、最小限の資源投資にて事業を展開することができており、また、民有地の樹木の保全については、管理費の一部を助成するなどの支援のみで、保全を図ることができています。</p>
--------	---

C. 運営方法	実施主体	○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	<p>島熊山の保全については、市民との協働で進めており、民有地の樹木の保全については、森林整備計画の策定及び助成を行政で実施しています。</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>島熊山の保全については、市民との協働での事業展開が確立しており、民有地の樹木の保全については、森林整備計画の策定及び助成事業であるため、行政で実施する必要があります。</p>

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働により、島熊山の定期的な保全・再生活動ができており、活動への参加者数も安定していることから、自然環境に対する興味・関心が高いことが伺え、島熊山の生態系が回復傾向にあります。また、森林整備計画及び森林環境譲与税の活用並び助成事業により、民有地の樹木保全の一助となっており、保護樹の本数は概ね維持されており、森林病害虫等防除事業により、ナラ枯れ被害の未然防止に繋がっています。</p>
-------	---

総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>島熊山の保全については、市民との協働も軌道に乗っており、最小限の資源投資に努めながら十分な成果も得られていることから、今後においても内容を精査し現状の施策を継続します。また、民有地の保全については、森林整備計画に基づき、引き続き保全を推進するとともに、保護樹等助成制度の周知等により、保護樹の指定件数を増やす方向で進めます。また、ナラ枯れ被害の対策を計画的に実施します。</p>
------------	--

備考	
----	--

事業名	鳥獣保護管理事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	330100 地域共生課 332300 (保健所衛生管理課) 432000 維持修繕課		

事業の概要	目的	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、野生鳥獣による生活環境被害の防止を行うとともに、野生鳥獣に関する苦情や相談等の対応を通じて、野生鳥獣の保護管理を主眼とした自然環境啓発を推進します。		
	対象	市民 一般市民、事業者その他団体、国、大阪府または警察機関、内部		
	内容	鳥獣保護管理法に基づき、鳥獣捕獲許可及び鳥獣（メジロ）飼養登録の事務を行うとともに、野生鳥獣に関する相談等の対応、野生鳥獣への安易な餌づけを防止するための啓発に取り組めます。また、繁殖期におけるカラスによる威嚇被害を防ぐための巣の撤去等を行います。そのほか、関係課と協力しアライグマなどの特定外来生物の対応を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府環境農林水産行政事務に係る事務処理の特例に関する条例 大阪府地方分権推進
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	手数料条例 豊中市野生鳥獣捕獲許可事務取扱要領 豊中市野生鳥獣飼養登録事務取扱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		900 (5,922)	639 (4,365)	488 (6,228)	868 (6,526)	669 (6,655)	629 (5,651)
細事業費内訳	需用費	19	39	40	12	0	7
	委託料	881	554	447	856	669	622
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	46	0	0	0	0
	人件費	5,022	3,726	5,740	5,658	5,986	5,022
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	380	442	385	324	342	454
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	3	10	7	4	3	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	517 (5,539)	187 (3,913)	96 (5,836)	540 (6,198)	324 (6,310)	175 (5,197)	
補助金 制度等	所轄官庁等	大阪府					
	制度の名称等	大阪府地方分権推進制度					
	補助率・補助額等	鳥獣捕獲許可及び鳥獣飼養登録等に係る事務処理件数より算定					

事業名	鳥獣保護管理事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	鳥獣捕獲許可件数	60	115	93	74	80	133
	出典: 担当課調査						
	鳥獣飼養登録件数	1	2	2	1	1	0
	出典: 担当課調査						
	鳥獣に関する苦情等の相談件数	300	713	778	621	689	731
	出典: 担当課調査						

事業の効果	鳥獣の捕獲許可及び飼養登録、苦情等の相談事務を通じて、野生鳥獣の保護等の意識啓発を行うとともに、カラスによる生活環境被害の防止に寄与します。また、身近な行政で当該事務を処理することにより、市民の利便性を保つことができます。
-------	---

令和3年度の実施内容	鳥獣の捕獲許可、鳥獣の飼養登録及び解除、鳥獣に関する苦情等の相談、鳥獣被害統計資料の作成、鳥獣事務交付金事務、カラスの巣の撤去業務、特定外来生物の措置事務等を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣の捕獲許可 鳥獣に関する苦情等の相談 鳥獣被害の集計作業 カラス被害の分析 カラスの巣の撤去業務委託 鳥獣事務交付金事務 特定外来生物の措置委託 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣の捕獲許可 鳥獣に関する苦情等の相談 鳥獣被害の集計作業 カラス被害の分析 カラスの巣の撤去 特定外来生物の措置事務 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣の捕獲許可 鳥獣に関する苦情等の相談 鳥獣被害の集計作業 カラス被害の分析 特定外来生物の措置事務 	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣の捕獲許可 鳥獣の飼養登録 鳥獣に関する苦情等の相談 鳥獣被害の集計作業 カラス被害の分析 鳥獣事務交付金事務 特定外来生物の措置事務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>野生鳥獣の保護と鳥獣による生活環境被害を未然に防ぐ事業として必要なものになっています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>大阪府からの交付金等を活用し、効率よく事業運営を進めています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>大阪府から権限移譲により市で実施していますが、カラスの巣の撤去業務については委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>鳥獣保護管理法に基づく許可等の事務のため、行政で実施する必要があります。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>野生鳥獣の保護及び鳥獣による生活環境被害を未然に防ぐことができ、野生鳥獣に対する相談業務により自然環境啓発を図ることができています。また、カラスの巣の撤去業務により、繁殖期のカラスの威嚇・攻撃等による市民への被害防止に努めることができました。そのほか、他部局との連携により、特定外来生物の対策を行いました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>鳥獣捕獲許可等の受動的な業務ですが、処理件数が多いため、鳥獣の生態等の知識を向上させるとともに、処理方法の精査により事務量の軽減に努め、現状の施策を継続します。また、引き続き、カラスの巣の撤去業務を実施するとともに、市民にカラスの行動について理解を深めてもらうため、ホームページ等により、カラスの生態や被害対策について啓発します。</p>
備考	

事業名	環境保全条例推進	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市環境の保全等の推進に関する条例に基づき、事業活動等により生じる環境への負荷の低減を図り、良好な環境を実現するため、環境に影響を及ぼすおそれのある事業の実施に対して、環境の保全に関する適正な配慮が計られているのか協議・確認することを目的とします。		
	対象	事業者その他団体 一定規模以上の建築行為や開発事業等を実施する事業者等(市民を含む。)		
	内容	開発事業等による環境配慮の協議や環境影響評価の実施に伴う届出を受け付けます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		5,377 (17,527)	2,117 (20,072)	2,245 (20,335)	3,910 (17,440)	3,832 (15,982)	5,139 (17,289)
細事業費内訳	需用費	445	37	180	29	25	330
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	1,776	0	0
	その他	4,932	2,081	2,066	2,105	3,806	4,809
	人件費	12,150	17,955	18,090	13,530	12,150	12,150
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	5,377 (17,527)	2,117 (20,072)	2,245 (20,335)	3,910 (17,440)	3,832 (15,982)	5,139 (17,289)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境保全条例推進
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	環境配慮協議件数	単位	50	40	48	47	30	36
	出典: 担当課調査	横ばい 件						
	アセス計画、準備書件数	単位	8	2	3	3	0	0
	出典: 担当課調査	横ばい 件						
		単位						
	出典:							

事業の効果	開発事業等にあたって、開発事業者の協力を得ながら緑化や雨水浸透などへの配慮等を協議することで、良好な環境が確保されました。
-------	---

令和3年度の実施内容	開発事業等による環境配慮の協議や環境影響評価などの実施に伴う届出を受け付けました。また、環境影響評価に関わり準備書、計画書の届出がなかったため、環境保全審査会は開催しませんでした。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	環境配慮協議 環境影響評価相談対応	環境配慮協議 環境影響評価相談対応	環境配慮協議 環境影響評価相談対応	環境配慮協議 環境影響評価相談対応

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>一定規模の開発などに対して、環境保全や環境に配慮するために必要な事業であり、都市部の緑化や雨水浸透など環境に配慮を求めます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>協議を通して事業者に環境配慮をを求めるもので、事業者の理解を得ることが重要となります。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>協議・指導事務</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>同上</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>これまで協議を続けてきたことで、市が求める以上の取組みを行い、事業自体の付加価値を高める事例が見受けられます。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市からの継続した協議により、一定の開発に関わる環境への負荷は軽減されています。今後も引き続き「豊中市環境の保全等の推進に関する条例」に基づき、環境の保全等を推進します。</p>
備考	

事業名	雨水貯留タンク設置助成事業	実施計画掲載区	分	非掲載	継続
施設コード					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課				
関連部局・課					

事業の概要	目的	雨水を打ち水や植物への散水などに再利用することにより、ヒートアイランド現象の緩和につなげます。また、下水道施設への負荷を低減させます。				
	対象	市民				
	内容	市内で80リットル以上の雨水貯留タンクを設置する市民等にタンクの購入費の一部を助成します。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス	
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	雨水貯留タンク設置助成金交付規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		355 (1,165)	164 (1,649)	247 (1,707)	101 (511)	189 (999)	159 (969)
細事業費内訳	需用費	0	35	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	350	127	245	100	186	157
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	5	2	2	1	3	2
	人件費	810	1,485	1,460	410	810	810
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	355 (1,165)	164 (1,649)	247 (1,707)	101 (511)	189 (999)	159 (969)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	雨水貯留タンク設置助成事業					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	助成申込件数	単位 横ばい	15	9	13	10	16	12
	出典: 担当課調査							
	助成貯留施設雨水総量	単位 横ばい	3,900	2,455	3,550	830	1,820	1,801
	出典: 担当課調査							
	助成金額	単位 横ばい	350,000	127,000	245,000	87,000	186,000	157,000
	出典: 担当課調査							

事業の効果	市民等の環境に対する関心への動機付けや下水道施設へ雨水の流出抑制を図ることで、環境負荷が低減しました。
-------	---

令和3年度の実施内容	雨水の有効利用及び下水道施設への流出抑制を図るため、雨水貯留タンク設置に係る費用の一部を助成しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> ●助成申込書受付 ●設置確認 ●助成金支払い 	<ul style="list-style-type: none"> ●助成申込書受付 ●設置確認 ●助成金支払い 	<ul style="list-style-type: none"> ●助成申込書受付 ●設置確認 ●助成金支払い 	<ul style="list-style-type: none"> ●助成申込書受付 ●設置確認 ●助成金支払い

A. 必要性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>毎年度一定の設置があり、市民にも浸透している事業です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>助成手続きも簡略化しており、効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>事業目的から市で実施するのが妥当です。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>同上</p>
D. 成果	<p>○高 ○中 ●低</p> <p>件数は減少していますが、ニーズがある事業です。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今年度は、助成件数が減少しました。引き続き助成が予算額に達するよう周知を行います。</p>
備考	

事業名	工場立地法関連届出業務	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	工場立地法に基づく工場の建設において、環境保全を図りつつ適正に開発事業が行われるよう、工場立地に関する調査の実施、準則等の公表及びこれらに基づく勧告、命令などを行うため、届出を受け付けます。		
	対象	事業者その他団体 工場設置者		
	内容	工場立地法に基づく環境の保全を図りつつ、事業活動が適正に行われるよう、敷地面積9,000㎡以上又は建築面積3,000㎡以上の製造業、電気、ガス、熱供給業などの工場から届出を受け付けます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	工場立地法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		15 (420)	15 (420)	14 (424)	0 (820)	0 (405)	0 (405)
細事業費内訳	需用費	14	15	14	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	0
	人件費	405	405	410	820	405	405
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	15 (420)	15 (420)	14 (424)	0 (820)	0 (405)	0 (405)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	工場立地法関連届出業務					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	工場立地法届出件数	単位	0	0	3	0	0
	横ばい	件					
	出典: 担当課調査						
	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	工場立地法に基づく相談に対応することで、開発事業者へ環境の保全に対する意識を醸成し、環境保全活動が促せました。
-------	---

令和3年度の実施内容	工場立地法に基づく届出は、ありませんでした。
------------	------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	相談対応	相談対応	相談対応	相談対応

A. 必要性	○高 ●中 ○低
	法律で定められた事務です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	届出件数が少ないため不明です。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 法律で定められた事務です。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低
	成果を図れる件数ではありません。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 法定事務のため継続します。
備考	

事業名	大気汚染関係業務	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市内の大気汚染に係る公害の防止を目的とします。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	市内の大気汚染物質の常時監視などにより大気汚染にかかる公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じるとともに、アスベスト対策に取り組めます。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、労働安全衛生法（石綿）
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		39,930 (56,535)	20,403 (37,008)	22,912 (39,722)	28,195 (45,005)	30,873 (47,478)	31,805 (48,410)
細事業費内訳	需用費	1,989	1,530	1,861	1,268	1,157	1,372
	委託料	22,744	14,958	16,643	16,942	17,372	17,615
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	15,197	3,914	4,407	9,985	12,345	12,819
	人件費	16,605	16,605	16,810	16,810	16,605	16,605
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	3,305	2,820	3,694	3,305	2,863	2,471
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	36,625 (53,230)	17,583 (34,188)	19,218 (36,028)	24,890 (41,700)	28,010 (44,615)	29,334 (45,939)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	大気汚染関係業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	対象工場・事業場数	単位	289	242	236	216	223	217
	横ばい	か所						
	出典: 大気汚染防止法・大阪府生活環境の保全等に関する条例届出書受付簿							
	アスベスト解体受付件数	単位	70	47	56	55	43	15
	横ばい	件						
	出典: 特定粉じん排出等作業実施届出書受付簿(大防法)、石綿排出作業実施届出件数							
横ばい	単位	600		435	603	503	503	
出典: 解体等工事に係る石綿に関する届出書受付簿	件							

事業の効果	市内の大気汚染に係る公害の防止を図りました。
-------	------------------------

令和3年度の実施内容	市内の大気汚染物質の常時監視などにより大気汚染に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じました。アスベスト対策として、豊中市環境の保全等の推進に関する条例に基づく解体等工事に係る石綿に関する届出制度により、石綿が使用された建築物等の解体工事を把握し、現場立入や業者指導により、石綿の飛散防止に取り組みました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 解体現場パトロール、石綿除去届出審査、作業場立入検査 大気常時監視、有害大気・ダイオキシン類測定 石綿使用状況事前調査結果の届受付 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 解体現場パトロール、石綿除去届出審査、作業場立入検査 大気常時監視、有害大気・ダイオキシン類測定 石綿使用状況事前調査結果の届出受付 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 解体現場パトロール、石綿除去届出審査、作業場立入検査 大気常時監視、有害大気・ダイオキシン類測定 アスベスト大気測定 石綿使用状況事前調査結果の届出受付 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 解体現場パトロール、石綿除去届出審査、作業場立入検査 大気常時監視、有害大気・ダイオキシン類測定 石綿使用状況事前調査結果の届出受付

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害防止に必要な法令に基づく業務です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害測定体制について、全て民間事業者に委託しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>大気汚染常時監視業務などの測定分析業務はすべて民間事業者に委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>民間事業者に委託できる業務はすべて委託しています。また、きめ細かい対応が求められる光化学スモッグ対策などについては、市で直接実施しており、業務内容により適切な運営方法を選択しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境基準の定められている項目を中心に、環境基準の適合状況を把握し、その結果を環境省等に報告し、大気汚染防止に寄与しています。また、光化学スモッグ対策として、5月初旬から10月中旬までの期間、光化学スモッグ予報・注意報・警報等が発令された場合には、土・日・祝日も職員が出勤し、啓発活動により市民の健康被害防止に寄与しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>改正大気汚染防止法に基づく、石綿含有建材事前調査結果の届け出を基に解体等作業現場への立ち入り調査を行い、石綿飛散防止に努めます。その他の業務については、業務の目的を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図っており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。</p>
備考	

事業名	騒音・振動関係業務	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課	402000 （空港課）		

事業の概要	目的	市内の騒音・振動に係る公害の防止を目的とします。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	市内の騒音・振動にかかる公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じます。		
	分類	法定受託事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、騒音規制法、振動規制法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		5,207 (9,257)	4,140 (8,190)	5,497 (9,597)	3,691 (7,791)	3,084 (7,134)	3,546 (7,596)
細事業費内訳	需用費	180	34	4	14	22	4
	委託料	4,255	2,996	3,813	2,687	2,492	2,879
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	573	0	0	0
	その他	772	1,110	1,107	991	569	664
	人件費	4,050	4,050	4,100	4,100	4,050	4,050
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	5,207 (9,257)	4,140 (8,190)	5,497 (9,597)	3,691 (7,791)	3,084 (7,134)	3,546 (7,596)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	騒音・振動関係業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	対象工場・事業場数	単位 横ばい	600	587	583	593	616	621
	出典：騒音規制法・振動規制法、大阪府生活環境の保全等に関する条例届出書							
	環境騒音測定地点数	単位 横ばい	10	20	10	10	10	10
	出典：環境騒音関係測定業務報告書							
	航空機騒音測定地点数	単位 横ばい	3	3	3	3	3	2
	出典：航空機騒音実態調査							

事業の効果	市内の騒音・振動に係る公害の防止を図りました。
-------	-------------------------

令和3年度の実施内容	市内の騒音・振動に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 航空機騒音常時監視 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 航空機騒音常時監視 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 航空機騒音常時監視 航空機騒音短期調査 自動車騒音面的評価調査 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 航空機騒音常時監視

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	公害防止に必要な法令に基づく業務です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	公害測定体制について、全て民間事業者に委託しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 環境騒音関係測定分析業務は、民間事業者に委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 民間事業者に委託できる業務は、すべて委託しています。また、航空機騒音は、常時監視とは別に年1回（3日間）機種別騒音レベルを測定する実態調査を市で実施し、業務内容により適切な運営方法を選択しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	環境基準の定められている項目を中心に、環境基準の適合状況を把握し、その結果を環境省等に報告し、騒音公害防止に寄与しています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
備考	業務の内容を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図ってきており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。

事業名	水質汚濁関係業務	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課			
関連部局・課	432000 維持修繕課 530500 技術部			

事業の概要	目的	市内の水質汚濁に係る公害の防止を目的とします。			
	対象	事業者その他団体			
	内容	市内の水質汚濁にかかる公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じます。			
	分類	法定受託事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、水質汚濁防止法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		6,736 (10,786)	5,143 (9,193)	5,634 (9,734)	5,642 (9,742)	5,600 (9,650)	5,627 (9,677)
細事業費内訳	需用費	71	87	104	120	102	58
	委託料	6,338	4,746	5,242	5,209	5,217	5,295
	補助金等	274	274	274	274	274	274
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	53	36	14	40	7	0
	人件費	4,050	4,050	4,100	4,100	4,050	4,050
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	6,736 (10,786)	5,143 (9,193)	5,634 (9,734)	5,642 (9,742)	5,600 (9,650)	5,627 (9,677)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	水質汚濁関係業務					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	対象工場・事業場数	68	85	86	88	87	87
	横ばい						
	出典: 水質汚濁防止法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例届出書受付簿	か所					
	測定地点数	8	8	8	8	8	8
	横ばい						
	出典: 河川水・地下水・工場排水分析及び河川流量調査業務報告書	か所					
出典:	単位						

事業の効果	市内の水質汚濁に係る公害の防止を図りました。
-------	------------------------

令和3年度の実施内容	市内の水質汚濁に係る公害の状況を把握し、公害防止に必要な措置を講じました。
------------	---------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 工場排水分析 河川水質常時監視 糞便性大腸菌群数調査 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 工場排水分析 河川水質常時監視 地下水概況、継続監視調査 糞便性大腸菌群数調査 ダイオキシン類調査(河川水質・底質) 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 工場排水分析 河川水質常時監視 糞便性大腸菌群数調査 ダイオキシン類調査(河川水質、地下水質) 	<ul style="list-style-type: none"> 届出審査、立入検査 工場排水分析 河川水質常時監視

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害防止に必要な法令に基づく業務です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害測定体制について、全て民間事業者へ委託しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>河川水・地下水常時監視業務などの測定分析業務はすべて民間事業者へ委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>民間事業者へ委託できる業務はすべて委託している。また、公共用水域の水質汚濁事故では、緊急を要するため、現地調査及び水質の簡易検査等について市で直接実施し、業務内容により適切な運営方法を選択しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>環境基準の定められている項目を中心に、環境基準の適合状況を把握し、その結果を環境省等に報告し、水質汚濁防止に寄与しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>業務の目的を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図ってきており、今後の取組みについても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。</p>
備考	

事業名	土壌汚染関係業務	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	土壌汚染による市民の健康影響の防止を目的とします。			
	対象	事業者その他団体			
	内容	市内の土壌の汚染状況を把握し、土地所有者等が行う土壌汚染状況調査や汚染の除去等の措置に対する指導を行います。			
	分類	法定受託事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	環境基本法、土壌汚染対策法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		377 (13,337)	138 (13,098)	118 (13,238)	312 (13,432)	113 (13,073)	115 (13,075)
細事業費内訳	需用費	7	12	0	2	5	6
	委託料	359	123	114	307	105	103
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	11	3	4	3	3	6
	人件費	12,960	12,960	13,120	13,120	12,960	12,960
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	239	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	138 (13,098)	138 (13,098)	118 (13,238)	312 (13,432)	113 (13,073)	115 (13,075)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	土壌汚染関係業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	届出・報告件数	単位 横ばい	15	42	22	15	16
	出典: 土壌汚染対策法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例届出書・報告						
	申請件数	単位 横ばい	10	10	2	3	4
	出典: 土壌汚染対策法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例申請書受付簿						
	報告件数	単位 横ばい	3	2	1	0	7
	出典: 土壌汚染対策法及び大阪府生活環境の保全等に関する条例報告書受付簿						

事業の効果	土壌汚染による市民の健康影響の防止を図りました。
-------	--------------------------

令和3年度の実施内容	市内の土壌の汚染状況を把握し、土地所有者等が行う土壌汚染状況調査や汚染の除去等の措置に対する指導を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 3000平方メートル以上の土地の形質変更に係る届出等の審査 汚染区域の指定、解除 自主調査・措置に係る相談 有害物質使用特定施設等廃止時の土壌調査手続 措置完了（法定）審査 	<ul style="list-style-type: none"> 3000平方メートル以上の土地の形質変更に係る届出等の審査 汚染区域の指定、解除 自主調査・措置に係る相談 有害物質使用特定施設等廃止時の土壌調査手続 措置完了（法定）審査 	<ul style="list-style-type: none"> 3000平方メートル以上の土地の形質変更に係る届出等の審査 汚染区域の指定、解除 自主調査・措置に係る相談 有害物質使用特定施設等廃止時の土壌調査手続 措置完了（法定）審査 ダイオキシン類調査 	<ul style="list-style-type: none"> 3000平方メートル以上の土地の形質変更に係る届出等の審査 汚染区域の指定、解除 自主調査・措置に係る相談 有害物質使用特定施設等廃止時の土壌調査手続 措置完了（法定）審査

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公害防止に必要な法令に基づく事務です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>土壌汚染関係業務は、土壌汚染対策法等法令の適用について豊富な知識と経験を要するため、想定外の退職や異動による担当職員数の減少により事業効率の低下を招く場合があります。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>ダイオキシン類対策特別措置法に基づく土壌汚染調査（24年度から実施）などの土壌の汚染状況にかかる行政調査では、すべて民間事業者へ委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>民間事業者へ委託できる業務はすべて委託しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>法令等に基づく事前相談や所要の手続きを通じて、土壌汚染の可能性の把握や汚染土壌にかかる環境基準の適合状況を把握し、適切な措置がなされるよう指導・命令等を行うことにより公害防止の目的を一定果たしています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>業務の目的を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図ってきており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。</p>
備考	

事業名	公害関係苦情処理業務	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	公害苦情に迅速かつ適正に対応することにより、公害を防止し、良好な生活環境を確保します。		
	対象	市民		
	内容	市内の大気汚染、騒音・振動、水質汚濁、土壌汚染などの公害に関する苦情の処理並びに調査を行います。また、必要に応じて他の行政機関と連携しながら対応します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	公害紛争処理法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		43 (8,143)	41 (8,141)	38 (8,238)	37 (8,237)	39 (8,139)	39 (8,139)
細事業費内訳	需用費	5	5	2	0	1	2
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	38	36	36	37	37	37
	人件費	8,100	8,100	8,200	8,200	8,100	8,100
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	43 (8,143)	41 (8,141)	38 (8,238)	37 (8,237)	39 (8,139)	39 (8,139)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公害関係苦情処理業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	受付件数 下向き	150	108	123	129	152	142
	出典: 公害苦情受付・調査報告書						
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	公害その他良好な環境の侵害に係る事案の減少
-------	-----------------------

令和3年度の実施内容	市内の大気汚染、騒音・振動、水質汚濁、土壌汚染などの公害に関する苦情の処理並びに調査を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・公害苦情その他良好な環境の侵害に関する苦情の受付・処理	・公害苦情その他良好な環境の侵害に関する苦情の受付・処理	・公害苦情その他良好な環境の侵害に関する苦情の受付・処理	・公害苦情その他良好な環境の侵害に関する苦情の受付・処理

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	公害防止に必要な法令に基づく業務であり、公害防止や環境保全の観点から、極めて有効な事業者への指導・啓発の機会となっています。
B. 効率性	○高 ●中 ○低
	苦情の原因となっている事象の発生源の特定や状況把握などについて、職員1~2名で対応しており、即日解決することは稀であり、長期間を要する事案も数多く存在する。事務の効率化を求めるには最も不適な分野です。
C. 運営方法	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	発生原因者への指導等は権限ある市職員が直接実施すべきものです。
D. 成果	●妥当 ○要改善
	発生原因者への指導等は権限ある市職員が直接実施すべきものです。
総合評価 今後の取組み	●高 ○中 ○低
	職員迅速丁寧な対応により地道に成果をあげています。
備考	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	業務の目的を達成するため、1事案2人態勢により対応することとし、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。

事業名	公害関係窓口・相談業務	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	公害防止に係る届出等の相談並びに受け付けを行います。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	市内の大気汚染、騒音・振動、水質汚濁、土壌汚染などの公害に関する届出等の相談並びに受け付けを行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音規制法、振動規制法、ダイオキシン類対策特別
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府生活環境の保全等に関する条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		11 (10,541)	16 (10,546)	9 (10,669)	4 (10,664)	11 (10,541)	2 (10,532)
細事業費内訳	需用費	5	5	0	0	3	2
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	6	11	9	4	7	0
	人件費	10,530	10,530	10,660	10,660	10,530	10,530
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	11 (10,541)	16 (10,546)	9 (10,669)	4 (10,664)	11 (10,541)	2 (10,532)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名		公害関係窓口・相談業務						
所管部局・課		230100 環境部・環境政策課						
		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	相談件数	単位	7,000	7,450	8,135	6,596	4,765	7,151
	出典: 相談等受付票綴ほか	横ばい 件						
	出典:	単位						
	出典:	単位						
事業の効果		公害防止に係る届出等事務手続の効率化並びに公害の未然防止が図れました。						
令和3年度の実施内容		市内の大気汚染、騒音・振動、水質汚濁、土壌汚染などの公害に関する届出等の相談並びに受付を行いました。						
実施状況	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	・公害防止に係る届出等の相談並びに受け付け		・公害防止に係る届出等の相談並びに受け付け		・公害防止に係る届出等の相談並びに受け付け		・公害防止に係る届出等の相談並びに受け付け	
A. 必要性	●高 ○中 ○低							
	公害防止に必要な法令に基づく業務が中心です。							
B. 効率性	●高 ○中 ○低							
	窓口受付並びに相談業務については、基本的に担当業務の如何に拘わらず、全ての職員が対応することとしています。							
C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行						
		法令に基づく業務が中心であるため、市職員が担当実施しています。						
C. 運営方法	実施方法	●妥当 ○要改善						
		法令に基づく業務が中心であるため、市職員が担当実施することが適当です。						
D. 成果	●高 ○中 ○低							
	大量の受付業務を効率的に処理しています。							
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止							
	大量の受付業務を担当の区別なく全員で対応することにより効率的な業務処理を行っており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとします。							
備考								

事業名	測定局舎維持管理業務	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市大気汚染常時監視測定局の維持管理を目的とします。		
	対象	内部		
	内容	豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,162 (1,567)	1,311 (1,716)	1,234 (1,644)	1,337 (1,747)	871 (1,276)	879 (1,284)
細事業費内訳	需用費	1,100	1,049	1,091	1,275	722	817
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	62	263	143	62	150	63
	人件費	405	405	410	410	405	405
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,162 (1,567)	1,311 (1,716)	1,234 (1,644)	1,337 (1,747)	871 (1,276)	879 (1,284)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	測定局舎維持管理業務
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	測定局舎数	単位	3	3	3	3	3
	横ばい	箇所					
	出典: 豊中市の環境保全						
	出典:	単位					
		単位					
	出典:						

事業の効果	市内大気汚染状況の常時把握を行いました。
-------	----------------------

令和3年度の実施内容	豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理	・豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理	・豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理	・豊中市大気汚染常時監視測定局（千里局、市役所局、千成局）の維持管理

A. 必要性	●高 ○中 ○低 公害防止に必要な法令に基づく業務の遂行に必要な施設です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 無人施設であり、施設内に設置された常時観測機器のメンテナンス並びに調査分析業務はすべて民間事業者へ委託しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 常時監視に必要な施設の開錠・施錠についても調査分析業務を委託している民間事業者にて任せており、施設管理面で市が直接執行するのは、施設管理に要する光熱水費等の執行事務手続き等です。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 民間事業者へ委託できる業務はすべて委託しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 市内大気汚染状況の常時監視ができています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 業務の目的を達成するため、可能な限り民間事業者への業務委託を推進することなどにより業務遂行上の合理化を図っており、今後の取組みにおいても状況の変化や新たな問題の発生がない限り、現状を継続することとしています。 千成局は、千成小敷地内に設置されており、仮称南校への建替えに伴い、菰江公園への移設を検討しています。
備考	

事業名	地球温暖化防止地域計画の推進	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載	拡充
施設コード					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課				
関連部局・課					

事業の概要	目的	市域における温室効果ガスの排出量を抑制するため、市民・事業者などに具体的な取組みを広め、実践していただくことを目的としています。				
	対象	その他 市民・事業者など				
	内容	「第2次豊中市地球温暖化防止地域計画」に基づき、市民・事業者に向けた省エネ活動の普及啓発や省エネ機器更新の支援、再生可能エネルギーの導入、住宅の省エネルギー化促進などを進め、市域の温室効果ガスの排出量を抑制するとともにカーボンオフセット事業により二酸化炭素の排出量の相殺に向けた取組みを推進します。また、国の2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロ表明を受け、「第2次豊中市地球温暖化防止地域計画」を1年前倒して中間見直しを行います。また、再生可能エネルギーの導入計画策定に向けた調整・検討を進めます。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス	
	事業期間	恒常的	平成30年度（2018年度）～令和09年度（2027年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	地球温暖化対策の推進に関する法律、エネルギーの使用の合理化に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府温暖化防止条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例、豊中市環境の保全等の推進に関する条例、第2次豊中市地球温暖化
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		42,386 (65,471)	13,303 (25,858)	18,148 (37,828)	24,569 (40,969)	19,807 (34,792)	27,882 (50,967)
細事業費内訳	需用費	434	859	300	473	237	269
	委託料	19,682	9,238	3,849	11,289	4,047	11,061
	補助金等	12,058	76	10,798	9,897	12,020	12,024
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	1,012	1,632	0	0
	その他	10,212	3,130	2,188	1,278	3,502	4,528
	人件費	23,085	12,555	19,680	16,400	14,985	23,085
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7,331	875	1,059	8,470	772	925
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	35,055 (58,140)	12,428 (24,983)	17,089 (36,769)	16,099 (32,499)	19,035 (34,020)	26,957 (50,042)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地球温暖化防止地域計画の推進
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	1人あたり温室効果ガス排出量平成2年度(1990年度)比 出典: 担当課調査	単位 下向き %	-	-12.3	-24	-28.8	-22.4	-
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	省エネ機器の買い替えや省エネ活動普及啓発、再生可能エネルギー等の導入などにより、市域の温室効果ガスの排出量が基準年度比で減少しています。
-------	--

令和3年度の実施内容	「第2次豊中市地球温暖化防止地域計画（改定）～とよなか・ゼロカーボンプラン～」を策定しました。住宅用再生可能エネルギーシステム、家庭用燃料電池システム、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）、住宅の窓断熱リフォーム支援など補助事業を実施しました。NATS4市による「地球温暖化対策の自治体間連携に関する基本協定」を締結し、広域連携を活用した共同事業に取り組みました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●市民向け省エネ推進事業実施 ●補助金事業申込受付・実績報告審査、補助金支払 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民向け省エネ推進事業実施 ●補助金事業申込受付・実績報告審査、補助金支払 ●クールチョイス普及啓発事業の調整 ●NATS4市の協定締結式 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民向け省エネ推進事業実施 ●豊中市域における温室効果ガス排出量調査 ●補助金事業申込受付・実績報告審査、補助金支払 ●クールチョイス普及啓発事業の調整及び動画放映 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民向け省エネ推進事業実施 ●豊中市域における温室効果ガス排出量調査まとめ ●補助金事業実績報告審査、補助金支払 ●第2次地球温暖化防止地域計画（改定）の公表

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>民生家庭部門・民生業務部門による温室効果ガスの排出割合の高い当市では、地域計画の取組み推進が重要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>委託事業の内容を精査し、効率的な事業実施をする必要があります。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>委託事業だけでなく、府、他市と連携し取組みをすすめています。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>1人当たりが排出する温室効果ガスは基準年度比で削減できていますが、目標達成の目安は達成できておらずさらなる取組みが必要です。</p>
総合評価今後の取組み	<p>●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>新築ZEHの導入促進、既存住宅の断熱改修補助など、住宅の省エネルギー性能向上を図ります。第2次地球温暖化防止地域計画（改定）のもとでゼロカーボンシティに向けた取組みを進めます。また、NATS4市との連携により、広域的な取組みを進めます。</p>
備考	

事業名	地球温暖化対策実行計画の推進	実施計画掲載区	分	非掲載	継続
施設コード					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課				
関連部局・課					

事業の概要	目的	市内の事業所として、地球温暖化に影響を与える温室効果ガスの排出量を抑制します。				
	対象	その他 豊中市の事務・事業のすべて				
	内容	「第4次豊中市地球温暖化対策実行計画」に基づき、省エネ機器への更新、再生可能エネルギーの導入、電力の調達に関する環境配慮方針の運用を行うなど、市の事業実施に伴い発生する温室効果ガスの抑制に取り組めます。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス	
	事業期間	恒常的	平成30年度（2018年度）～令和09年度（2027年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	エネルギーの使用の合理化に関する法律、地球温暖化対策の推進に関する法律、フロン
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府温暖化防止条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第3次豊中市環境基本計画、第4次豊中市地球温暖化対策実行計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		210 (11,550)	8,453 (19,343)	204 (11,214)	32 (12,742)	67 (13,027)	151 (11,491)
細事業費内訳	需用費	177	10	0	15	20	118
	委託料	0	8,024	0	0	0	0
	補助金等	33	17	0	17	47	32
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	402	204	0	0	0
	人件費	11,340	10,890	11,010	12,710	12,960	11,340
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	8,024	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	210 (11,550)	429 (11,319)	204 (11,214)	32 (12,742)	67 (13,027)	151 (11,491)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地球温暖化対策実行計画の推進						
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課						

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	市役所の温室効果ガス総排出量	単位	-	39,411	35,306	33,194	32,693	-
	下向き							
	出典: 担当課調査	t-CO2						
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	市の事業における温室効果ガス排出量の発生抑制が図れることで、地球温暖化対策につながります。
-------	---

令和3年度の実施内容	国及び大阪府に、市有施設における温室効果ガス排出量の報告を行いました。また、市有施設の温室効果ガス排出抑制に向けて、本市の環境委員会等を活用し議論を行いました。各所属等の取組み状況については環境推進員による報告により把握するとともに、温室効果ガス排出抑制に向けた取組みの実践例を情報発信するため、環境推進員作業部会を実施しました。さらに「電力の調達に関する環境配慮方針」の運用を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギー等使用量調査の実施及び集約 ●クールビズ ●漏えいフロン量調査 ●電力の調達に関する環境配慮方針の更新及び公表 	<ul style="list-style-type: none"> ●クールビズ ●国・府へエネルギー使用量の報告 	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギー使用量の調査 ●クールビズ・ウォームビズ ●環境推進員作業部会 ●電力調達に関する環境配慮方針の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ●ウォームビズ ●エネルギー等使用量の照会 ●電力の調達に関する環境配慮方針の更新準備

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>国へ省エネ法・温対法により義務付けられているエネルギー使用量報告及び中長期計画、大阪府へ府温暖化防止条例により義務付けられている温室効果ガス排出量報告及び削減のための対策計画書の提出のため必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>エネルギー使用量の削減を進めるため市有9施設について、平成24年度にエネルギー管理標準を作成しました。令和元年度に策定した電力調達に関する環境配慮方針に基づき市施設の再生可能エネルギー利用を促進します。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>国や府への報告は滞りなく行えているが、環境政策課は施設・設備を直接管理する部局でないため、施設担当課に対して計画の周知を繰り返すことで成果につなげる必要があります。</p>
総合評価今後の取組み	<p>●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>電力調達に関する環境配慮方針に基づき、市有施設における電力の調達を再生可能エネルギー比率の高い小売り電気事業者から調達することができました。今後は、ゼロカーボンシティの実現に向けて、「第4次豊中市地球温暖化対策実行計画」の中間見直しを行い、本市の事務事業から排出される温室効果ガスのさらなる抑制に努めていきます。</p>
備考	

事業名	地球温暖化防止基金事業	実施計画掲載区	分	非掲載
施設コード				継続
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	地球温暖化防止の推進に関する事業に要する費用に充てることを目的とします。			
	対象	その他 市民・事業者			
	内容	地球温暖化防止基金の積立及び取崩を適正に執行し、基金の管理を行います。 (令和4年3月補正の内容) 寄附金額が増加したため、積立金を補正します。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	その他
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	環境基本条例、地球温暖化防止基金積立条例、第2次豊中市地球温暖化防止地域計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		11,648 (12,458)	136 (1,351)	128 (1,358)	2,895 (4,125)	2,458 (3,268)	10,368 (11,178)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	11,648	136	128	2,895	2,458	10,368
	人件費	810	1,215	1,230	1,230	810	810
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	11,648	136	128	2,895	2,458	10,368
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	0 (810)	0 (1,215)	0 (1,230)	0 (1,230)	0 (810)	0 (810)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	地球温暖化防止基金事業					
所管部局・課	230100 環境部・環境政策課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	寄附金等を、地球温暖化防止の推進に関する事業に活用することで、「第2次豊中市地球温暖化防止地域計画」の取組みをさらに推進し、温室効果ガスの排出抑制につながります。
-------	---

令和3年度の実施内容	千円未満は四捨五入しています。 ・積立金 10,368千円 【内訳】 利子積立 8千円 その他積立 10,360千円 ・取崩 391千円 【充当事業】 地球温暖化防止地域計画の推進 ・令和3年度末残高 21,332千円
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●寄附金受付 ●売電収入 ●基金繰入 	<ul style="list-style-type: none"> ●寄附金受付 ●売電収入 ●基金繰入 	<ul style="list-style-type: none"> ●寄附金受付 ●売電収入 ●基金繰入 	<ul style="list-style-type: none"> ●寄附金受付 ●売電収入 ●基金繰入

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>地球温暖化防止のための事業の原資としており今後も必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>寄附金に加えて市有施設の太陽光発電の売電収入を基金に積み立てており、毎年安定した収入が得られています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>基金も事業も環境政策課が直営で実施するため、今の形が妥当です。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>市民向け地球温暖化対策省エネ推進事業におけるエコポイントチケットの発行に活用し、市民の省エネ行動の推進に寄与しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>ふるさと納税に関する返礼品の見直しにより、寄付金が増えています。今後は、地球温暖化防止基金を活用するカーボンオフセット事業等を検討していきます。</p>
備考	

事業名	分別収集事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	市民と協働して、ごみの分別や再資源化を進め、ごみの減量を促進します。			
	対象	市民 市内全域			
	内容	3Rの推進とセーフティネットの観点から、市内全域をごみ種別に公民が分担して効率的なごみ収集運搬業務を行います。委託事業者は、可燃ごみと不燃ごみ及び粗大ごみの収集運搬、市は、再生資源（プラスチック製容器包装、ペットボトル、空き缶・危険ごみ、ガラスビン、紙・布）の収集運搬を担います。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		13,755 (941,205)	30,712 (967,072)	14,862 (953,762)	21,007 (959,907)	22,288 (949,738)	20,720 (948,170)
細事業費内訳	需用費	3,986	15,274	4,518	3,515	5,274	3,842
	委託料	0	1,170	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	5,561	1,111	8,052	0	0
	その他	9,769	8,707	9,234	9,440	17,014	16,878
	人件費	927,450	936,360	938,900	938,900	927,450	927,450
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	143
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	13,755 (941,205)	30,712 (967,072)	14,862 (953,762)	21,007 (959,907)	22,288 (949,738)	20,577 (948,027)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	分別収集事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	資源化率	単位	17.4	15.5	15.1	15.2	16	16.29
	出典:	%						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	循環型社会の構築として、ごみの減量、資源化率の向上をめざし、分別収集に取り組みます。
-------	--

令和3年度の実施内容	再生資源の分別収集業務を行いました。
------------	--------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	ごみの減量と循環型社会の構築	ごみの減量と循環型社会の構築	ごみの減量と循環型社会の構築	ごみの減量と循環型社会の構築

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>循環型社会の構築において、3Rの推進を柱に、ごみの分別収集を実施し、ごみ処理量の削減、リサイクル率を向上させる事が重要と考えています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民等へ分別の周知、啓発を行うことにより収集運搬業務の効率性を高めます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>「古紙・古布」「空き缶」「ガラスビン」「ペットボトル」「プラスチック製容器包装」など、資源物の回収を通じて、ごみの減量と資源化を担いました。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>ごみ分別収集を実施し、ごみ処理量削減とリサイクル率向上を図り、循環型社会の構築を行いました。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>3Rを推進し、さらなるごみの減量、資源化量の増加に向け、市民・事業者と協働の取組みを推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>地域社会や市民生活において、安全・安心で快適な環境を創り出すために、市民との協働をもって、3R（発生抑制、再使用、再生利用）の推進を柱に、ごみ処理量（焼却量+埋立処分量）を削減するとともに、リサイクル率を向上させた循環型社会づくりを進めていきます。</p>
備考	

事業名	ひと声ふれあい収集事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	高齢者及び障害者の在宅生活の支援を行います。		
	対象	市民		
	内容	高齢者及び障害者の方々の在宅生活を支援するため、ごみを収集場所まで持ち出せない世帯の戸別収集を行い、あわせて「ひと声」かけることで安否の確認を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市ひと声ふれあい収集実施要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		2,197 (50,797)	1,629 (50,229)	2,091 (51,291)	2,202 (51,402)	2,211 (50,811)	2,246 (50,846)
細事業費内訳	需用費	54	134	125	107	63	52
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	1,314	1,785	1,933	0	0
	その他	2,143	181	181	162	2,148	2,193
	人件費	48,600	48,600	49,200	49,200	48,600	48,600
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	2,197 (50,797)	1,629 (50,229)	2,091 (51,291)	2,202 (51,402)	2,211 (50,811)	2,246 (50,846)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ひと声ふれあい収集事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	高齢者及び障害者の方の在宅支援が行えます。
-------	-----------------------

令和3年度の実施内容	ごみを収集場所まで持ち出せない高齢者や、障害者の世帯に対し、在宅生活を支援するため戸別収集を行い、あわせて「ひと声」かけることで安否の確認も行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	市民ニーズにあった対応	市民ニーズにあった対応	市民ニーズにあった対応	市民ニーズにあった対応

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>社会の高齢化が進むなか、市民ニーズに依拠して直営体制の柔軟性を活かし、計画的に体制整備を図り実施します。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>収集体制とのバランスを図り市民ニーズに対応できるよう円滑な収集体制を構築します。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民と対話を通じたきめ細かい市民サービスの提供を基本として運営しています。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>戸別による収集の実施。希望される方には安否確認も行っており、市民が安心かつ安全に生活できる地域社会の実現を図る上で妥当であると考えます。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業の拡大を踏まえ市民ニーズを的確に把握しながら、関係部局等を交えて、今後の方向性と展開の検討を行いました。また、実施件数は増加しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>現行の要綱の見直しを含め、社会情勢の移り変わりによるニーズの変化への対応についても検討していきます。また、ひと声ふれあい収集車両には、緊急時に対応できるようAEDを搭載しています。</p>
備考	

事業名	臨時ごみ収集事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	臨時ごみの効率的な収集作業及び臨時ごみ処理手数料の適正な管理と取り扱いを行います。		
	対象	市民		
	内容	引越しや片付け等に伴って多量に排出されるごみの収集を行い、収納伝票の整理、臨時ごみ処理手数料収納状況表の作成、調定決議書の作成、減免の手続き及び臨時ごみ処理手数料の適正な管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例。廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		14,360 (55,010)	9,461 (48,431)	10,545 (42,375)	11,707 (52,327)	14,600 (48,160)	13,185 (53,835)
細事業費内訳	需用費	441	136	86	408	341	431
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	2,528	7,855	8,031	0	0
	その他	13,919	6,797	2,604	3,268	14,259	12,754
	人件費	40,650	38,970	31,830	40,620	33,560	40,650
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4,514	0	4,201	11,707	3,520	13,185
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	9,846 (50,496)	9,461 (48,431)	6,344 (38,174)	0 (40,620)	11,080 (44,640)	0 (40,650)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	臨時ごみ収集事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	臨時ごみの効率的な収集作業及び臨時ごみ処理手数料の適正な管理と取り扱いを行います。
-------	---

令和3年度の実施内容	臨時に排出されるごみの収集及び収納伝票の整理、臨時ごみ処理手数料収納状況表の作成、調定決議書の作成、減免の手続及び臨時ごみ処理手数料の適正な管理を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	効率的な収集と各種帳票の正確な作成、処理手数料の適正な管理	効率的な収集と各種帳票の正確な作成、処理手数料の適正な管理	効率的な収集と各種帳票の正確な作成、処理手数料の適正な管理	効率的な収集と各種帳票の正確な作成、処理手数料の適正な管理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民ニーズにあった事業であり、必要不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>市民ニーズにあった収集が実施できました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>粗大ごみ・臨時ごみとも申込件数が増加傾向にあり、粗大ごみについては委託化されますが、臨時ごみについても収集体制等について改善が必要です。</p>
備考	

事業名	ごみ収集業務委託事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	ごみ収集運搬業務委託の円滑な事務業務を推進します。		
	対象	事業者その他団体 ごみ収集運搬業務委託業者		
	内容	公民の最適な役割分担の観点から、家庭から排出される一般廃棄物の可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみの収集運搬業務を民間事業者に委託して行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（ 年度 ） ～ 年度（ 年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： あり

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		755,114 (792,194)	696,480 (736,980)	703,197 (743,807)	712,920 (754,580)	726,386 (760,316)	738,325 (775,405)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	747,729	696,480	698,287	707,741	716,651	730,917
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	2,535	2,768	0	0
	その他	7,385	0	2,375	2,411	9,735	7,408
	人件費	37,080	40,500	40,610	41,660	33,930	37,080
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	21,958	9,876	10,675	22,398	30,575	28,128
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	733,156 (770,236)	686,604 (727,104)	692,522 (733,132)	690,522 (732,182)	695,811 (729,741)	710,197 (747,277)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ収集業務委託事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	委託業者調整会議の開催数	単位 横ばい	12	12	12	12	0	0
	出典:							
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	ごみ収集運搬業務委託の円滑な業務及び、受託業者の適正な指導管理を行います。
-------	---------------------------------------

令和3年度の実施内容	ごみ収集運搬業務委託の円滑な業務及び受託業者のモニタリングパトロールを通じて適正な指導管理を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	委託地域の円滑なごみ収集運搬業務を推進しました。	委託地域の円滑なごみ収集運搬業務を推進しました。	委託地域の円滑なごみ収集運搬業務を推進しました。	委託地域の円滑なごみ収集運搬業務を推進しました。

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>円滑なごみ収集業務には必要不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公民の役割分担が検討されており、これ以上事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>モニタリングパトロールや指導により、受託業者の適正指導を実施しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市の指導が行き渡っていない受託業者があり、委託業者調整会議やモニタリングパトロールを通じてさらなる指導の強化を図ります。</p>
備考	

事業名	環境学習事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	3R行動の意識を高める環境学習等の充実を図ります。		
	対象	市民 市内全域		
	内容	幼少期から環境に対する興味・関心を高めるため、関係部局と連携を図り、充実した環境学習の実施に取り組めます。また、年齢層の高い市民に対しては出前講座の実施に取り組めます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		834 (25,134)	218 (48,818)	972 (33,772)	981 (25,581)	855 (25,155)	652 (24,952)
細事業費内訳	需用費	834	218	789	981	855	652
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	183	0	0	0
	人件費	24,300	48,600	32,800	24,600	24,300	24,300
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	834 (25,134)	218 (48,818)	972 (33,772)	981 (25,581)	855 (25,155)	652 (24,952)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境学習事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	公立小学校・こども園等環境学習実施件数 横ばい	67	66	61	63	25	39	
	出典:							単位
	出典:							
	出典:							

事業の効果	環境学習を通じ、幅広い年齢層の方々が環境意識を高め、持続可能な社会の実現に向けた具体的な活動を実践する契機となります。
-------	---

令和3年度の実施内容	幼少期から環境に対する興味・関心を高め、ごみの減量、再資源化量の増加に向け充実した環境学習を行いました。また、年齢層の高い市民に対しては出前講座を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	環境学習の周知活動および実施	環境学習の周知活動および実施	環境学習の周知活動および実施	環境学習の周知活動および実施

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>こども園・小学校・中学校等幅広い年齢層に環境への興味・関心を高めるため、関係部局と連携を図り、充実した環境学習の実施に取り組めます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>全職員が実施できる体制を構築し、職場全体のスキルアップを図ります。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民への周知、啓発と協働による、ごみ減量と資源化推進の取組みを進めます。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>関係部局と連携を図り、全職員が実施できる体制を構築した環境学習を実施します。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>全職員が実施できる体制を構築し、より分かりやすい内容で充実した環境学習を実施することができました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市内の全公立小学校・こども園で環境学習を実施します。また、クリーンランドと引き続き連携を図りながら新焼却施設、スリーR・センターでの環境学習に積極的に参加していきます。</p>
備考	

事業名	再生資源集団回収報奨金交付事業	実施計画掲載区	分	掲載継続
施設コード				
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	地域コミュニティなどによる再生資源のリサイクル活動を支援します。			
	対象	市民 事業者			
	内容	再生資源を回収する登録市民団体や登録行商者に対して再生資源の回収量に応じた報奨金を交付します。 リサイクルの推進に向けて、多くの市民に集団回収活動に参画していただけるよう、未実施である地域団体への積極的なPR活動を展開し、新規登録団体の獲得を図るとともに、既存の登録団体に対しても回収量増に向けた働きかけを行い、地域コミュニティの維持、活性化に繋げていきます。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	恒常的	平成03年度（1991年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市再生資源集団回収報奨金交付要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		33,180 (42,900)	34,739 (44,459)	33,510 (43,350)	31,874 (41,714)	29,010 (38,730)	28,640 (38,360)
細事業費内訳	需用費	87	264	317	302	0	86
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	33,093	34,476	33,193	31,572	29,010	28,554
	人件費	9,720	9,720	9,840	9,840	9,720	9,720
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	3,313	30,660	32,227	31,874	1,903	3,748
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	29,867 (39,587)	4,079 (13,799)	1,283 (11,123)	0 (9,840)	27,107 (36,827)	24,892 (34,612)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	再生資源集団回収報奨金交付事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	新規登録団体数	単位	10	14	6	18	17	5
	出典: 横ばい	団体						
	出典:	単位						
	出典:							
	出典:	単位						
	出典:							

事業の効果	再生資源の安定的かつ効率的なリサイクルを推進します。
-------	----------------------------

令和3年度の実施内容	未実施である地域団体等への積極的なPR活動等を実施することで新規登録団体の獲得を図り、事業の活性化に取り組みました。また、再生資源を回収する登録団体や行商者に対して、再生資源の回収量に応じた報奨金を交付しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	前年度後期報奨金交付手続き 新規登録団体獲得に向けた取組み展開	新規登録団体獲得に向けた取組み展開	今年度前期報奨金交付手続き 新規登録団体獲得に向けた取組み展開	新規登録団体獲得に向けた取組み展開

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>地域コミュニティなどによる再生資源のリサイクル活動を支援。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ごみの減量化とリサイクル推進活動を支援。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>集団回収活動団体の登録窓口となり、回収量に応じた報奨金の交付事務を行っています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>前期（4～9月）・後期（10～3月）に分け、効率的な事務が行えています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>地域におけるリサイクル推進が図れました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後、ごみの減量を確実に進めるためには、再生資源のリサイクル化を一層促進する必要があります。地域コミュニティが取組む再生資源集団回収報奨金交付事業の充実化が大きなカギとなっていることから、積極的な周知・啓発を行うことで事業の活性化を図ります。</p>
備考	

事業名	ペットボトル分別収集事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	ペットボトルのリサイクルを推進します。			
	対象	市民 事業者			
	内容	分別収集と並行して拠点回収を行うことで、市民の利便性を高め、分別行動の実践を通して市民の意識向上を図り、ペットボトルのリサイクルを推進します。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	恒常的	平成04年度（1992年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： <input checked="" type="checkbox"/> あり

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		23,109 (24,729)	22,991 (24,611)	24,346 (25,986)	24,909 (26,549)	25,284 (26,904)	22,722 (24,342)
細事業費内訳	需用費	1,705	1,473	1,548	1,612	1,556	1,515
	委託料	21,391	21,516	22,797	23,295	23,718	21,194
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	13	2	2	2	10	12
	人件費	1,620	1,620	1,640	1,640	1,620	1,620
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	23,109 (24,729)	22,991 (24,611)	24,346 (25,986)	24,909 (26,549)	25,284 (26,904)	22,722 (24,342)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ペットボトル分別収集事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	ペットボトル回収拠点 横ばい	単位	3	266	259	256	250	247
	出典: 決算説明書	ヶ所						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	リサイクル意識の促進を図ります。
-------	------------------

令和3年度の実施内容	回収拠点ごとの回収状況の把握と委託業者との情報共有に取り組むとともに、必要に応じて劣化した回収容器の交換等を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	委託業者との連絡調整 回収状況の把握	委託業者との連絡調整 回収状況の把握	委託業者との連絡調整 回収状況の把握 年末年始時期の回収日程の変更	委託業者との連絡調整 回収状況の把握

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者・行政が協働したリサイクル事業を推進。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>店舗及び公共施設等の拠点において、ペットボトルを回収。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>公益社団法人豊中市シルバー人材センターとNPO法人豊中障害者就労雇用支援センターの2者に委託。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>障害者の雇用促進を図り、障害者の一般就労に向けた職業訓練の機会を創出。 高齢者市民の社会参加の促進や就業を通じて生きがいの充実を図り、活力ある地域社会を実現。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者・行政での協働したリサイクル推進が図れました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>公共施設の拠点化を促進します。</p>
備考	

事業名	粗大ごみ関連	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	ごみ減量の促進と粗大ごみ処理券の販売、粗大ごみ費用の公平な費用負担を図ります。		
	対象	市民		
	内容	粗大ごみ受付センターによる粗大ごみ等の受付や粗大ごみ処理券の作成、粗大ごみ処理手数料収納事務にかかる受託者調整等を行います。また、インターネット受付による利便性の向上を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成13年度（2001年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		41,042 (43,472)	49,450 (55,120)	37,451 (43,191)	37,733 (43,473)	39,966 (45,636)	41,541 (43,971)
細事業費内訳	需用費	4,106	4,146	4,125	2,601	3,209	3,924
	委託料	24,790	38,271	25,332	24,564	24,790	24,790
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	12,146	7,033	7,994	10,569	11,969	12,827
	人件費	2,430	5,670	5,740	5,740	5,670	2,430
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	41,042	45,193	37,451	37,657	39,316	41,541
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	0 (2,430)	4,257 (9,927)	0 (5,740)	76 (5,816)	650 (6,320)	0 (2,430)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	粗大ごみ関連
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	粗大ごみ受付業務等件数	50,000	49,374	58,076	62,313	83,755	83,522
	横ばい						
	出典: 決算説明書	単位	件				
	出典:	単位					
出典:	単位						

事業の効果	粗大ごみの排出抑制が図れます。
-------	-----------------

令和3年度の実施内容	粗大ごみ受付センターでの円滑な受付業務や、粗大ごみ処理券の作成等を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	粗大ごみ処理手数料収納事務に係る受託者調整 粗大ごみ受付センターとの意見交換 インターネット受付の利用促進	粗大ごみ処理手数料収納事務に係る受託者調整 粗大ごみ受付センターとの意見交換 インターネット受付の利用促進	粗大ごみ処理手数料収納事務に係る受託者調整 粗大ごみ受付センターとの意見交換 インターネット受付の利用促進	粗大ごみ処理手数料収納事務に係る受託者調整 粗大ごみ受付センターとの意見交換 インターネット受付の利用促進

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>粗大ごみの戸別有料申込制の実施。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>月1回の収集日を区域毎に割振ることで効率的な収集を可能としています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>NTTマーケティングアクト(株)</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>コールセンター業務に特化した民間企業に担っていただくことで万全な市民対応が図れています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>粗大ごみ受付センターでの電話による粗大ごみ受付業務が効率的に図れました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>インターネット受付の利用促進を図るとともに、次期システム更新に向けて早期に仕様を確定できるよう取組みます。</p>
備考	

事業名	大規模建築物等における保管場所設置関連	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	廃棄物と再生資源ごみの保管場所・保管設備を設置することにより、ごみのリサイクルと適正管理を図ります。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	保管場所等の規模・構造・位置等の協議・届出の指導及び受理等を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成08年度（1996年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額	()内は人件費、公債費を含む	41 (8,951)	7 (8,917)	30 (9,050)	33 (9,053)	35 (8,945)	32 (8,942)
細事業費内訳	需用費	24	0	24	24	24	21
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	17	7	7	9	11	11
	人件費	8,910	8,910	9,020	9,020	8,910	8,910
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	()内は人件費、公債費を含む	41 (8,951)	7 (8,917)	30 (9,050)	33 (9,053)	35 (8,945)	32 (8,942)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	大規模建築物等における保管場所設置関連
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	設置届出数 横ばい	単位	100	160	117	131	113	130
	出典: 決算説明書	件						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	廃棄物保管場所・設備を適正管理することにより、ごみのリサイクルと適正処理を促進します。
-------	---

令和3年度の実施内容	関係部局並びに収集担当事業所と適宜調整を図りながら、事務手続を行いました。
------------	---------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	関係部局及び収集担当係との調整 適正な事務手続き	関係部局及び収集担当係との調整 適正な事務手続き	関係部局及び収集担当係との調整 適正な事務手続き	関係部局及び収集担当係との調整 適正な事務手続き

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>延べ面積3,000㎡以上（又はそれに準じるもの）の共同住宅・事業用建築物において、生活基盤設備としての廃棄物と再生資源ごみの保管場所・保管設備を設置することにより、ごみの減量と適正管理を図ります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>「豊中市土地利用の調整に関する条例」に基づく開発行為者に対して、担当部局で分担化して開発行為内容の審査を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>「大規模建築物の廃棄物等保管場所等の設置及び届出等に関する規則」及び「大規模建築物の廃棄物等保管場所等の設置及び届出等に関する指導要綱」による基準を遵守した手続きを行っています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>専属担当者による基準を遵守した均一な事務手続きが行えています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>廃棄物保管場所の必要面積及び構造を徹底することで、良好な生活環境の保全が図れました。保管場所等の管理責任者を選任し、届出させることにより、適正管理の責任体制の明確化が図れました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も円滑に基準を遵守した手続きを行います。規則策定時から20年経過することから、設置基準等の見直しを検討します。</p>
備考	

事業名	廃棄物減量等推進員活動支援	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域に密着したごみの減量、再資源化を推進するため、廃棄物減量等推進員を置き、活動支援を行います。		
	対象	市民		
	内容	地域に密着したごみの減量と再資源化を推進するため、市内の各地域から選出された廃棄物減量等推進員との協働による地域での分別指導や環境教育等の活動、減量計画に関する様々な施策・事業の取組みを通して、地域と行政の連携強化を図りながら市民の自主的な活動を推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成05年度（1993年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input checked="" type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市廃棄物減量等推進員設置要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		188 (16,388)	132 (16,332)	183 (16,583)	208 (16,608)	90 (16,290)	137 (16,337)
細事業費内訳	需用費	5	3	2	19	0	1
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	9	0	18	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	183	120	181	172	91	136
	人件費	16,200	16,200	16,400	16,400	16,200	16,200
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	188 (16,388)	132 (16,332)	183 (16,583)	208 (16,608)	90 (16,290)	137 (16,337)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	廃棄物減量等推進員活動支援					
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	廃棄物減量等推進員の環境学習への参加人数 横ばい	単位	41	32	7	39	0	0
	出典:	人						
	廃棄物減量等推進員活動参加人数 横ばい	単位	200	177	290	299	146	181
	出典:	人						
		単位						
	出典:							

事業の効果	市民主体となったごみ減量及びリサイクルの推進が図れます。
-------	------------------------------

令和3年度の実施内容	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当初予定していた環境学習への参加案内は行いませんでした。施設見学会については、1回の開催とし、ごみ減量計画推進に関わるアンケートを実施しました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	活動内容の検討	推進員活動に関するアンケート 活動調整	施設見学会開催 ごみ減量計画推進に関わるアンケート 活動調整	ごみ減量計画推進に関わるアンケート 活動調整 謝金振込

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>一般廃棄物の減量のための施策への協力など、市民の自主的活動を通じて、地域に密着したごみの減量、再資源化を推進します。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>ごみ減量施策の推進は、行政主導では限界があり、地域との協働対応が効果的です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>委嘱した推進員の連絡調整事務を行います。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>多様な活動メニューによる協働の充実化を図るため、任期を3年に延長にしました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>多様な活動メニュー設定により、活性化の維持と推進員としての知識向上が図れました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>活性化を維持していくため、活動の調整を進め、推進員を地域とのパイプ役として定着するようにしていきます。</p>
備考	

事業名	分別周知事業	実施計画掲載区分	掲載継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	ごみ減量や循環型社会に向けた市民周知を行います。		
	対象	市民 事業者		
	内容	市民から、ごみの分別を通した3R推進の取組みへの理解と協力を得るため、出前講座、収集現場での市民との直接対話など、効果的な市民周知を通じて、ごみ減量や環境配慮意識の向上を図り、また、広報活動の充実化として、ごみカレンダーの作成・全戸配布等の取組みにより、市民サービスの質的向上を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		22,651 (38,851)	12,266 (24,416)	11,971 (24,271)	12,192 (28,592)	12,492 (28,692)	15,353 (31,553)
細事業費内訳	需用費	12,413	6,192	5,645	5,699	5,746	6,754
	委託料	6,804	3,347	3,428	3,521	3,825	5,494
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3,434	2,727	2,898	2,972	2,921	3,103
	人件費	16,200	12,150	12,300	16,400	16,200	16,200
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7,609	0	11,971	616	12,019	1,284
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	15,042 (31,242)	12,266 (24,416)	0 (12,300)	11,576 (27,976)	473 (16,673)	14,069 (30,269)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	分別周知事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	出前講座等実施回数	単位 横ばい	5	7	9	16	2	1
	出典: 担当課調査							
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	分別の周知を行うことで、ごみ減量及びリサイクルの促進が図れます。
-------	----------------------------------

令和3年度の実施内容	収集担当係と連携し、市民との対話に力点を置いた市民啓発活動を展開しました。また、「ごみカレンダー」「ハッピーごみ減量通信」の全戸配布により、収集日程やごみ減量・リサイクルの推進に関する様々な取組みについて市民周知を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	各種問合せ対応 各種媒体を通じた分別周知	各種問合せ対応 各種媒体を通じた分別周知	各種問合せ対応 各種媒体を通じた分別周知 「ごみカレンダー」等の作成	各種問合せ対応 各種媒体を通じた分別周知 「ごみカレンダー」等の全戸配布

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ごみ減量や循環型社会に向けた市民啓発を行います。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効果的な周知広報活動を展開することで、市民の分別意識の高揚が図れます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>担当係だけでなく、課内或いは事業場内での連携が図れています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>電話応対や直接対話、イベント等を通じた周知活動が一環して行えます。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ごみの減量及びリサイクルについて、市民ニーズに合致した周知広報活動を行えました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>自治会等に対して、ごみ減量及びリサイクルの取組みについて説明を行い協力を得ていきます。</p>
備考	

事業名	小型家電リサイクル事業	実施計画掲載区分	掲載継続
施設コード			
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律（通称：小型家電リサイクル法、平成25年4月1日施行）に基づき、不燃ごみとして分別排出されている小型電子機器(小型家電)について、有用な金属(鉄・アルミ・金・銀・銅・レアメタル)を選別回収し、ごみの減量・リサイクルの推進を図ります。		
	対象	市民		
	内容	公共施設等に専用の回収ボックスを常設し拠点回収を行うほか、イベントの機会を活用した臨時的な回収も行います。ごみの減量及びリサイクルの推進を図ります。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成28年度（2016年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		161 (9,881)	296 (1,916)	729 (21,229)	250 (10,090)	144 (9,864)	160 (9,880)
細事業費内訳	需用費	78	296	729	74	78	78
	委託料	83	0	0	0	66	83
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	176	0	0
	人件費	9,720	1,620	20,500	9,840	9,720	9,720
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	161	97	106	112	144	160
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	0 (9,720)	199 (1,819)	623 (21,123)	138 (9,978)	0 (9,720)	0 (9,720)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	小型家電リサイクル事業
所管部局・課	230500 環境部・家庭ごみ事業課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	年間回収量	単位	6,500	44,755	49,016	51,259	6,885	7,433
	出典: 担当課調査	Kg						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	国の認定を受けた事業者へ引き渡し金属を選別、金属資源として再生されます。また市民のリサイクル意識の向上が図れます。
-------	---

令和3年度の実施内容	前年度の内容を検証したうえで、回収ボックスの設置拡大やクリーンランドに直接持込まれた不燃ごみの中に含まれている小型電子機器等のピックアップ回収を実施しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	ボックス回収 ピックアップ回収	ボックス回収 ピックアップ回収	ボックス回収 ピックアップ回収	ボックス回収 ピックアップ回収

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律に基づき、不燃ごみ或いは粗大ごみとして分別排出されている小型電子機器(小型家電)について、有用な金属を選別回収し、ごみの減量・リサイクルの推進を図ります。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>公共施設等に専用の回収ボックスを常設し拠点回収を行い、イベントの機会を活用した臨時的な回収も行います。ごみの減量及びリサイクルの推進を図り、あわせて歳入確保に繋げていきます。</p>
	<p>実施方法 ○妥当 ●要改善</p> <p>市民の理解・協力を獲得し、安定した回収量の確保が課題です。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>国の認定を受けた事業者へ引き渡し金属を選別、金属資源として再生される。また市民のリサイクル意識の向上が図れました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>前年度の内容を検証したうえで、回収ボックスの設置拡大や効果的なピックアップ回収を実施します。</p>
備考	

事業名	廃棄物減量等推進審議会	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	一般廃棄物の減量等に関する事項について調査・審議します。			
	対象	市民 市民団体、事業者			
	内容	一般廃棄物の減量の促進及び適正処理等に関する事項について調査・審議します。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成05年度（1993年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		554 (10,274)	499 (16,699)	240 (8,440)	279 (9,299)	291 (10,011)	495 (10,215)
細事業費内訳	需用費	6	6	3	3	1	1
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	548	493	237	276	290	495
	人件費	9,720	16,200	8,200	9,020	9,720	9,720
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	554 (10,274)	499 (16,699)	240 (8,440)	279 (9,299)	291 (10,011)	495 (10,215)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名		廃棄物減量等推進審議会						
所管部局・課		232000 環境部・減量計画課						
		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	単位							
	出典:							
	単位							
	出典:							
	単位							
	出典:							
事業の効果	市民・事業者・学識経験者の意見をふまえて、政策形成や進行管理を行うことにより、長期的・計画的なごみ減量施策の推進が図られました。							
令和3年度の実施内容	第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画及び第4次豊中市ごみ減量計画の進行管理を行うとともに、豊中市食品ロス削減推進計画の策定に向けた審議を行いました。							
実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
		審議会へ諮問 審議会開催	審議会開催	審議会開催				
A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民・事業者・学識経験者の意見をふまえて、ごみ減量に関する長期的・計画的な政策形成を行うために、設置・運営が不可欠です。							
B. 効率性	●高 ○中 ○低 審議会開催時に適切な会議運営を行うことにより、事業を効率的に実施しています。							
C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が全ての業務を直接実施しています。						
	実施方法	●妥当 ○要改善 市が設置・運営することが必要です。						
D. 成果	●高 ○中 ○低 審議会での議論を施策に反映し、より効果的な施策の実施を行い、ごみの減量が推進されました。							
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 令和4年度は、第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画及び第4次豊中市ごみ減量計画の改定について審議します。							
備考								

事業名	廃棄物関連計画の推進	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載	拡充
施設コード					
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課				
関連部局・課	230500 家庭ごみ事業課 232500 美化推進課 233000 公園みどり推進課 233500 事業ごみ指導課				

事業の概要	目的	一般廃棄物処理基本計画及びごみ減量計画の進行管理を行い、減量目標等の達成をめざします。				
	対象	市民 市民団体、事業者				
	内容	「第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画」及び「第4次豊中市ごみ減量計画」に掲げる事業の実施並びに成果指標・モニター指標を使った計画の進行管理や食品ロス削減の推進に関する計画を策定します。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり	
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する条例
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第3次豊中市環境基本計画・第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画・第4次豊中市ごみ
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		2,258 (11,168)	3,482 (11,582)	53 (6,613)	5,330 (12,710)	7,933 (16,843)	2,242 (11,152)
細事業費内訳	需用費	1,130	0	53	983	1,087	1,122
	委託料	1,094	3,478	0	4,334	6,820	1,089
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	34	5	0	13	26	32
	人件費	8,910	8,100	6,560	7,380	8,910	8,910
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	2,258 (11,168)	3,482 (11,582)	53 (6,613)	5,330 (12,710)	7,933 (16,843)	2,242 (11,152)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	廃棄物関連計画の推進					
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	家庭系ごみ1人1日あたり排出量（再生資源除く。） 下向き	単位	400.8	415	420	415	423	
	出典：第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画	g						
	事業系ごみ排出量（再生資源除く。） 下向き	単位	41,269	43,462	42,068	40,848	37,432	
	出典：第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画	トン						
	資源化率 上向き	単位	17.4	15.5	15.1	15.2	16	16.29
	出典：第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画	トン						

事業の効果	計画の進行管理を行い、市民等へ周知することにより、ごみの減量につながりました。
-------	---

令和3年度の実施内容	第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画及び第4次豊中市ごみ減量計画に基づき、市民・事業者と協働した事業展開を図るとともに、適切な進行管理を行い市民等へ周知しました。また、食品ロス削減推進計画を策定しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 前年度分のごみ処理状況表及びごみ処理フロー図の作成 クリーンランドへの搬入量データの取りまとめ 計画の進行管理 食品ロス削減推進計画の策定に向けた準備 実施計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> クリーンランドへの搬入量データの取りまとめ 計画の進行管理に係わる市民等の意見募集 食品ロス削減推進計画の策定に向けた審議・調整 	<ul style="list-style-type: none"> クリーンランドへの搬入量データの取りまとめ 計画の進行管理に係わる取りまとめ 食品ロス削減推進計画の策定に向けた審議・調整 	<ul style="list-style-type: none"> クリーンランドへの搬入量データの取りまとめ 計画の進行管理に係わる広報媒体の発行 食品ロス削減推進計画のパブリックコメントの実施及び策定

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>減量目標の達成のため、事業の進捗管理を行うことが不可欠です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が全ての業務を直接実施しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>市が進捗管理を行う必要があります。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ごみの減量が着実に行えています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民・事業者・行政の協働とパートナーシップにより計画を推進し、計画の進捗状況の把握及び評価についても市民・事業者の意見を聴取する場を設定し、内容を反映できるよう取り組みます。</p>
備考	

事業名	エコショップ	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中エコショップ制度の運用により、広く消費者に支持される環境にやさしい店舗づくりを進め、ごみの減量・リサイクルを推進するとともに、市民・事業者の環境保全意識の高揚を図ります。		
	対象	市民 事業者		
	内容	豊中エコショップ制度を市民・事業者・行政が協働で実施し「豊中エコショップ」認定店舗の拡大及び認定店舗におけるステップアップ基準の運用等、取組みの推進に向けた活動を行うとともに、制度の市民周知を進めます。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成04年度（1992年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input checked="" type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,247 (10,157)	661 (8,761)	1,177 (13,477)	899 (11,559)	1,180 (10,090)	992 (9,902)
細事業費内訳	需用費	648	207	642	414	654	470
	委託料	499	416	445	435	457	440
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	100	38	90	50	70	83
	人件費	8,910	8,100	12,300	10,660	8,910	8,910
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,247 (10,157)	661 (8,761)	1,177 (13,477)	899 (11,559)	1,180 (10,090)	992 (9,902)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	エコショップ
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	年度の新規認定店舗件数	単位	20	17	16	16	20	20
	横ばい	店舗						
	出典: 担当課調査							
	意見交換会参加人数	単位	50	28	22	24	40	42
	横ばい	人						
	出典: 担当課調査							
	単位							
出典:								

事業の効果	事業者の発生抑制、再使用と質の高いリサイクル（再生利用）の取組みの推進や、消費行動における3Rの促進が図れました。
-------	---

令和3年度の実施内容	「豊中エコショップ制度」の定着化を図るため、新規店舗の拡充やステップアップ認定制度の運用等、取組みの推進に向けた活動を行うとともに、制度の市民周知を進めました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
			<ul style="list-style-type: none"> 運営協議会役員会の開催 ステップアップ認定の募集 	<ul style="list-style-type: none"> 運営協議会役員会の開催 ステップアップ認定の審査

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者における3R行動の浸透のため、豊中エコショップ制度を進めていきます。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>必要な事務を効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民団体や事業者団体と協働業務を実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>協働による実施が妥当と考えられます。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>豊中エコショップ制度の周知により、認定店舗数が増加するとともに、市民・事業者における3R行動の浸透が進みました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>豊中エコショップ制度の新規認定店舗等の拡充を図るとともに、「とよなかエコショップガイドブック」を発行するなど豊中エコショップ制度や認定店舗の周知を図ります。</p>
備考	

事業名	ごみ減量普及啓発事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域に密着した自主的なごみ減量・リサイクル活動の推進を目的とします。		
	対象	市民 市民、事業者および団体		
	内容	プラスチック類の削減に向けた取組みや食品ロス削減に関わる周知、地域のイベント等におけるフードドライブの支援、ごみ減量フォーラムなどを実施し、ごみの減量・リサイクルを推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	平成06年度（1994年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input checked="" type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		1,031 (13,991)	402 (14,172)	547 (16,127)	411 (16,811)	142 (13,102)	671 (13,631)
細事業費内訳	需用費	296	353	417	208	125	198
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	735	49	130	203	17	473
	人件費	12,960	13,770	15,580	16,400	12,960	12,960
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	4	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,027 (13,987)	402 (14,172)	547 (16,127)	411 (16,811)	142 (13,102)	671 (13,631)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ごみ減量普及啓発事業
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	イベント開催数 横ばい	単位	4	9	9	8	2	7
	出典: 担当課調査	回						
	認定こども園等年長児の保護者等への冊子の配布 横ばい	単位	3,764	3,762	3,645	3,588	3,510	3,563
	出典: 担当課調査	人						
	マイバック持参率 上向き	単位	80	48.1	72.9	80.9	84.8	84.2
	出典: 担当課調査	%						

事業の効果	ごみ減量の促進とリサイクルの推進が図れました。
-------	-------------------------

令和3年度の実施内容	市有施設への給水機設置等によるワンウェイプラスチック削減や、地域におけるフードドライブ支援等による食品ロス削減に向けた取組みを推進しました。 また、ごみ減量フォーラムをはじめとした普及啓発活動を実施しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブの支援 ・ごみ減量に係る周知 ・市有施設への給水機設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブの支援 ・ごみ減量に係る周知 ・北摂地域におけるレジ袋削減に関する意見交換会への参加 ・NATS担当者会議への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブの支援 ・ごみ減量に係る周知 ・こども園等における食品ロス削減啓発冊子の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブの支援 ・ごみ減量に係る周知 ・北摂地域におけるレジ袋削減に関する意見交換会への参加 ・ごみ減量フォーラムの開催 ・NATS担当者会議への参加

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者が3Rについての意識を高め、実践行動につなげていくための場となっています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的な周知・啓発を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が主体となって実施しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>様々な広報媒体等を利用して、周知しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民・事業者の環境意識を高め、ごみの減量の必要性について、普及啓発が行えました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民・事業者・行政の協働による取組みを推進するとともに、ワンウェイプラスチック及び食品ロスの削減などの周知PR等に取り組みます。</p>
備考	

事業名	クリーンランド負担金	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	豊中市伊丹市クリーンランド施設の設置及び管理に関する事務を共同処理し、循環型社会の形成に寄与することを目的とします。		
	対象	内部 豊中市伊丹市クリーンランド		
	内容	構成市の負担割合について、共通の経費については、2分の1を均等割とし、2分の1を人口割によるものとしており、ごみ焼却施設に関する経費については、2分の1を人口割、2分の1を処理量割としています。また、リサイクル施設に関する経費及び新ごみ焼却施設に関する経費については、建設費は計画量割、運営費は処理量割としています。なお、リサイクル施設経費の内、単独処理品目については平成26年度から「単独品目勘定」を設定しています。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	第4次豊中市総合計画・第3次豊中市環境基本計画・第4次豊中市一般廃棄物処理基本
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,348,080 (1,352,940)	1,364,948 (1,367,378)	1,329,159 (1,331,619)	1,561,258 (1,566,998)	1,248,600 (1,253,460)	1,348,080 (1,352,940)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	1,348,080	1,364,948	1,329,159	1,561,258	1,248,600	1,348,080
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	4,860	2,430	2,460	5,740	4,860	4,860
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	200,000	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,148,080 (1,152,940)	1,364,948 (1,367,378)	1,329,159 (1,331,619)	1,561,258 (1,566,998)	1,248,600 (1,253,460)	1,348,080 (1,352,940)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	クリーンランド負担金
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	焼却処理量	単位	100,395	103,967	104,700	103,041	100,928	100,137
	出典: 担当課調査	トン						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	クリーンランドにおいて、効率的な施設運営がなされ、適切な廃棄物の中間処理が行われました。
-------	--

令和3年度の実施内容	一般廃棄物の中間処理施設である豊中市伊丹市クリーンランドへ負担金を支払いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	負担金支払い	負担金支払い 三者実務担当者会議への参加	負担金支払い 三者実務担当者会議への参加	負担金支払い

A. 必要性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 中間処理施設として必要不可欠です。
--------	---

B. 効率性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 効率的に実施しています。
--------	--

C. 運営方法	実施主体 <input checked="" type="radio"/> 市実施 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行 市が負担金の支払いを行っています。
	実施方法 <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善 クリーンランドにおける一般廃棄物の中間処理に対して、負担金の支払いが必要です。

D. 成果	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 クリーンランドにおいて、効率的な施設運営がなされ、適切な廃棄物の中間処理が行われました。
-------	--

総合評価今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 本市が負担すべき費用にともなった効率的で環境に配慮した施設運営をクリーンランドと共同で取り組んでいきます。
------------	---

備考	
----	--

事業名	環境事業所施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	221020005 環境事業所		
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	施設の点検・補修・修繕等による維持管理を図り、長寿命化と快適環境を整えます。		
	対象	内部 市有施設、来庁者および職員		
	内容	環境事業所の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		26,079 (37,971)	34,139 (51,329)	23,791 (36,301)	26,428 (38,609)	23,636 (36,228)	23,951 (35,843)
細事業費内訳	需用費	12,345	13,380	11,439	13,916	9,870	10,704
	委託料	3,095	11,166	3,057	3,253	3,679	2,725
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	10,639	9,592	9,296	9,259	10,087	10,522
	人件費	9,760	17,190	12,510	10,050	10,460	9,760
財源内訳	公債費	2,132	0	0	2,131	2,132	2,132
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	7	0	0	3	6	6
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	26,072 (37,964)	34,139 (51,329)	23,791 (36,301)	26,425 (38,606)	23,630 (36,222)	23,945 (35,837)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	環境事業所施設管理					
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	快適な職場環境の形成に努めるとともに、省エネ対策（事業場内環境マネジメントシステムの継続）に取り組むことによりコストの削減に繋がりました。
-------	---

令和3年度の実施内容	環境事業所の維持管理を行いました。
------------	-------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設の維持管理 省エネ等の対策	施設の維持管理 省エネ等の対策	施設の維持管理 省エネ等の対策	施設の維持管理 省エネ等の対策

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	職員の職場環境の向上を整えることや、災害時の拠点として業務を継続できる環境を整えることが必要です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	施設の維持補修について、コストの削減を意識し、実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 保守点検及び設備管理業務を一部委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 実施方法については、概ね妥当です。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	施設設備の老朽化が進むなか、職員の協力によりコストの低減が図れました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 事業所内におけるエネルギー消費量の削減と、事業所内での分別によるごみの減量とリサイクルの向上を図ります。また、長期修繕計画に基づき、修繕が必要となる箇所の調査を行うとともに、修繕・更新の際は環境にやさしい施設作りを目指していきます。
備考	

事業名	車両管理（ごみ処理費）	実施計画掲載区分	非掲載継続
施設コード	221020005 環境事業所		
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課	230500 家庭ごみ事業課		

事業の概要	目的	公用車を集中管理し、効率的な運用を図ります。		
	対象	内部 保有車両及びリース車両		
	内容	環境事業所で使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		86,213 (100,923)	75,935 (90,155)	71,095 (76,715)	68,838 (85,458)	69,998 (83,198)	78,274 (92,984)
細事業費内訳	需用費	29,864	23,683	24,812	24,184	23,117	24,489
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	56,349	52,253	46,283	44,655	46,882	53,785
	人件費	14,710	14,220	5,620	16,620	13,200	14,710
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	112	351	178	446	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	86,213 (100,923)	75,823 (90,043)	70,744 (76,364)	68,660 (85,280)	69,552 (82,752)	78,274 (92,984)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	車両管理（ごみ処理費）
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	<p>公用車を一括管理することで、効率化とコストの削減に繋がります。また午前と午後の2回、車両点検を実施し、不備等に対し事前に整備・修繕を行い、収集業務等に支障をきたすことなく、業務を円滑に推進することができました。</p>
-------	--

令和3年度の実施内容	<p>家庭ごみ事業課で使用する再生資源等収集車両の管理を行いました。</p>
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<p>車両の維持管理 環境配慮型次世代自動車の調査</p>	<p>車両の維持管理 環境配慮型次世代自動車の調査</p>	<p>車両の維持管理 環境配慮型次世代自動車の調査</p>	<p>車両の維持管理 環境配慮型次世代自動車の調査</p>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低 市民生活において安心・安全で快適な環境を創り出すため、収集車両の管理及び整備を行っていく必要性があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低 適正な整備、点検等を行うことによりコスト低減を図り、事業の効率性を高めています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 クリーンディーゼル車の導入を行っています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善 収集業務を遂行するうえで、車両の適正な維持管理は妥当です。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低 収集車両を円滑に維持管理することにより、迅速で効率的な事業が実施されました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 公民が役割分担したごみ種別の収集体制を構築するにあたり、車両等の調整が必要です。また、環境配慮型次世代自動車の導入に向け、調査を行ないます。</p>
備考	

事業名	車両管理（美化推進費）	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	221020005 環境事業所		
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課		
関連部局・課	232500 美化推進課		

事業の概要	目的	公用車を集中管理し、効率的な運用を図ります。		
	対象	内部 保有車両及びリース車両		
	内容	環境事業所で使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（ 年度）～ 年度（ 年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,835 (6,455)	4,048 (6,478)	3,336 (4,976)	3,601 (5,241)	3,390 (5,360)	4,020 (5,640)
細事業費内訳	需用費	1,816	1,184	1,073	1,345	986	1,136
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3,019	2,863	2,262	2,257	2,404	2,885
	人件費	1,620	2,430	1,640	1,640	1,970	1,620
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,835 (6,455)	4,048 (6,478)	3,336 (4,976)	3,601 (5,241)	3,390 (5,360)	4,020 (5,640)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	車両管理（美化推進費）					
所管部局・課	232000 環境部・減量計画課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	公用車を一括管理することで、効率化とコストの削減に繋がりました。
-------	----------------------------------

令和3年度の実施内容	美化推進課で使用する車両の管理を行いました。
------------	------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	車両の維持管理 環境配慮型次世代自動車の調査	車両の維持管理 環境配慮型次世代自動車の調査	車両の維持管理 環境配慮型次世代自動車の調査	車両の維持管理 環境配慮型次世代自動車の調査

A. 必要性	●高 ○中 ○低
B. 効率性	●高 ○中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低
	適正な車両の維持・管理を行うことにより、ごみ回収等が円滑に行えました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 車両台数の削減と全車リース化を進めます。また環境配慮型次世代自動車の導入に向け調査を行いません。
備考	

事業名	し尿処理・運搬業務	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	生活環境の保全、公衆衛生の向上を目的とします。		
	対象	その他 市民・事業者		
	内容	し尿処理の受付や徴収事務、し尿処分(処理・収集運搬)を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成10年度（1998年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		49,795 (59,839)	47,246 (50,891)	41,836 (45,526)	41,045 (53,345)	47,198 (57,566)	44,030 (54,074)
細事業費内訳	需用費	125	0	0	37	43	82
	委託料	49,532	47,246	41,836	40,955	47,103	43,894
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	138	0	0	52	52	54
	人件費	10,044	3,645	3,690	12,300	10,368	10,044
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	8,996	7,778	8,021	9,140	8,333	9,657
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	40,799 (50,843)	39,468 (43,113)	33,815 (37,505)	31,905 (44,205)	38,865 (49,233)	34,373 (44,417)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	し尿処理・運搬業務					
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	し尿処理量(浄化槽含) 下向き	単位	630	583	531	538	505	512
	出典: 決算説明書	k l						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	公衆衛生の向上を図りました。
-------	----------------

令和3年度の実施内容	し尿処理受付後、円滑な業者調整を行い適正処理しました。伊丹市と処理委託について調整を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	業者調整 徴収事務 処理施設の調整	業者調整 徴収事務 処理施設の調整	業者調整 徴収事務 処理施設の調整	業者調整 徴収事務 処理施設の調整

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>廃棄物の減量及び適正処理に関する条例第12条の規定による「一般廃棄物処理基本計画」に基づく事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>連絡調整を効率よく実施しました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>し尿処理収集運搬や処理業務について委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>受付等は市で実施し、し尿収集運搬や処理業務は委託しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>し尿の一般家庭収集運搬及び事業所等の臨時収集運搬を停滞させることなく処理できました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>今後も、市域におけるし尿の処理運搬について、委託業者との調整や処理施設との調整を円滑に進めます。</p>
備考	

事業名	事業ごみ減量対策事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市のごみ収集量の約4割を占める事業系ごみの減量とリサイクルを積極的に推進するため、事業所自らが実施するごみ減量の取組みについて情報提供を行うことで、ごみの減量を図ります。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	事業活動に伴い多量の一般廃棄物を排出する事業所に対してごみ減量計画書の提出を求め、それに基づき取組み状況を立入調査で確認・助言するとともに、他の事業所での先進的な取組み事例等の紹介を情報誌の発行を通して提供するなど、事業者の自発的な取組みを支援します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成08年度（1996年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	事業系一般廃棄物減量計画書の作成、届出等に関する規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		503 (32,336)	2,253 (32,628)	3,365 (34,115)	688 (31,028)	665 (31,445)	269 (32,102)
細事業費内訳	需用費	264	137	1,067	367	409	166
	委託料	0	0	0	0	123	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	239	2,117	2,297	321	132	103
	人件費	31,833	30,375	30,750	30,340	30,780	31,833
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	268	286	175	281	186	269
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	235 (32,068)	1,967 (32,342)	3,190 (33,940)	407 (30,747)	479 (31,259)	0 (31,833)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	事業ごみ減量対策事業					
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課					

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	減量計画書提出件数	単位	302	273	298	304	302	300
	出典: 一般廃棄物減量計画書	横ばい 件						
	立入調査件数	単位	77	72	80	83	0	0
	出典:	横ばい 件						
	搬入物調査	単位	16		18	14	15	14
	出典:	横ばい 回						

事業の効果	事業の継続的な実施により、ごみ減量・リサイクル率を高められました。
-------	-----------------------------------

令和3年度の実施内容	「事業系一般廃棄物減量計画書」の提出を受け、指導などを行いました。
------------	-----------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	減量計画書の提出依頼及び未提出事業所への督促 立入調査実施計画の策定 搬入物調査の実施	搬入物調査の実施	搬入物調査の実施	搬入物調査の実施

A. 必要性	○高 ●中 ○低 多量排出事業所のごみ減量対策をします。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 立入調査を効率よく実施します。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 多量排出事業所ごみ減量対策事業について市主体で実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 延べ床面積が3,000㎡以上又は一般廃棄物の排出量が月3トン以上の事業所に対し減量計画書の提出を求め、必要に応じて立入調査や個別指導を実施しました。
D. 成果	○高 ●中 ○低 立入調査や見学会及び研修会を通じ、事業所のごみ減量意識が高まりました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 事業系一般廃棄物減量計画書、事業系一般廃棄物管理責任者選任届の提出を受け、立ち入り調査や個別指導を実施するほか、先進的な取組みを行っている事業者の事例等を情報提供し、ごみの減量及びリサイクルの必要性やメリットを周知します。
備考	

事業名	一般廃棄物収集運搬業許可業者関係	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項の規定による「一般廃棄物の収集運搬業の許可」及び浄化槽法第35条第1項の規定による「浄化槽清掃業の許可」を受けようとする者からの許可申請に基づき、許可証を交付します。		
	対象	事業者その他団体		
	内容	許可の適合基準を満たす業者に許可を与えるとともに、適正な業務遂行の管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	昭和47年度（1972年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		32 (11,372)	34 (10,159)	5 (10,255)	29 (11,509)	4 (11,344)	26 (11,366)
細事業費内訳	需用費	27	29	4	22	3	21
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	5	5	1	7	0	5
	人件費	11,340	10,125	10,250	11,480	11,340	11,340
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	32	34	5	29	4	26
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	0 (11,340)	0 (10,125)	0 (10,250)	0 (11,480)	0 (11,340)	0 (11,340)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	一般廃棄物収集運搬業許可業者関係
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
指標	単位						
	出典:						
	単位						
指標	出典:						

事業の効果	許可業者の適正管理をしました。
-------	-----------------

令和3年度の実施内容	一般廃棄物の適正処理に関する許可、指導などを実施しました。
------------	-------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	許可証交付 随時変更手続き	随時変更手続き	随時変更手続き	許可更新手続き準備 随時変更手続き

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>許可業者の適正指導が必要です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>効率的に実施します。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>許可業務について市が主体で実施しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同施行規則及び廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則の規定による一般廃棄物処理業の許可の基準に基づいて実施しました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>許可業者の適正指導を行いました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>許可業者の適正指導に取り組みます。</p>
備考	

事業名	産業廃棄物処理業許可事務等	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載継続
施設コード				
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	産業廃棄物関連業務等を遂行します。			
	対象	事業者その他団体			
	内容	産業廃棄物処理施設（一般廃棄物処理施設含む）及び産業廃棄物処理業許可事務並びに産業廃棄物関連業務を行います。			
	分類	法定受託事務	非投資的	種別	その他
	事業期間	恒常的	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	廃棄物の減量及び適正処理に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府循環型社会形成推進条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	廃棄物の減量及び適正処理に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,270 (24,763)	4,763 (25,013)	5,166 (25,666)	3,809 (24,309)	3,747 (23,997)	3,665 (24,158)
細事業費内訳	需用費	298	351	120	237	130	193
	委託料	654	302	306	478	478	500
	補助金等	85	85	85	85	80	80
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	810	1,434	0	0	0
	その他	3,233	3,214	3,220	3,008	3,059	2,893
	人件費	20,493	20,250	20,500	20,500	20,250	20,493
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	414	183	447	341	374	514
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	3,856 (24,349)	4,580 (24,830)	4,719 (25,219)	3,468 (23,968)	3,373 (23,623)	3,151 (23,644)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	産業廃棄物処理業許可事務等						
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課						

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	排出事業者等への立入検査 横ばい	単位	200	188	227	221	120	214
	出典: 解体現場・多量排出事業者立入指導回数、産業廃棄物管理票交付等状況	回						
	違法な野外焼却等、不適正処理への立入検査 横ばい	単位	5	4	3	4	8	8
	出典: 市内巡回発見指導回数、通報苦情対応指導回数	回						
		単位						
	出典:							

事業の効果	産業廃棄物の適正処理を推進しました。
-------	--------------------

令和3年度の実施内容	産業廃棄物の適正処理に関する許可、指導などを実施しました。
------------	-------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	産業廃棄物関連業務	産業廃棄物関連業務	産業廃棄物関連業務	産業廃棄物関連業務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に基づき、事業者が排出する産業廃棄物が自らの責任で適正に処理されるよう指導等を行う業務であり、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>業務内容を検討し適切な人員を配置し事業を推進しており、これ以上コスト低減などにより、事業の効率を高めることは難しいです。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>中核市の業務として、実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>府より権限移譲された産業廃棄物適正処理に関する業務を実施しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に基づき、事業者が排出する産業廃棄物が自らの責任で適正に処理されるよう、関連する業務等を的確に遂行しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>事業者が排出する産業廃棄物が自らの責任で、適正に処理されるよう指導等を行います。</p>
備考	

事業名	PCB廃棄物処理事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課		
関連部局・課	999999 全部局		

事業の概要	目的	国の「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び民間事業者が保管しているPCB廃棄物の適正処理を推進します。		
	対象	その他 市及び事業者		
	内容	国の「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」に基づき、市有施設に保管されているPCB廃棄物の適正処理及び民間事業者が保管しているPCB廃棄物が適正に処理されるよう周知・啓発を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 その他
	事業期間	単年度	平成27年度（2015年度）～ 令和09年度（2027年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,237 (21,487)	153 (20,403)	60,092 (80,592)	10,208 (30,708)	1,823 (22,073)	135 (20,385)
細事業費内訳	需用費	299	8	36	109	92	111
	委託料	792	0	59,961	9,956	1,570	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	146	145	95	143	161	24
	人件費	20,250	20,250	20,500	20,500	20,250	20,250
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	482	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,237 (21,487)	153 (20,403)	60,092 (80,592)	10,208 (30,708)	1,341 (21,591)	135 (20,385)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	PCB廃棄物処理事業
所管部局・課	233500 環境部・事業ごみ指導課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	市域のPCB廃棄物の適正処理が促進されました。
-------	-------------------------

令和3年度の実施内容	市有施設のPCB廃棄物の調査、保管及び適正処理を行いました。民間事業者については、調査及び適正処理の啓発を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	市有施設のPCB廃棄物の調査、適正処理 民間事業者への周知・啓発	市有施設のPCB廃棄物の調査、適正処理 民間事業者への周知・啓発	市有施設のPCB廃棄物の調査、適正処理 民間事業者への周知・啓発	市有施設のPCB廃棄物の調査、適正処理 民間事業者への周知・啓発

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>国の「PCB廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び事業者が保管しているPCB廃棄物の期限内処理に向け必要な業務です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>国の「PCB廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び事業者が保管しているPCB廃棄物の期限内処理に向け、必要な業務を計画的・効率的に実施していきます。</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>●妥当 ○要改善</p> <p>庁内推進会議や大阪府など関係団体と連携を図りながら実施していきます。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>国の「PCB廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び事業者が保管しているPCB廃棄物の期限内処理に向け、必要な業務は、計画的に実施しています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>国の「PCB廃棄物処理基本計画」に基づき、市及び事業者が保管しているPCB廃棄物の期限内処理に向け、必要な業務を計画的に実施していきます。</p>
備考	

非投資的

000704

令和4年度事業評価シート（令和3年度実施分）

総合計画	
基本政策	

[1/2]

事業名	公園維持管理事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	511020999 街区公園全般, 511030999 近隣公園全般, 511040999 地区公園全般, 511050999 総合公園全般, 51106000		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	公園等の適正な管理運営を行い、快適な環境を維持します。		
	対象	その他 公園・緑地及び児童遊園の利用者		
	内容	公園等の植栽管理、施設修繕、光熱費の支払いや土地の借上げ等の維持管理を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	年度（ 年度 ） ～ 年度（ 年度 ）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		407,891 (679,842)	361,190 (953,236)	392,829 (942,223)	359,094 (659,069)	385,406 (666,788)	400,247 (672,198)
細事業費内訳	需用費	92,979	97,357	85,945	90,617	110,876	118,603
	委託料	269,336	211,987	218,459	224,045	229,201	226,904
	補助金等	186	0	0	0	90	23
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	986	1,750	0	0	0	0
	賃金	0	882	0	0	0	0
	その他	44,404	49,216	88,425	44,432	45,239	54,717
	人件費	29,345	42,300	31,400	37,304	28,870	29,345
公債費	242,606	549,746	517,994	262,671	252,512	242,606	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	52,600	0	0	0
	その他	0	1,798	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	407,891 (679,842)	359,392 (951,438)	340,229 (889,623)	359,094 (659,069)	385,406 (666,788)	400,247 (672,198)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園維持管理事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	開設公園数	単位	483	473	474	475	478	479
	出典: 担当課調査	横ばい						
	公園総面積	単位	163	163	163	163	163	164
	出典: 担当課調査	横ばい						
	1人当たり公園面積	単位	7.08	7.17	7.13	7.13	7.07	7.09
	出典: 担当課調査	横ばい						

事業の効果	公園施設や「みどり」を適正に管理することにより、安心して快適なうおいのある空間を市民に提供できます。
-------	--

令和3年度の実施内容	公園の維持管理を行いました。
------------	----------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	施設修繕 市内各公園維持管理業務 危険木伐採及び更新 策定業務発注	施設修繕 市内各公園維持管理業務 樹木剪定計画検討 策定業務	施設修繕 市内各公園維持管理業務 樹木剪定計画作成 樹木点検調査 公園禁煙化周知 策定業務	市内各公園維持管理業務などの発注 施設修繕 市内各公園維持管理業務 樹木点検調査結果 樹木管理計画作成 公園禁煙化周知 策定業務

A. 必要性	●高 ○中 ○低 市民が都市公園を安全で快適に利用するために不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 公園でのボランティアの清掃で発生したゴミの回収を委託化するなど、効率化を進めてきました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 都市公園を運営する上で主となる事業であり、限られた予算の中で適正かつ効率的に事業を実施しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 都市公園の維持管理が適正かつ効率的に実施されており、安全で快適な空間を市民に提供しました。公園禁煙化に向けた周知活動を行いました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 都市公園数は年々増加しており、より効率的、効果的な公園の維持管理が必要となります。
備考	

事業名	公園施設維持管理事業	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民が公園等を安全で快適に利用できるよう維持します。		
	対象	市民 公園・緑地及び児童遊園の利用者		
	内容	公園等にある電気施設や遊具の点検の実施、砂場の殺菌等を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	都市公園法 豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		60,288 (79,968)	52,391 (68,861)	54,136 (74,475)	57,707 (77,114)	56,831 (76,741)	56,079 (75,759)
細事業費内訳	需用費	239	334	260	301	264	29
	委託料	57,068	47,482	49,301	54,179	53,587	53,070
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	2,981	4,575	4,575	3,227	2,980	2,980
	人件費	19,680	16,470	20,339	19,407	19,910	19,680
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	16,839	26,179	22,183	16,302	14,472	15,099
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	43,449 (63,129)	26,212 (42,682)	31,953 (52,292)	41,405 (60,812)	42,359 (62,269)	40,980 (60,660)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園施設維持管理事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	開設公園数	単位 横ばい	483	473	474	475	478	479
	出典: 担当課調査							
	遊具設置数	単位 横ばい	2,266	2,084	2,085	2,045	2,017	2,017
	出典: 担当課調査							
	新設数	単位 上向き		85	11	294	718	900
	出典: 担当課調査							

事業の効果	公園施設を適正に管理することにより、利用者の安全性や快適性を確保できます。
-------	---------------------------------------

令和3年度の実施内容	公園の遊具や水景施設等の維持管理を行いました。
------------	-------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	砂場殺菌業務 有料駐車場管理業務 公園駐車場土地借上げ支払い 噴水点検業務	砂場殺菌業務 遊具点検業務 有料駐車場管理業務 噴水点検業務	遊具点検業務 有料駐車場管理業務 噴水点検業務	遊具点検業務 有料駐車場管理業務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>都市公園を安全で快適に利用するために、施設管理として不可欠な事業になります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>限られた予算を有効に利用し事業を実施するとともに、受益者負担の考えから使用料も設定しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>都市公園を運営する上で主となる事業であり、限られた予算の中で適正かつ効率的に事業を実施しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公園施設の維持管理を適正かつ効率的に実施しており、安全で快適な空間を市民に提供しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>都市公園数は年々増加しており、より効率的、効果的な公園の維持管理が必要になります。</p>
備考	

事業名	公園等自主管理協定制度事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市民との協働とパートナーシップを進め、住民が主体となって公園の管理運営を行うことにより、公園に愛着を持ち、コミュニティ醸成の場としての利用を促進します。		
	対象	市民		
	内容	公園での清掃活動等に関する協定を市と団体で締結し、活動内容について役割分担し、公園の運営を行います。その活動に対して交付金を支払います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		10,983 (22,498)	10,765 (21,484)	10,623 (23,530)	10,667 (23,634)	9,769 (21,014)	7,880 (19,395)
細事業費内訳	需用費	1,094	1,369	1,277	1,094	1,267	1,012
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	9,788	9,099	9,091	9,133	8,386	6,728
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	101	297	255	441	116	141
	人件費	11,515	10,719	12,907	12,967	11,245	11,515
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	45	340	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	10,983 (22,498)	10,765 (21,484)	10,578 (23,485)	10,327 (23,294)	9,769 (21,014)	7,880 (19,395)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園等自主管理協定制度事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	自主管理協定箇所数	222	219	215	217	217	213
	出典: 担当課調査						
	愛護活動箇所数	118	107	109	117	117	136
	出典: 担当課調査						

事業の効果	市民との協働とパートナーシップにより、行政が単独で管理するよりも、きめの細やかな維持管理が可能となります。
-------	---

令和3年度の実施内容	公園等自主管理協定制度に係る事務等を行いました。
------------	--------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	清掃用具の貸与 前年度分交付金支払い	清掃用具の貸与 広報活動	清掃用具の貸与 愛護通信発行	清掃用具の貸与 愛護通信発行 交付金支払い事務

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>自主管理協定制度に基づき、団体と行政との役割分担を明確にして協働で公園管理をすることにより、きめ細かい管理が可能となっています。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>行政ができないような、きめ細かい管理が可能です。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ●部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>清掃活動だけではなく、コミュニティ醸成の場としての目的もあることから、事業効果を上げるには、継続的な事業の実施が必要です。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>協働で公園を管理することにより、きめ細かい管理が可能となるとともに、公園等に愛着を持ってもらえるなど、一定の成果を上げています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>現在、自主管理協定を締結している公園数は、全公園の半分以下であり、今後も協働とパートナーシップにより公園の維持管理を進めます。制度を立ち上げてから6年以上が経過しており、今後、清掃頻度や交付金の取り扱いなど、内容の一部見直しも考えられます。</p>
備考	

事業名	公園に関する開発許可関連事務	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	402500 開発審査課		

事業の概要	目的	開発行為において公園及びオープンスペースを創出し、良好な市街地環境の保全及び形成を図ることで調和のとれた住みよいまちづくりを推進します。		
	対象	事業者その他団体 開発主体（個人や開発業者など）		
	内容	開発行為区域の面積の3%以上の面積の公園、緑地又は広場の設置（帰属公園）及びオープンスペースの設置について調整を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	恒常的	年度（年度）～年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市公園法・都市計画法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府自然環境保全条例・自然環境の保全と回復に関する協定実施要綱
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市都市公園条例・豊中市都市公園条例施行規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額	()内は人件費、公債費を含む	5 (2,840)	10 (4,060)	10 (5,463)	5 (2,137)	8 (3,698)	5 (2,840)
細事業費内訳	需用費	5	10	10	5	8	5
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	2,835	4,050	5,453	2,132	3,690	2,835
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	5 (2,840)	10 (4,060)	10 (5,463)	5 (2,137)	8 (3,698)	5 (2,840)	
()内は人件費、公債費を含む							
補助金制度等	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	公園に関する開発許可関連事務
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	開発帰属公園数	単位	192	182	186	188	191	191
	横ばい	ケ所						
	出典: 担当課調査							
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	開発行為で整備された公園等によって良好な市街地環境の保全及び形成を図ります。
-------	--

令和3年度の実施内容	都市計画法や土地利用に関する条例に基づく開発協議を行いました。
------------	---------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	開発協議	開発協議	開発協議	開発協議

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>法や条例に基づく事業であり、良好な市街地環境の保全及び形成に必要です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>法や条例に基づく事業であり、必要最小限の経費で実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>法や条例に基づく事業であり、必要最小限の経費で実施しています。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>適正に公園などの公共施設が配置されており、みどりの空間を創出しています。今後は、帰属される公園の規模など、検討する必要があります。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>法や条例に基づき帰属される公園については、その管理方法など、あり方について、今後も関係部局と連携をとって検討します。</p>
備考	

事業名	花いっぱい運動事業	実施計画掲載区	分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	市民参加による花壇活用や地域での草花あふれるまちづくりを推進し、癒しや安らぎ、潤いや季節感を感じることができる空間の創出と都市景観の形成を図ります。			
	対象	市民			
	内容	駅前や道路等におけるフラワーポットや花壇などの草花、バラ園や花しょうぶ園などの育成管理を行うとともに、イベント等における種子や球根の配付等により、市民等の地域での草花活動を支援します。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	恒常的	昭和49年度（1974年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	みどりの大阪推進計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		40,330 (42,841)	33,331 (40,045)	34,506 (41,598)	35,532 (41,664)	35,397 (38,759)	34,938 (37,449)
細事業費内訳	需用費	251	227	250	215	238	209
	委託料	40,044	33,070	34,221	35,282	35,124	34,694
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	35	35	35	35	35	35
	人件費	2,511	6,714	7,092	6,132	3,362	2,511
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	40,330 (42,841)	33,331 (40,045)	34,506 (41,598)	35,532 (41,664)	35,397 (38,759)	34,938 (37,449)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	花いっぱい運動事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	草花管理花壇面積	単位 横ばい	700	612	612	591	591	614
	出典: 担当課調査							
	草花管理等フラワーポット設置数	単位 横ばい	1,650	1,616	1,615	1,567	1,569	1,570
	出典: 担当課調査							
		単位						
		出典:						

事業の効果	市民参加による地域での草花あふれるまちづくりが進み、癒しや安らぎ、潤いや季節感を感じることができる空間の創造と都市景観が形成されます。
-------	---

令和3年度の実施内容	市民との協働による草花の育成管理や、花いっぱい運動の啓発をするとともに、駅前のフラワーポット等の草花やバラ園、花しょうぶ園の維持管理を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 駅前や道路等の草花緑化 バラ園や花しょうぶ園の育成管理 花いっぱい運動の推進 市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前や道路等の草花緑化 バラ園や花しょうぶ園の育成管理 花いっぱい運動の推進 市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前や道路等の草花緑化 バラ園や花しょうぶ園の育成管理 花いっぱい運動の推進 市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理 花いっぱい運動写真の展示 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前や道路等の草花緑化 バラ園や花しょうぶ園の育成管理 花いっぱい運動の推進 市民との協働による花苗の育成及び草花の育成管理

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>季節感やうるおいのあるまちなみの創造とやすらぎのある都市景観の充実を図るため、草花による緑化活動が必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>駅前等草花及びバラ園、花しょうぶ園の維持管理を事業者に委託するとともに、豊中緑化リーダー会への委託など、市民との協働により、花壇やフラワーポットの一部を管理しており、効率的な維持管理を行いました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民との協働により一部の業務を実施しており、委託が可能な業務は事業者に委託しました。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>市民との協働や事業者への委託により、費用の縮減を図りました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>駅前等の草花やバラ園などの維持管理、市民との協働による地域での花苗や草花の育成支援による緑化を推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>草花による緑化を推進するにあたり当事業は不可欠なため、引き続き、事業の効果や成果を検証しながら当事業を推進します。</p>
備考	

事業名	ヒメボタル保全事業	実施計画掲載区分	掲載継続
施設コード	99999024 ヒメボタル生息地保全		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	432000 維持修繕課		

事業の概要	目的	大阪府などで絶滅危惧種又は準絶滅危惧種に指定されている希少なヒメボタルとその生息地である「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」について、市民との協働による保全活動などによりヒメボタル発光数（発生数）を維持並びに啓発活動を行います。		
	対象	市民 一般市民、保全区域内の土地所有者		
	内容	都市緑地法や助成制度等により生息地を保全するとともに、市民との協働（ヒメボタル保護者会）による竹間伐、林床整備などの保全活動やヒメボタルの発光（発生）数調査を実施します。また、自然環境学習としてヒメボタル学習会・観察会及び環境展へのパネル出展等の啓発を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成04年度（1992年度）～ 年度（ 年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（市民と行政で組織するヒメボタル保護者会）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	都市緑地法
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市環境基本計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input checked="" type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		6,048 (38,019)	1,984 (4,981)	3,135 (8,736)	3,473 (28,030)	2,066 (32,951)	5,408 (37,379)
細事業費内訳	需用費	268	78	218	262	142	133
	委託料	150	100	150	150	150	150
	補助金等	368	681	376	352	352	325
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	4,132	0	0	0	0	3,675
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,130	1,125	2,391	2,710	1,422	1,125
	人件費	5,751	2,997	5,248	4,838	6,232	5,751
公債費	26,220	0	353	19,719	24,653	26,220	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1	7	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	6,047 (38,018)	1,977 (4,974)	3,135 (8,736)	3,473 (28,030)	2,066 (32,951)	5,408 (37,379)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	ヒメボタル保全事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	ヒメボタル保全区域管理作業回数 横ばい	単位	8	6	6	6	8	8
	出典: 担当課調査	回						
	ヒメボタル学習会・観察会参加者数 横ばい	単位	200	101	123	222	0	0
	出典: 担当課調査	人						
	ヒメボタルの生息状況 上向き	単位	3,000	2,633	6,096	7,034	4,612	1,537
	出典: 担当課調査	匹						

事業の効果	生物多様性が重要視される中、大阪府で準絶滅危惧種となっているヒメボタルを保全する事業を実施することにより、市内に残された生息地を確保することができます。また、ヒメボタル学習会・観察会には毎年、多くの申込者数があり、自然環境保全に対する意識の向上が伺えます。
-------	--

令和3年度の実施内容	ヒメボタル保全区域管理作業、ヒメボタル保全助成金の交付、環境展パネル作成・展示、ヒメボタル保護者会の会議、特別緑地保全地区夜間パトロール、ヒメボタル幼虫調査等を行いました。また、特別緑地保全地区防護柵改修工事を行いました。
------------	---

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ヒメボタル保護者会の会議の開催 特別緑地保全地区夜間パトロール 	<ul style="list-style-type: none"> 特別緑地保全地区管理作業 ヒメボタル保護者会の会議の開催 特別緑地保全地区防護柵回収工事 	<ul style="list-style-type: none"> 特別緑地保全地区管理作業 環境展パネル等作成・展示 ヒメボタル保護者会の会議の開催 特別緑地保全地区防護柵回収工事 ヒメボタル幼虫調査 	<ul style="list-style-type: none"> 特別緑地保全地区管理作業 ヒメボタル保全助成金の交付 特別緑地保全地区防護柵回収工事 ヒメボタル保護者会の会議の開催

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ヒメボタルは大阪府で準絶滅危惧種に指定されており、市内で唯一のヒメボタル生息地を保全する事業として不可欠なものとなっています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>ヒメボタルの生息地の確保のため、土地所有者への助成金等に費用を要していますが、市民との協働により、管理作業や啓発事業、生息状況の把握においては、低コストで展開することができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民との協働で事業を進めており、委託可能な業務は、委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>市民との協働はもとより、自然保護に精通したNPO法人への委託により、費用面等を考慮した事業者委託に努めています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働による保全活動において、希少な種であるヒメボタルの生息地の保全ができています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民との協働も軌道に乗っており、最小限の資源投資に努めながら十分な成果も得られていることから、今後においても内容を精査し現状の施策を継続します。また、平成27年度に都市緑地法に基づき指定した「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」について、更なる保全とより効果的な自然環境啓発を実施します。</p>
備考	

事業名	自然環境啓発事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	身近な自然や生き物の観察・学習・調査等を通じて自然環境に対する興味・関心を高めるとともに、知識を深め、親しみを持つことで自然環境を保全する重要性を啓発します。			
	対象	市民 一般市民、民間施設、小・中学校、こども園			
	内容	自然環境についての講座の開催や体験型の啓発イベント等を委託や市民との協働により実施します。また、ふれあい緑地1街区のビオトープを活用した自然環境啓発や5年ごとに実施するビオトープ調査により、市内のビオトープの設置状況の把握を行います。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	恒常的	平成11年度（1999年度）～ 年度（ 年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（とよなか市民環境会議アジェンダ21）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市環境基本計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		3,953 (8,894)	3 (651)	9 (1,239)	2,371 (6,635)	3,227 (9,459)	3,900 (8,841)
細事業費内訳	需用費	12	3	0	7	43	6
	委託料	3,941	0	0	2,364	3,182	3,894
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	9	0	3	0
	人件費	4,941	648	1,230	4,264	6,232	4,941
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	3,953 (8,894)	3 (651)	9 (1,239)	2,371 (6,635)	3,227 (9,459)	3,900 (8,841)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	自然環境啓発事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	自然環境保全に関するイベントへの参加者数 上向き	400	503	509	449	357	352
	出典: 担当課調査						
	ふれあい緑地ビオトープでの自然環境啓発イベント参加者数 上向き	2,000	-	-	-	-	1,804
	出典:						
	出典:						

事業の効果	自然環境保全に関するイベントへの参加者数は、ここ数年高水準で推移しており、自然環境保全に対する興味・関心の向上が伺えます。また、ビオトープの設置状況を把握することにより、今後の施策推進に役立てるとともに、環境学習の推進に繋がっています。
-------	--

令和3年度の実施内容	自然環境啓発イベント、ふれあい緑地1街区自然学習教室、ビオトープ台帳の整理・更新等を行いました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境啓発イベントの実施 ふれあい緑地1街区自然学習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境啓発イベントの実施 ふれあい緑地1街区自然学習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境啓発イベントの実施 ふれあい緑地1街区自然学習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境啓発イベントの実施 ふれあい緑地1街区自然学習教室の実施 ビオトープ台帳の整理・更新

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>自然学習講座、親子向け体験型自然環境学習、講座形式の環境学習、身近な生き物やビオトープ調査等により、多角的に自然環境啓発を推進する事業となっています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>自然保護に精通した市民との協働や委託により、コスト低減や内容の充実を図ることができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民との協働などにより事業を進めています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>市民との協働などによりコスト低減を図ります。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民との協働などにより、ボリュームのある業務を円滑に遂行することができており、自然環境啓発イベントのここ数年の推移は高水準で横ばいとなっており、多くの市民への自然環境啓発意識の向上を図れています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民との協働も軌道に乗っており、最小限の資源投資に努めながら十分な成果も得られていることから、今後においても内容を精査し現状の施策を継続します。また、5年ごとに実施しているビオトープ調査により、市内のビオトープの設置状況を把握し、今後の施策推進に役立てるとともに、自然環境啓発に努めます。</p>
備考	

事業名	花とみどりの相談所施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	171001005 花とみどりの相談所		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	花とみどりの育成や管理など緑化活動の推進とその啓発に努めるとともに、市民等による緑化活動拠点として、施設を維持管理します。		
	対象	その他 職員及び相談所に関わって活動している緑化リーダー		
	内容	花とみどりの相談所の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成元年度（1989年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	豊中緑化リーダー会		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	緑の相談所－都市緑化植物園－設置運営要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	花とみどりの相談所設置規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,546 (4,974)	1,908 (6,030)	1,547 (5,609)	2,264 (6,934)	1,987 (7,093)	1,396 (4,824)
細事業費内訳	需用費	245	858	476	1,190	791	188
	委託料	1,131	980	1,035	1,029	1,100	1,070
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	170	70	36	45	96	138
	人件費	3,428	4,122	4,062	4,670	5,106	3,428
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,546 (4,974)	1,908 (6,030)	1,547 (5,609)	2,264 (6,934)	1,987 (7,093)	1,396 (4,824)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	花とみどりの相談所施設管理						
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課						

			当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	花壇管理面積	単位	490	490	490	490	490	490
	出典: 担当課調査	m ²						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	花とみどりの育成や管理活動を推進する市民の活動拠点として、資源を効果的・効率的に活用できます。
-------	---

令和3年度の実施内容	花とみどりの相談所の維持管理を行いました。
------------	-----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設管理の委託発注 植物等育成管理 機械警備や保守点検などの支払	植物等育成管理 機械警備や保守点検などの支払	植物等育成管理 機械警備や保守点検などの支払	植物等育成管理 機械警備や保守点検などの支払

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	花とみどりの啓発を進める拠点として、また、花とみどりの活動をされている市民の拠点として活用されました。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	緑化リーダーの協力があり、花壇等の維持管理費の効率化が図れました。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
	緑化リーダーの協力による花壇等の維持管理を行いました。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	花とみどりの啓発を進める拠点として、緑化リーダーとの協働による管理を行いました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
備考	花とみどりの相談所施設は、良好に管理できており、今後も、花とみどりの啓発を進める拠点として、緑化リーダーとの協働により、効率的・効果的な維持管理に取り組みます。

事業名	花とみどりの相談所車両管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	花とみどりの相談所を運営するために必要な車両の維持管理を行います。		
	対象	その他 車両2台		
	内容	花とみどりの相談所で使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 その他
	事業期間	恒常的	平成元年度（1989年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	緑の相談所－都市緑化植物園－設置運営要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	花とみどりの相談所設置規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		495 (1,749)	1,652 (2,606)	1,567 (3,183)	1,450 (2,258)	577 (2,250)	430 (1,684)
細事業費内訳	需用費	129	372	303	166	49	66
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	366	1,279	1,264	1,285	527	364
	人件費	1,254	954	1,616	808	1,673	1,254
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	495 (1,749)	1,652 (2,606)	1,567 (3,183)	1,450 (2,258)	577 (2,250)	430 (1,684)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	花とみどりの相談所車両管理
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	車両数 下向き 出典: 担当課調査	単位 台	2	6	6	6	3	2
	出典:	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	市民との協働による緑化活動など、業務が効率よく遂行できます。
-------	--------------------------------

令和3年度の実施内容	花とみどりの相談所で使用する車両の管理を行いました。
------------	----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	日常点検 定期検査 借上げ料や燃料費などの支払	日常点検 借上げ料や燃料費などの支払	日常点検 定期点検 借上げ料や燃料費などの支払	日常点検 自主点検 借上げ料や燃料費などの支払

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>出張相談や出張講習会、市民との協働等でのみどりの啓発や育成管理に必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>出張相談や出張講習会、市民との協働等のみどりの啓発や育成管理に、必要最低限の車両台数で効率的に事業を行いました。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>車両の日常管理や定期的なメンテナンスを行いました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>日常管理や定期的なメンテナンスを行っているため、故障等の不備なく維持管理できました。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>車両の有効活用により、出張相談や出張講習会、市民との協働等のみどりの啓発や育成管理を円滑に進めます。</p>
備考	

事業名	公園みどり総合情報システムの運用	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	【緑化費公園みどり総合情報システムの運用を統合】豊中市基本図データベースを活用し、台帳をデジタル化することにより、効率かつ迅速に施設を管理します。		
	対象	内部 都市公園・緑地・児童遊園・街路樹など		
	内容	日々変化する公園施設や街路樹について、簡単かつ迅速に更新ができるように、公園管理の基礎となる都市公園台帳及び街路樹台帳をデジタル化し一元管理します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成19年度（2007年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		2,224 (10,674)	2,163 (4,917)	2,191 (7,368)	9,986 (15,163)	2,698 (10,428)	1,948 (10,398)
細事業費内訳	需用費	121	122	150	121	89	79
	委託料	1,004	985	985	8,810	1,552	1,003
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,099	1,056	1,056	1,056	1,056	867
	人件費	8,450	2,754	5,177	5,177	7,730	8,450
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	2,224 (10,674)	2,163 (4,917)	2,191 (7,368)	9,986 (15,163)	2,698 (10,428)	1,948 (10,398)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	公園みどり総合情報システムの運用
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	「公園みどり総合情報システム」により、簡単かつ迅速な更新作業を行うことができ、情報の共有化が可能となるなど、効率かつ効果的に施設の維持管理を行うことができます。
-------	--

令和3年度の実施内容	公園みどり総合情報システムの運用を行いました。
------------	-------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	システム保守点検委託発注 施設データ入力 苦情要望データ入力	施設データ入力 苦情要望データ入力	施設データ入力 苦情要望データ入力 遊具点検データ入力	施設データ入力 苦情要望データ入力 豊中の公園緑地分布図作製

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>当システムを運用し、公園施設や街路樹のデータ更新などを迅速に処理することができており、業務上において必要不可欠なものとなっています。</p>
--------	---

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>公園施設や街路樹のデータ検索が容易で、調査等のデータ収集など迅速に対応できます。</p>
--------	---

C. 運営方法	実施主体	○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善 公園施設や街路樹のデータ更新などを迅速に処理しています。

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事故があった場合、原因となった施設と同種の施設が他の公園に存在しているかを検索するなど、データ検索が容易にでき、効率的に運用しています。</p>
-------	---

総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>他市から視察を受けるなど、システムについては一定の評価があり、今後も、当システムを運用し、公園施設や街路樹の適正な維持管理を行います。</p>
------------	--

備考	
----	--

事業名	土木工事積算システムの運用	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	430500 基盤整備課 431500 基盤保全課 432000 維持修繕課 530500 技術部		

事業の概要	目的	土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務の効率化を図ります。		
	対象	内部		
	内容	豊中市における土木工事及び測量・調査・設計業務委託の発注手続きに必要な設計書を作成するにあたり、土木工事積算システムを利用して設計書の作成を行っており、その積算の根拠となる大阪府から通知される単価や積算基準の改訂、建設物価等の資料や見積金額の入力作業等により、土木工事積算システムの管理・運営を行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	恒常的	平成15年度（2003年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア
民間事業者	取組の有無： なし

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		857 (4,852)	807 (3,237)	793 (3,335)	817 (2,561)	856 (4,896)	817 (4,812)
細事業費内訳	需用費	40	25	0	0	39	0
	委託料	90	0	29	90	90	90
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	727	782	764	727	727	727
	人件費	3,995	2,430	2,542	1,744	4,040	3,995
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	857 (4,852)	807 (3,237)	793 (3,335)	817 (2,561)	856 (4,896)	817 (4,812)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	土木工事積算システムの運用						
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課						

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	設計・積算業務の効率化を図ることができます。
-------	------------------------

令和3年度の実施内容	土木工事積算システムの運用を行いました。
------------	----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	設計単価の改訂	積算基準の改訂	年度内設計単価の見直し	年度内設計単価の見直し

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務を効率的に行っており、事業を行う上で必要不可欠です。</p>
--------	--

B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務を効率的に運用しています。</p>
--------	---

C. 運営方法	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法	●妥当 ○要改善 土木工事積算システムを管理・運営することにより、設計・積算業務を効率的に運用しています。

D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>土木工事積算システムを管理・運営することにより、業務時間の短縮など効率的に運用しています。</p>
-------	--

総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>設計・積算業務を効率的に行う上で必要不可欠な事業であり、今後も土木工事積算システムを運用し、事業を行います。</p>
------------	---

備考	
----	--

非投資的

000729

令和4年度事業評価シート（令和3年度実施分）

総合計画	
基本政策	

[1/2]

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ施設管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	171001030 緑と食品のリサイクルプラザ		
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	生ごみ・剪定枝堆肥化事業の拠点となっている「緑と食品のリサイクルプラザ」の施設管理及び施設内の堆肥化機械を維持管理を行います。		
	対象	その他		
	内容	緑と食品のリサイクルプラザの維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	資源の有効な利用の促進に関する法律 循環型社会形成推進基本法 食品循環資源の再
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市立緑と食品のリ
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		2,362 (4,782)	1,615 (4,956)	2,737 (5,376)	2,405 (4,946)	2,449 (4,891)	2,734 (5,154)
細事業費内訳	需用費	1,980	1,404	2,239	2,187	2,229	2,509
	委託料	264	121	123	123	125	125
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	118	90	374	94	95	100
	人件費	486	1,341	656	574	492	486
公債費	1,934	2,000	1,983	1,967	1,950	1,934	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	2,362 (4,782)	1,615 (4,956)	2,737 (5,376)	2,405 (4,946)	2,449 (4,891)	2,734 (5,154)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ施設管理
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	消防用設備（消火器）点検回数	単位 横ばい	2	2	2	2	2
	出典: 担当課調査						
	堆肥化機械定期保守点検回数	単位 横ばい	2	1	1	1	1
	出典: 担当課調査						
	堆肥化機械修繕回数	単位 下向き	3	0	2	3	3
	出典: 担当課調査						

事業の効果	生ごみ・剪定枝堆肥化事業を停滞させることなく、円滑に事業を推進することができます。
-------	---

令和3年度の実施内容	緑と食品のリサイクルプラザの維持管理を行いました。
------------	---------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況		<ul style="list-style-type: none"> 消防用設備（消火器）の点検 堆肥化機械の保守点検 		<ul style="list-style-type: none"> 消防用設備（消火器）の点検 浄化槽・貯留槽の清掃 堆肥化機械の修繕

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>安定した堆肥の製造を行うために、日常的な点検の強化や予防修繕などの維持管理が必須になってます。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>緊急的な堆肥化機械の修繕以外は、保守点検の際にまとめて実施するなど、コスト低減に努めています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>委託が必要な堆肥化機械の保守点検、消防用設備（消火器）の点検、浄化槽・貯留槽の清掃について、事業者に委託しています。</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>総合的な施設管理は職員がおこなっていますが、堆肥の製造を委託化したことにより、日常的な施設の維持管理は事業者が実施しました。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>堆肥化機械の日常的な点検や清掃等の実施により、安定した堆肥の製造に努めることができています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>継続的に事業を実施していくために、堆肥化機械の日常的な点検や予防修繕等により施設の維持管理を実施します。また、堆肥化機械の効率的な活用を検討し、光熱水費や修繕費用等の削減を図ります。</p>
備考	

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ車両管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	生ごみ・剪定枝堆肥化事業の実施拠点となっている「緑と食品のリサイクルプラザ」で使用する車両の維持管理を行います。		
	対象	その他		
	内容	緑と食品のリサイクルプラザで使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 その他
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	資源の有効な利用の促進に関する法律 循環型社会形成推進基本法 食品循環資源の再
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市立緑と食品のリ
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		915 (1,806)	1,051 (1,474)	755 (1,575)	927 (1,501)	477 (969)	791 (1,682)
細事業費内訳	需用費	854	988	725	868	447	733
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	61	63	30	59	30	59
	人件費	891	423	820	574	492	891
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	915 (1,806)	1,051 (1,474)	755 (1,575)	927 (1,501)	477 (969)	791 (1,682)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ車両管理
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03
指標	ショベルローダー定期自主検査回数	単位 横ばい	1	1	1	1	1
	出典: 担当課調査						
	軽ダンプ定期車検回数	単位 横ばい	1	1	0	1	0
	出典: 担当課調査						
		単位					
	出典:						

事業の効果	生ごみ・剪定枝堆肥化事業を停滞させることなく、円滑に事業を推進することができます。
-------	---

令和3年度の実施内容	緑と食品のリサイクルプラザで使用する車両の管理を行いました。
------------	--------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> ・ショベルローダー及び軽ダンプの日常的な維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ショベルローダー及び軽ダンプの日常的な維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ショベルローダー及び軽ダンプの日常的な維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ショベルローダーの定期自主検査 ・ショベルローダー修繕 ・ショベルローダー及び軽ダンプの日常的な維持管理 ・軽ダンプの車検

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>堆肥の製造に必要なショベルローダー及び軽ダンプの維持管理が必要です。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>緊急的な修繕以外は、定期点検等の際にまとめて実施するなど、コスト低減を図ります。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>車両の法定点検について、事業者者に依頼しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>法定点検は、その資格を有するものが実施する必要があるため、事業者者に依頼していますが、日常的な車両管理は市と堆肥を製造する委託事業者で実施しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>定期点検などの維持管理を徹底することにより、円滑に事業を推進することができています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>継続的に事業を実施していくために、引き続き、車両の維持管理に努めるとともに、老朽化したショベルローダー及び軽ダンプの更新について検討していく必要があります。</p>
備考	

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ主催事業	実施計画掲載	非掲載
施設コード		区	分
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課		
関連部局・課	230100 環境政策課 232000 減量計画課 600500 学校給食課		

事業の概要	目的	食品リサイクル法など循環型社会形成に資する様々な法律等の主旨に則り、地球環境問題に対する行政の率先垂範として、学校給食から排出される生ごみと街路樹等の剪定枝の堆肥化（再資源化）及び焼却量の減少（減量化）を図るとともに、製造した堆肥の配布・頒布、市の事業等への活用及び堆肥を活用した資源循環啓発により、循環型社会づくりを推進します。		
	対象	市民 一般市民、市内農家、こども園、小・中学校、花いっぱい運動ネットワークなど		
	内容	堆肥化施設「緑と食品のリサイクルプラザ」において、学校給食の調理くずや食べ残し等に、街路樹等の剪定枝チップを混合して堆肥「とよっぴー」を製造します。また、堆肥の製造とあわせて堆肥を活用した堆肥化講習会、堆肥化施設の見学対応、野菜の植付けや収穫等を行う農体験学習、農業や食育などをテーマとした講座型環境学習などの資源循環啓発業務を委託により実施します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	恒常的	平成14年度（2002年度）～ 年度（ 年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input checked="" type="checkbox"/> その他（とよなか市民環境会議アジェンダ21）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	資源の有効な利用の促進に関する法律 循環型社会形成推進基本法 食品循環資源の再
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市環境基本条例 豊中市環境の保全等の推進に関する条例 豊中市立緑と食品のリ
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H29	H30	R01	R02	R03
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		9,546 (11,652)	4,666 (10,507)	7,811 (9,451)	7,905 (10,857)	8,252 (10,794)	8,972 (11,078)
細事業費内訳	需用費	739	637	484	459	731	540
	委託料	6,489	3,919	5,583	5,682	5,687	6,457
	補助金等	53	0	0	0	0	53
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	1,634	1,627	0	0
	その他	2,265	110	110	137	1,834	1,922
	人件費	2,106	5,841	1,640	2,952	2,542	2,106
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	9,546 (11,652)	4,666 (10,507)	7,811 (9,451)	7,905 (10,857)	8,252 (10,794)	8,972 (11,078)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	緑と食品のリサイクルプラザ主催事業
所管部局・課	233000 環境部・公園みどり推進課

		当該年度目標値	H29	H30	R01	R02	R03	
指標	堆肥の配布・頒布量	単位 横ばい	120	107	106	89	76	92
	出典: 担当課調査							
	農体験学習	単位 上向き	1,500	2,943	1,522	2,727	479	743
	出典: 担当課調査							
	講座型環境学習参加者数	単位 上向き	1,000	3,070	406	1,982	177	54
	出典: 担当課調査							

事業の効果	食品リサイクル推進の核となる事業で、配布・頒布数に制限を設けるほど、製造した堆肥の需要が多いことから、市民からも高い評価を得ていると思われます。また、農家と連携し、堆肥を使用して栽培した野菜等の学校給食への提供や頒布を通じて、「食の循環の輪」の構築と地産地消についても推進することができます。さらに、学校給食の残渣を利用していることから食育にも寄与しており、多様な成果を上げています。
-------	--

令和3年度の実施内容	堆肥「とよっぴー」の製造、堆肥の配付・頒布、農体験学習・講座型環境学習の実施、施設見学の対応、堆肥化・栽培講習会、堆肥の成分分析、「緑化用パーク」の製造・配付等を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥「とよっぴー」の製造 堆肥の配布・頒布 堆肥化等講習会の実施 農体験学習の実施 講座型環境学習の実施 施設見学の対応 「緑化用パーク」の製造・配布 	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥「とよっぴー」の製造 堆肥の配布・頒布 堆肥化等講習会の実施 農体験学習の実施 講座型環境学習の実施 施設見学の対応 「緑化用パーク」の製造・配布 	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥「とよっぴー」の製造 堆肥の配布・頒布 堆肥化等講習会の実施・農体験学習の実施 講座型環境学習の実施 施設見学の対応 堆肥の成分分析 「緑化用パーク」の製造・配布 	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥「とよっぴー」の製造 堆肥の配布・頒布 堆肥化等講習会の実施 農体験学習の実施 講座型環境学習の実施 施設見学の対応 「緑化用パーク」の製造・配布

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>資源循環施策の核となる事業であり、市民からの需要・評価も高い事業であるとともに、先進的な事例として他市町村からも関心が高い事業です。また、当事業は食育にも寄与しています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>食品リサイクルに精通した市民との協働や委託化により、コスト低減や内容の充実を図ることができています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市民との協働で事業を進めており、協働以外のところでは、堆肥の製造及び委託する必要がある業務は事業者へ委託しました。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>平成29年度より堆肥の製造を委託化したことや、市民との協働及び障害者支援施設の活用などにより、費用面等を考慮した事業の実施を図ります。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>堆肥化施設「緑と食品のリサイクルプラザ」を拠点に、市民との協働による堆肥「とよっぴー」の配布・頒布や施設見学対応・農体験等により、当事業の最終目的である循環型社会の推進を図ることができています。再資源化はもとより、生ごみや剪定枝の焼却量の減少にも繋げることができています。</p>
総合評価 今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市民との協働も軌道に乗っており、最小限の資源投資に努めながら十分な成果も得られていると考えられ、今後も事業内容を精査するとともに、堆肥の製造と資源循環啓発を併せて委託することにより、更に効果的な事業実施を図ります。</p>
備考	堆肥の原材料に給食残渣を使用しているため、堆肥の製造量に制限があることから製造量や販売量を増加させることは困難です。